

■新技術の評価情報チェックリスト(H22. 10月現在)

追加された技術
変更になった技術

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
土工	掘削工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	高所岩盤掘削機による岩盤掘削工法	KT-010075-V	工法	高所急斜面の岩盤掘削工事	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		高所法面掘削機による掘削工法	KT-010076-V	工法	高所法面の切取り・切り崩し・掘削・伐根・整形・既設モルタルの取り壊し、コンクリート法枠ブロックの取り壊し作業	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		セーフティークライマー工法	CG-070003-V	工法	高所急傾斜地における切り崩し・掘削・整形・除根・既設モルタルの取壊し作業などを、ラジコン操作(機械無人化施工)と、独自の機械・ワイヤー設置方法により迅速かつ安全に施工する技術。	
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	岩盤切削機サーフィスマイナー	CG-990014-V	工法	岩盤掘削工事において、発破の使用が制限される場合に、低騒音・低振動・低粉塵の機械施工を実現したもので、中硬岩から硬岩までの岩盤に対して掘削作業を可能にした。	
	埋戻工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		石炭灰気泡混合軽量土	SK-020003-V	工法	石炭灰気泡混合軽量土とは、気泡混合土工法(セメント・細骨材・水及び気泡から構成される気泡混合軽量土を軽量盛土材として用いた工法)の原料土として通常使用される「砂」の全量を、石炭火力発電所から発生する石炭灰のうちコンクリート用フライアッシュJS II種またはIV種に置き換えて使用する
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		灰テックベース	SK-050013-V	材料	フライアッシュを粒状地盤材料とする技術
	締固め工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		3次元情報とαシステムによる情報化施工	KT-050054-V	システム	3次元CADならびに振動ロー加速度応答を利用した地盤剛性評価装置を適用した情報化施工
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可	H20年度活用促進技術	万能土質改良機による建設発生土再利用システム	KK-980012-V	工法	土質性状の異なる複数の建設発生土等を組み合わせ、粒度改良や含水比改善を行うことにより、要求品質基準を満足する盛土材料を製造する物理的混合処理技術
	土工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		マッドラップ工法	KT-010211-V	工法	河川や湖沼等の汚濁底泥除去に伴い発生する高含水難脱水性泥土を急速脱水し、同時に固化処理することで減容化
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		袋詰脱水処理工法	KT-020065-V	工法	高含水比軟弱土をジオテキスタイル製透水袋に充填し、脱水を促進して土工材料(盛土材や埋土材、植栽基盤、他)として利用する技術
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		中性化固化改良工法	QS-030034-V	工法	泥土(浚渫土・建設汚泥)を改良機と固化材を用いて瞬時に改良、再資源化するシステム工法
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可	設計比較対象技術	汚泥改良工法	SK-980021-V	工法	建設汚泥を100%盛土等へリサイクルしようとする工法であり、本法の処理技術は、無機性の汚泥を対象とし、無機固化剤マデックスを添加攪拌を行うことにより、団粒固化させ、再利用を可能とする一連の処理技術
<input type="checkbox"/>					現場での試行可		ホントラン工法	TH-020042-V	工法	建設汚泥や浚渫土砂、軟弱土等に古紙破砕物、セメント系固化材を添加・混合することで優れた強度特性、高い耐久性を有する盛土・埋戻し材にリサイクルする技術	
残土処理工								<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	ESR工法
	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		FTマッドキラー工法				CB-010011-V	工法	FTマッドキラーは吸水系の改良材でペーパースラッジ灰を基材に製造された、自然にやさしい改良材で、瞬時に改良可能で、化学的固結はせず、通常の宅地盛土から中性域が求められる水環境内の盛土に利用可能で、均一で大量な施工が可能	
	<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	オデッサシステム				TH-980015-V	工法	掘削あるいは基礎工事等により発生する性状不安定な微粒子を含む建設汚泥を再資源化施設「オデッサシステム」を用いて、数分で再利用可能な造粒物に処理するものである。	

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
土工	無人化施工			<input type="checkbox"/>	未実施		自走式土質改良機	KT-980459-V	工法	本技術は、建設発生土の有効利用、現場内利用の促進を目的に開発した自走式土質改良機で、従来はバックホウ混合や固定式プラントで対応していた。本技術の活用により、作業性・改良品質の向上と、作業時の粉塵発生を抑制した周辺環境に配慮した施工が期待できる。	
				<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度推奨技術候補 設計比較対象技術	リテラ(BZ210・BZ200・BZ120)	KK-980067-V	工法	現場内での安定処理工等において、自走式土質改良機リテラにより、改良機内で建設発生土等の原料土を固化材と均質に混合して改良土とし、再利用するための混合技術である。	
				<input type="checkbox"/>		試行には問題ないが、留意点に留意し、他の工法と比較して試行を検討する必要がある	環境に安全な無機系固化材	HR-050022-V	材料	各種汚泥に対する固化処理材(固化材)	
				<input type="checkbox"/>	未実施		SEリバーズ(セメント不含有品、一般・汚泥・防塵シリーズ)	KK-010008-V	材料	本技術は土木・建築工事において発生される建設発生土・建設泥土を、用途に応じた所定の品質に再資源化し、再利用するための石灰複合型土質改良材である。	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		建設機械遠隔操作システム	KT-980508-V	システム	災害復旧工事などにおける無人化施工	
				<input type="checkbox"/>	未実施		前田式無人化機械土工システム	SK-060025-V	システム	土工機械(バックホウ、ダンプトラック、不整地運搬車、ブルドーザ、ブレーカ)を約1000m程度離れた場所でもモニター画面だけを見ながら遠隔操縦し掘削・積込、運搬、土砂撒きだし整地及びび転石破砕作業を継続的に実施する技術	
	安定処理工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		中性化固化改良工法	QS-030034-V	工法	泥土(浚渫土・建設汚泥)を改良機と固化材を用いて瞬時に改良、再資源化するシステム工法
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可	設計比較対象技術	汚泥改良工法	SK-980021-V	工法	建設汚泥を100%盛土等にリサイクルしようとする工法であり、本法の処理技術は、無機性の汚泥を対象とし、無機固化剤マテックスを添加攪拌を行うことにより、団粒固化させ、再利用を可能とする一連の処理技術
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ホ`ンテン工法	TH-020042-V	工法	建設汚泥や浚渫土砂、軟弱土等に古紙破砕物、セメント系固化材を添加・混合することで優れた強度特性、高い耐久性を有する盛土・埋戻し材にリサイクルする技術
					<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	ESR工法	HR-060002-V	工法	建設発生土の土質改良について、事前調査による現場条件の把握、現場条件と配合設計による使用固化材の選定と添加量の決定、自走式土質改良機による土質改良、改良土を用いた土工の施工管理を一貫して行う技術
					<input type="checkbox"/>	未実施		自走式土質改良機	KT-980459-V	工法	本技術は、建設発生土の有効利用、現場内利用の促進を目的に開発した自走式土質改良機で、従来はバックホウ混合や固定式プラントで対応していた。本技術の活用により、作業性・改良品質の向上と、作業時の粉塵発生を抑制した周辺環境に配慮した施工が期待できる。
					<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度推奨技術候補 設計比較対象技術	リテラ(BZ210・BZ200・BZ120)	KK-980067-V	工法	現場内での安定処理工等において、自走式土質改良機リテラにより、改良機内で建設発生土等の原料土を固化材と均質に混合して改良土とし、再利用するための混合技術である。
					<input type="checkbox"/>	条件付試行可		ヒ素汚染土壌の不溶化剤	HK-060003-V	工法	ヒ素に汚染された土壌(自然由来)に対して、石膏粉からなる不溶化剤を添加・均一混合することで、土壌中のヒ素が不溶化され、ヒ素溶出量を基準値以下とすることができる。
					<input type="checkbox"/>	条件付試行可		サンプラスター工法	KT-070082-V	工法	建設工事等で発生する泥土について、石こう系特殊添加材を脱水促進材として混合し天日乾燥することにより、減容化を図ると共に締固め可能な第2種発生土から第4種発生土に改質する技術
					<input type="checkbox"/>	未実施		SEリバーズ(セメント不含有品、一般・汚泥・防塵シリーズ)	KK-010008-V	材料	本技術は土木・建築工事において発生される建設発生土・建設泥土を、用途に応じた所定の品質に再資源化し、再利用するための石灰複合型土質改良材である。
					改良土				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	
	<input type="checkbox"/>	未実施		自走式土質改良機					KT-980459-V	工法	本技術は、建設発生土の有効利用、現場内利用の促進を目的に開発した自走式土質改良機で、従来はバックホウ混合や固定式プラントで対応していた。本技術の活用により、作業性・改良品質の向上と、作業時の粉塵発生を抑制した周辺環境に配慮した施工が期待できる。

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
軽量盛土工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		マッドグリーン (パーバースラッジ系中性土壌固化剤)	KT-060032-V	製品	土質改良剤、土壌安定剤、土壌固化材(土壌固化剤)	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		制振ソルバック工法	CB-050035-V	工法	本技術は、道路交通振動対策として、土のう積層体(土あるいは土に類するものをバック)が有するエネルギー減衰効果の利点を用いて開発された振動低減対策技術である。	
	軽量盛土				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		石炭灰気泡混合軽量土	SK-020003-V	工法	石炭灰気泡混合軽量土とは、気泡混合土工法(セメント・細骨材・水及び気泡から構成される気泡混合軽量土を軽量盛土材として用いた工法)の原料土として通常使用される「砂」の全量を、石炭火力発電所から発生する石炭灰のうちコンクリート用フライアッシュJIS II種またはIV種に置き換えて使用する
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		気泡混合補強土工法	KT-980397-V	工法	HGS気泡混合土工法(気泡混合補強土工法)
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		発泡ビーズ混合軽量土工法	KT-980031-V	工法	土砂に超軽量な発泡ビーズを混合した軽量盛土材を製造・施工する技術
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		カルグリ	KT-010060-V	材料	本技術は、軽量盛土工事において、盛土材料に人工軽量骨材を用いることによって施工を簡便にできる技術で、従来はエアモルタルや発泡スチロールブロックなどで対応していたが、本技術の活用により、施工の簡便化と地下水位の高い場所での適用が期待できる
					<input type="checkbox"/>	未実施		FCB工法	KT-980624-V	工法	本技術は、気泡混合軽量土を軽量盛土材として用いる工法で、従来はL型、逆T型擁壁を用いた盛土工法や補強土壁工法で対応していたが、本技術の活用により軽量性、流動性、自立性を生かす事で、軟弱地盤上の荷重軽減、橋台背面の土圧軽減等の工法に期待が出来る
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		残存化粧型砕工法 「残存化粧型砕プロテックメーク」	CB-980007-V	工法	意匠性と耐久性に優れたコンクリート製残存化粧型砕
	超軽量盛土				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		残存型砕工法「残存型砕プロテックピ アスワンダー」	CB-980008-V	工法	施工性に優れたコンクリート製残存型砕
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ウォールブロック工法	QS-040024-V	工法	「ウォールブロック工法」はEPS軽量盛土工法での発泡スチロール保護用の壁体(壁面材)を安く、早く、簡単に作ることができる新しい保護壁面材付き軽量盛土工法
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可	設計比較対象技術	フォームライトW(R-PUR工法)	QS-990001-V	材料	「フォームライトW」は、現場発泡ウレタン軽量盛土(以下R-PUR)工法用に開発されたノンフロン材料
	その他				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		エスレンブロックCW	KT-070092-V	工法	流出抑制や地下水涵養のために、車道下に地下貯留槽を構築するプラスチック製品
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		石炭灰気泡混合軽量土	SK-020003-V	工法	石炭灰気泡混合軽量土とは、気泡混合土工法(セメント・細骨材・水及び気泡から構成される気泡混合軽量土を軽量盛土材として用いた工法)の原料土として通常使用される「砂」の全量を、石炭火力発電所から発生する石炭灰のうちコンクリート用フライアッシュJIS II種またはIV種に置き換えて使用する
	施工管理	施工管理		品質管理	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		3次元情報とαシステムによる情報化施工	KT-050054-V	システム	3次元CADならびに振動ローラ加速度応答を利用した地盤剛性評価装置を適用した情報化施工
出来形管理				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		3次元情報とαシステムによる情報化施工	KT-050054-V	システム	3次元CADならびに振動ローラ加速度応答を利用した地盤剛性評価装置を適用した情報化施工	
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	3次元マシンコントロールシステム3D-MC	KT-990421-V	システム	本技術は、土工事について、重機の土工板を自動で設計面通りに制御する技術で、従来は、オペレータが丁張り杭を見ながら手動で土工板を制御した。本技術の活用により、より安全でかつ安定した品質を得ることが期待できる。	

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要		
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4									
その他				<input type="checkbox"/>	条件付試行可		サンブラスター工法	KT-070082-V	工法	建設工事等で発生する泥土について、石こう系特殊添加材を脱水促進材として混合し天日乾燥することにより、減容化を図ると共に締固め可能な第2種発生土から第4種発生土に改質する技術		
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	H20年度推奨技術候補 少実績優良技術	「すぎとり土」の現場内選別工法	HK-030003-V	工法	「すぎとり土」を草根と土砂に選別し、土砂を現場内に流用出来るようにする工法		
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		KNBB工法	KT-980690-V	工法	無発破岩盤掘削工法		
				<input type="checkbox"/>	未実施		スタンドドライブ(SD)工法	SK-030015-V	工法	従来の法面鉄筋挿入工及びアンカー工はレッカーで削孔機械を吊り下げての施工が足場を仮設し足場上に削孔機械を置き施工を行っていましたが、本技術のSD工法はレッカー及び足場仮設を必要とせず、削孔機械をワイヤーで設置し無重機、無足場での施工を可能にしました。		
	法面整形工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		セーフティークライマー工法	CG-070003-V	工法	高所急傾斜地における切り崩し・掘削・整形・除根、既設モルタルの取壊し作業などを、ラジコン操作(機械無人化施工)と、独自の機械・ワイヤー設置方法により迅速かつ安全に施工する技術。		
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		表土ブロック移植工法	KT-050021-V	工法	自然環境の復元、自然再生工法		
	法面芝付工	張芝工	<input type="checkbox"/>	条件付試行可		e芝(イーシバ)	KT-060052-V	工法	屋上、舗装面などの人工地盤を緑化する技術			
	コンクリート法砕工	現場打ち法砕工			<input type="checkbox"/>	試行の必要なし		フィットフレーム工法	KT-980611-V	工法	グラウンドアンカーまたは鉄筋挿入工の受圧板として良好な性能を目指した現場打コンクリート砕工	
					<input type="checkbox"/>	未実施		ジオファイバー工法	KT-980183-V	工法	連続繊維補強土工による法面保護工法	
		現場吹付法砕工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		粉塵低減材ファイナッシュ	SK-010009-V	工法	コンクリートの粘性を適度に増加、および吹付け時の粉塵、リバウンド量を大幅に低減させる粉塵低減材。球形微粒子であるファイナッシュの空隙充填効果やボゾラン効果等により、吹付けコンクリートの初期強度と中長期強度が増加するとともに耐久性が向上する。
						<input type="checkbox"/>	未実施		モルタル・コンクリート用ひび割れ抑制ファイバー	HK-030007-V	材料	クラックバスター(ポリプロピレン繊維)をプレーンコンクリートに添加する事で、乾燥収縮ひび割れの抑制、コンクリート片の剥落の防止及び凍結融解抵抗性の向上を図ることができる
						<input type="checkbox"/>	条件付試行可		かんたん法砕工	HR-040015-V	工法	のり面表層の不安定化(侵食、表層すべり)を抑制し、斜面を保護するとともに、緑化により植物群落を造成し環境保全や美観等を向上する技術である。
						<input type="checkbox"/>	条件付試行可		リフレーム工法	KT-060046-V	工法	斜面の崩壊防止および緑化
	吹付法面取り壊し工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		セーフティークライマー工法	CG-070003-V	工法	高所急傾斜地における切り崩し・掘削・整形・除根、既設モルタルの取壊し作業などを、ラジコン操作(機械無人化施工)と、独自の機械・ワイヤー設置方法により迅速かつ安全に施工する技術。	
<input type="checkbox"/>					未実施		ReSP工法	KT-980212-V	工法	既設吹付モルタルの効果が完全に喪失する前に、補修・補強することによって、効果を再度高め、法面を再構築する工法		
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		PUC受圧板工法	KT-010006-V	工法	PC構造のプレキャスト受圧板(PUC受圧板)・ざぶとん裏込め材+各種永久アンカー工=地山の安定		

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
		プレキャストコンクリート板 設置工		<input type="checkbox"/>	試行の必要なし		ざぶとん裏込め工法	KT-040008-V	工法	凹凸地盤に受圧板を設置する際生じる受圧板ひび割れ・変形防止の為の裏込め工法	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		GET受圧板工法	KT-060002-V	工法	鑄鉄製受圧板(GET受圧板)+ざぶとん裏込め材+各種永久アンカー工=地山の安定	
	吹付工	モルタル吹付工		<input type="checkbox"/>	未実施		法面モルタル補強用ビニロン繊維	CG-070010-V	材料	ビニロン繊維を法面吹付けモルタルの補強繊維として用いることによって、収縮ひび割れの低減、凍結融解などに対する耐久性の向上、従来のモルタル吹付工法と同等の曲げ耐力を有することからラス金網の省略による省人・省力化、それに伴う工期短縮、及び美観保持を実現する。	
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ユニラップ工法	KT-980565-V	工法	ポンプを使用し、斜面に対して高強度($\sigma_{ck}=24N/mm^2$)の吹付構造物を構築する技術である。	
		コンクリート吹付工		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		粉塵低減材ファイナッシュ	SK-010009-V	工法	コンクリートの粘性を適度に増加、および吹付け時の粉塵、リバウンド量を大幅に低減させる粉塵低減材。球形微粒子であるファイナッシュの空隙充填効果やボゾラン効果等により、吹付けコンクリートの初期強度と中長期強度が増加するとともに耐久性が向上する。	
				<input type="checkbox"/>	未実施		ReSP工法	KT-980212-V	工法	既設吹付モルタルの効果が完全に喪失する前に、補修・補強することによって、効果を再度高め、法面を再構築する工法	
		種子吹付工		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		浄水汚泥・堆肥種子吹付工	HK-030029-V	工法	浄水場発生汚泥と家畜堆肥によるリサイクル植生基盤の造成	
				<input type="checkbox"/>	未実施		植物原料の粉塵防止剤	KT-060139-V	製品	土壌の飛砂・粉塵を抑制する粉塵防止剤。	
	客土吹付工		<input type="checkbox"/>	試行の必要なし		バイオ・オーガニック工法	CG-980020-V	工法	客土注入マット工		
	植生ネット工		<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	多機能フィルター	CG-980018-V	製品	通気透水自由の養生マットです。斜面に張り付けた後の降雨や散水によって表土に密着し、濡れても空隙率が変わらず豪雨時でも通気透水を妨げず、絶妙な排水作用で余分な水は浸透させず、防災機能に優れた斜面保護マットです。		
			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		森のタロー	KK-040041-V	製品	切土法面の緑化において、細断した間伐材を有効利用した植生マット。間伐材は緑化資材の被覆材として使用することで、保水効果、保温効果、浸食防止効果等を発揮し、さらに、腐食してからは有機物となるため、緑化に有効である。		
					<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ソイルクリート工法	CB-980023-V	工法	緑化基礎工となる簡易的な吹付のり枠により小區画化することにより生育基盤の安定を図り、枠内植生工により確実に目標とする植生導入を可能とし、なお小規模の表層崩壊防止機能を保持したのり面保護工
					<input type="checkbox"/>	試行の必要なし		バイオ・オーガニック工法	CG-980020-V	工法	客土注入マット工
					<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	多機能フィルター	CG-980018-V	製品	通気透水自由の養生マットです。斜面に張り付けた後の降雨や散水によって表土に密着し、濡れても空隙率が変わらず豪雨時でも通気透水を妨げず、絶妙な排水作用で余分な水は浸透させず、防災機能に優れた斜面保護マットです。
<input type="checkbox"/>					試行の必要なし		マザーソイル工法	CB-010041-V	工法	表土シードバンク活用工法	
<input type="checkbox"/>					現場での試行可		EG植栽バック	CB-050053-V	材料	急傾斜地等の植栽困難地において、簡便な苗木植栽を可能にする集水保水型植栽袋	
<input type="checkbox"/>					条件付試行可		植物発生材を植生基材吹付工に使用できる発酵調整剤	KT-050110-V	材料	伐採木の現場内再利用を可能にする	

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし		高次団粒SF緑化システム—SF緑化工 法.TG緑化工法、BF緑化工法、ER緑化 工法、MF緑化工法—	KT-980311-V	工法	高次団粒吹付技術で表土を再生する緑化工法—SF緑化工法.TG緑化工法、BF緑化工法、TS緑化工法、ER緑化工法、MF緑化工法
				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし		エコサイクル緑化工法	KT-990055-V	工法	廃棄物の有効利用によるリサイクル緑化工法
				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし	設計比較対象技術	ローピングウォール工法	QS-000021-V	工法	長繊維混入補強土一体緑化工法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	エコアップ緑化工法	QS-050010-V	工法	客土注入マット工による森林表土に含まれる埋土種子集団(土壌シードバンク)の活用
				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし		法面緑化工『土壌菌工法』	QS-980171-V	工法	有効土壌細菌による法面の永久緑化
				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし	少実績優良技術	オールグリーンニング工法	TH-020031-V	工法	環境配慮型短繊維混入高機能吹付緑化工法
				<input type="checkbox"/>	未実施		EMN厚層基材吹付工	QS-020013-V	工法	法面について浸食防止、飛散防止を行い確実に緑化する植生基材吹付工
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	アルファグリーン緑化吹付工法	TH-980001-V	工法	従来の客土吹付工・厚層基材吹付工で使用される合成樹脂系の養生剤に代わり、石灰(フライアッシュ)を主原料としたリサイクル型の無機系安定剤「アルファグリーン」を用いた緑化吹付工法
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ネッコチップ工法	CB-980067-V	工法	伐採木を破砕し、堆肥化などの処理をしていない生のチップ材と現地発生土(表土)を緑化資材として利用するリサイクル法面緑化工法で、表土の利用により、在来種を主体とした植生の保全と復元が可能である
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		デルチップ工法	QS-040019-V	工法	従来技術では、現場で多量に発生する木材は建設副産物の扱いで焼却処分していたのに対し、本技術はこれらの木材(伐採木・根 株)を機械で破砕してチップ化したものを、堆肥化することなく生チップのままに植生基盤材の主材料として有効利用するリサイクル緑 化工法である
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		斜面樹林化工法	QS-980148-V	工法	開発工事等により出現する法面に、採種から保管まで管理された良質な国内産自生種木本種子を用いて木本植物主体の植物群落 を3~5年程度で、確実に造成する技術である。
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	PRE(ピーアールイー)緑化工法	CG-020023-V	工法	道路開設などの建設工事によって発生する伐根、根株、剪定枝などの植物発生材を破砕し、現場内で植生基盤材として活用するた めの技術
				<input type="checkbox"/>	未実施		ジオファイバー工法	KT-980183-V	工法	連続繊維補強土工による法面保護工法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		アルプラス工法	QS-030056-V	工法	周辺に酸性土壌が出現しており、今後、酸性化が進行すると予測される土壌において、土壌酸度を矯正することで導入する植物が生 育しやすい生育基盤環境を作り出すとともに、導入植物を健全に生育させ、持続的な植物群落を形成する技術である。
				<input type="checkbox"/>	未実施		チップバック植生工法	HK-030025-V	工法	現場内で発生、または保管堆積されている伐根材やスキ取り土を緑化基盤材としてリサイクルする工法
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ミドリナール団粒緑化工法	KT-980420-V	工法	厚層基材吹付工法
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	三宝菌緑化システム	HK-060020-V	工法	現場で発生する伐木・伐根物を生育基盤材として使用する際に問題となる窒素飢餓等の生育障害について抑制・緩和できる。

法面工

植生工

厚層基材吹付工

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
				<input type="checkbox"/>	未実施		植物誘導吹付工	QS-980200-V	工法	法面全般の緑化を対象とし、建設発生木材類の破砕材を主要材料として吹付する基盤造成技術である。建設発生木材類の破砕材を堆肥化しないで用いるリサイクル型緑化技術である。耐久性に優れ、長期の耐侵食性品質が確保・維持できる。破砕材に使用する根株に表土が付いているため、表土に埋蔵されている多種多様な自生種の発芽が期待できる。
				<input type="checkbox"/>	未実施		ウィングロック植生工法	QS-980189-V	工法	環境・景観面で問題のあるモルタル・コンクリート吹付面等を全面緑化できる技術であり、モルタル・コンクリート吹付面に羽根板付アンカー「ウィングアンカー」を千鳥状に設置し、基盤砂12cmと植生基材3～5cmの二層構造の生育基盤を造成する超厚層基材吹付工法である。
				<input type="checkbox"/>	未実施		ローピングショット工法・ローピングソイル工法	TH-980104-V	工法	長繊維混入厚層基材吹付工および客土吹付工、ジオテキスタイル(土質安定用繊維材)技術の応用である長繊維の利用は、厚層基材吹付工(植生基材吹付工)や客土吹付工の菱形金網や植生ネットの代用として、省力化・工期短縮・コスト縮減・耐侵食性向上を図る。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		自生種回復緑化工法	CG-080004-V	工法	本技術は、外来植物を使用せず埋土種子が含まれた森林表土を採取し、植生基材中に混合したうえで法面へ吹き付ける法面緑化工法である。従来、輸入した牧草などの外来植物を使用した緑化と比較し、地域固有の植生を再生することが可能である。
				<input type="checkbox"/>	未実施		ウッドソイル工法	CB-040068-V	工法	法面緑化工法である植生基材吹付工の生育基盤材として粉砕した木質チップ腐食せずに粉砕直後から有効活用する事が出来る技術。
			法枠内吹付工	<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ソイルクリート工法	CB-980023-V	工法	緑化基礎工となる簡易的な吹付のり枠により小區画化することにより生育基盤の安定を図り、枠内植生工により確実に目標とする植生導入を可能とし、なお小規模の表層崩壊防止機能を保持したのり面保護工
				<input type="checkbox"/>	条件付試行可		植物発生材を植生基材吹付工に使用できる発酵調整剤	KT-050110-V	材料	伐採木の現場内再利用を可能にする
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		デルチップ工法	QS-040019-V	工法	従来技術では、現場で多量に発生する木材は建設副産物の扱いで焼却処分していたのに対し、本技術はこれらの木材(伐採木・根株)を機械で破砕してチップ化したものを、堆肥化することなく生チップのままに植生基盤材の主材料として有効利用するリサイクル緑化工法である
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		斜面樹林化工法	QS-980148-V	工法	開発工事等により出現する法面に、採種から保管まで管理された良質な国内産自生種木本種子を用いて木本植物主体の植物群落を3～5年程度で、確実に造成する技術である。
				<input type="checkbox"/>	未実施		ジオファイバー工法	KT-980183-V	工法	連続繊維補強土工による法面保護工法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		アルプラス工法	QS-030056-V	工法	周辺に酸性土壌が出現しており、今後、酸性化が進行すると予測される土壌において、土壌酸度を矯正することで導入する植物が生育しやすい生育基盤環境を作り出すとともに、導入植物を健全に生育させ、永続的な植物群落を形成する技術である。
				<input type="checkbox"/>	未実施		スタンドドライブ(SD)工法	SK-030015-V	工法	従来の法面鉄筋挿入工及びアンカー工はレッカーで削孔機械を吊り下げての施工が足場を仮設し足場上に削孔機械を置き施工を行っていましたが、本技術のSD工法はレッカー及び足場仮設を必要とせず、削孔機械をワイヤーで設置し無重機、無足場での施工を可能にしました。
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ソイルクリート工法	CB-980023-V	工法	緑化基礎工となる簡易的な吹付のり枠により小區画化することにより生育基盤の安定を図り、枠内植生工により確実に目標とする植生導入を可能とし、なお小規模の表層崩壊防止機能を保持したのり面保護工
				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし	設計比較対象技術	ローピングウォール工法	QS-000021-V	工法	長繊維混入補強土一体緑化工法
				<input type="checkbox"/>	未実施		ジオファイバー工法	KT-980183-V	工法	連続繊維補強土工による法面保護工法
				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし	少実績優良技術	クモの巣ネット工法	KT-020056-V	工法	防食加工した高強度ネット(テコネット)・ロックボルト=法面保護工
			地山補強工	<input type="checkbox"/>	条件付試行可		ミニアンカー工法	KT-990162-V	工法	先端に拡大部を有する補強材(ミニアンカー)による地山補強土工法

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
				<input type="checkbox"/>	条件付試行可	少実績優良技術	プレストレスト工法	KK-040047-V	工法	法面保護工法で、先行して地山にプレストレスを与え崩壊を未然に防止する技術
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		田(DEN)パネル工法	KT-070060-V	工法	緑化を目的にした切土補強土工法用の鋼製受圧板
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	グリーンパネル工法	CG-010007-V	工法	本技術は、①FRP製格子状パネル(グリーンパネル)を切土補強土工の法面工とした技術である。②従来は、吹付のり砕工を法面工として使用していた。地山の安定化を図り、かつ、全面緑化を可能とする防災と環境、景観に配慮した工法である。
				<input type="checkbox"/>	未実施		竹割り型構造物掘削工法	CG-020002-V	工法	本技術は急傾斜地に構造物等を築造する場合の掘削土留め工法で、従来はグラウンドアンカー併用親杭杭矢板方式土留め工で対応していた。本技術の活用により、少ない面積での施工が可能となり、工期の短縮、工事費の縮減、環境に与える影響の軽減が期待できる。
				<input type="checkbox"/>	未実施		DKボンド工法	SK-980021-V	工法	本技術は、落石の恐れのある巨岩・岩塊の亀裂部を接着・充填し落石を防止するもので、従来はロックボルト打設等で対応していた。本技術の活用により施工機械の振動による岩の崩落防止ができ、機械搬入が困難な場所でも落石防止工が行え、景観保全にも寄与する。
		施工管理	その他	<input type="checkbox"/>	未実施		ReSP工法	KT-980212-V	工法	既設吹付モルタルの効果が完全に喪失する前に、補修・補強することによって、効果を再度高め、法面を再構築する工法
		その他		<input type="checkbox"/>	未実施		DKボンド工法	SK-980021-V	工法	本技術は、落石の恐れのある巨岩・岩塊の亀裂部を接着・充填し落石を防止するもので、従来はロックボルト打設等で対応していた。本技術の活用により施工機械の振動による岩の崩落防止ができ、機械搬入が困難な場所でも落石防止工が行え、景観保全にも寄与する。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ハルーン方式不安定岩塊除去工法	KK-020064-V	工法	法面上の浮石及び転石等の不安定岩塊を除去する落石予防工
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		無足場ロックボルト工法	KT-010077-V	工法	無足場削孔機(アンカーロックマシーン)によるロックボルト工法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ES工法	KT-040080-V	工法	切土法面の全面を緑化可能にする法面安定工法
				<input type="checkbox"/>	技術的改善を要する。		ログフレーム工法	KT-050038-V	工法	環境負荷低減に間伐材を利用した法面保護工事
				<input type="checkbox"/>	未実施		リングネット工法	HR-990001-V	工法	落石による災害を未然に防止するための高エネルギー吸収落石防護柵
				<input type="checkbox"/>	未実施		ロープネット工(落石予防工)	SK-980038-V	工法	本工法は「落石予防工(初期始動防止工)」であり、従来は「法砕工」等で対応していたが、本技術の採用により「景観を壊す事なく、落石さらには小規模岩壁崩壊を防止」、「大規模な仮設工等が不要」、「軽量部材で資材搬入が容易」等の効果が期待できる
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		エコ・ユニット工法	QS-010009-V	工法	改変によって失われる自然環境資源、地上部の樹林、草本類や地下部の土壌動物、菌類、埋土種子を現状のまま移送する方法で、移送対象物の大きさや土壌条件等に適合した大きさのユニットに分割し、生物相にストレスの少ない移送を行う為、生態系の早期回復が可能となる
				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし		護岸用連節ブロック(ジャンボ・ブロック・マット)	CB-980040-V	製品	ブロックマット工
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		NSSブロック	CG-040013-V	製品	道路土工指針準拠の鉄筋一体型大型ブロック
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		法勾配を連続して変化させることができるブロック工法	KK-050081-V	製品	自然石の間知石積みと同じ外觀のブロック工法

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要		
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4									
擁壁工	石・ブロック積(張)工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		Eウォール	SK-030002-V	製品	大型ブロック積み擁壁		
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	ドリームブロック	SK-050005-V	製品	大型ブロック積擁壁		
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		モアウォール	QS-030065-V	工法	セパレーターで必要に応じた控長に対応可能なため経済的な断面に構築出来る擁壁工		
		緑化ブロック工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		法勾配を連続して変化させることができるブロック工法	KK-050081-V	製品	自然石の間知石積みと同じ外観のブロック工法	
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		マザーズロックⅡ型(河川用)	QS-040012-V	工法	環境保全・再生用護岸ブロック	
		多自然型			<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	ドリームブロック	SK-050005-V	製品	大型ブロック積擁壁	
					<input type="checkbox"/>	条件付試行可	少実績優良技術	ブランテブロック工法	CG-050005-V	工法	自然調和型土木構造物	
					<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度推奨技術候補 設計比較対象技術	ストーンネット工法	CB-990033-V	製品	本技術は、自然石を基盤材の金網に接着材またはアンカーで一体化させた自然石固着金網の緩勾配護岸工法で、従来は練石張護岸工で対応していた。本技術の活用により、水辺の生態系保全を可能にし、施工性及び経済性が向上する。覆土を行うので、植生の回復が実現できる。	
		石積(張)工			<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度推奨技術候補 設計比較対象技術	ストーンネット工法	CB-990033-V	製品	本技術は、自然石を基盤材の金網に接着材またはアンカーで一体化させた自然石固着金網の緩勾配護岸工法で、従来は練石張護岸工で対応していた。本技術の活用により、水辺の生態系保全を可能にし、施工性及び経済性が向上する。覆土を行うので、植生の回復が実現できる。	
		プレキャスト擁壁工				<input type="checkbox"/>	条件付試行可		マルチボード	KT-060010-V	製品	簡易型土留めPcaパネル
						<input type="checkbox"/>	試行の必要なし		Gr-L型擁壁	QS-030051-V	製品	車両用防護柵基礎一体型プレキャストL型擁壁
						<input type="checkbox"/>	現場での試行可		道路用プレキャストL型擁壁	SK-000016-V	製品	歩道用と車両用防護柵に対応
	<input type="checkbox"/>					未実施		プレガードⅡ	SK-060003-V	製品	ガードレールに自動車が発生した際に発生する衝撃力を本製品で分散させて擁壁に伝達させることによって擁壁が衝撃力で破壊させられるのを防ぐ技術である。 本製品は全ての擁壁構造の上にガードレールを設置する場合に利用できるプレキャスト製品のガードレール基礎である。	
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		残存化粧型枠工法 「残存化粧型枠プロテックマーク」	CB-980007-V	工法	意匠性と耐久性に優れたコンクリート製残存化粧型枠	
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		残存型枠工法「残存型枠プロテックピ アスワンダー」	CB-980008-V	工法	施工性に優れたコンクリート製残存型枠	
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	ドリームブロック	SK-050005-V	製品	大型ブロック積擁壁	
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		道路用プレキャストL型擁壁	SK-000016-V	製品	歩道用と車両用防護柵に対応	

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要		
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4									
共通工	コンクリート擁壁工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	残存化粧型枠「バットウォール」	KT-020016-V	工法	軽量で高い強度を有する化粧付埋設型枠「バットウォール・Dウォール」/軽量で施工性に優れた埋設型枠「バットウォール・ライナー」		
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		残存メッシュ型枠	KT-050067-V	製品	コンクリート構造物対応の残存軽量型枠		
				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし	少実績優良技術	PCF工法 PC-Ⅲ型	KT-990278-V	製品	コンクリート構造物対応の残存軽量型枠工法		
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		W2R工法	SK-050002-V	工法	既設側溝のリニューアル工法		
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		デコモッシュ	KT-070100-V	工法	意匠性を持たせた凹凸のある高耐食性で超軽量の特殊金網を使用したコンクリート構造物用残存化粧型枠でコンクリートの打設と同時に石積み状の出来型になる現場打ちコンクリート構造物の残存化粧型枠。		
	補強土擁壁工	テールアルメ			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		スーパーテールアルメ工法	QS-060012-V	工法	壁面部材の大型化により、設置効率向上させたテールアルメ工法	
					<input type="checkbox"/>	未実施		緑化テールアルメ(テラトレールF2.テラウェール)工法	TH-990034-V	工法	テールアルメ工法の技術を適用して、壁面材にメッシュパネルを使用した補強土	
					<input type="checkbox"/>	未実施		テールアルメ工法A3	CB-040062-V	工法	従来のテールアルメの補強材(ストリップ)の配置を改善し、且つ摩擦面積を拡大したストリップを併用する事により、更なる施工性、経済性の向上を実現しました。	
		多数アンカー				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし		多数アンカー式補強土壁工法	KT-980087-V	工法	アンカープレートを用い、広範囲の現場発生土に対応できる補強土壁工法
						連続長繊維補強土工	<input type="checkbox"/>	未実施		アデム	KK-980079-V	製品
		その他				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ハイビーウォール(Hyb-Wall)工法	KT-010012-V	工法	改良土とジオグリッドを組み合わせた補強土壁
						<input type="checkbox"/>	未実施		ワイヤーウォール60	KK-980083-V	工法	ワイヤーウォール工法とは、格子状溶接金網の壁面に作用する土圧力と盛土中に敷設した格子状溶接金網補強材の引抜き抵抗力との釣合いにより安定を保つ補強土工法
						<input type="checkbox"/>	未実施		アデムウォール	KK-020061-V	工法	ジオテキスタイル補強土壁工法
						<input type="checkbox"/>	条件付試行可		チェーンウォール工法	KK-060029-V	工法	チェーンを補強材として土中に敷設することによって盛土を一体化し安定を図る補強土壁工法である。
						<input type="checkbox"/>	未実施	H21年度活用促進技術	補強土壁工法「テンサーダブルウォール」	CB-990067-V	工法	山岳道路工事などにおける、掘削最小のノーズに応えるジオテキニ重壁補強土工法
		連続地中壁工(柱列式)				<input type="checkbox"/>	未実施		硬質地盤クリア工法	CB-980118-V	機械	玉石混じり砂礫層や岩盤などの硬質地盤に杭や矢板を圧入する技術
						<input type="checkbox"/>	未実施		ECW工法	TH-020021-V	工法	削孔混練時に排泥区間を設定し排泥区間はエアア削孔または少量の水を注入しながら削孔し、排泥区間下の注入区間から硬化材の注入混練攪拌を行うことにより、排出泥土量の低減および硬化材の削減を可能とする工法です。

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
連続地中壁工	連続地中壁工	連壁仮設工		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		大深度地下工事における大型止水リングによる防水シート貫通孔の防水工法	KT-060085-V	工法	山留鋼材(H鋼等)にセパレータ保持アンカーであるスクリービットを設置して型枠を保持し、スクリービットによって生じる防水シートの貫通孔や、内ねじ部周辺面所からの漏水を非加硫ブチルゴム製大型止水リングを加圧調整パイプによって圧着させ、最大1.0MPaの水圧作用下においてもセパレータ貫通部からの漏水を防止する技術である。
		遮水壁		<input type="checkbox"/>	未実施	H21年度活用促進技術	鋼製地中連続壁工法	KT-980191-V	工法	連続地中壁(柱列式)の芯材(応力材)は主にH形鋼が用いられ、不連続な配置であることから、仮設用途に限定された。本技術は芯材を連続配置可能な鋼製連壁部材(NS-BOX)を開発し、連続地中壁の本体利用を可能にした。
		その他		<input type="checkbox"/>	未実施	H21年度活用促進技術	鋼製地中連続壁工法	KT-980191-V	工法	連続地中壁(柱列式)の芯材(応力材)は主にH形鋼が用いられ、不連続な配置であることから、仮設用途に限定された。本技術は芯材を連続配置可能な鋼製連壁部材(NS-BOX)を開発し、連続地中壁の本体利用を可能にした。
	泥水処理工		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		泥土再資源化技術 E3(イーキューブ)システム	CB-030057-V	工法	建設汚泥・浚渫泥土を建設資材に再資源化する技術	
	その他		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ハイドゲン工法	KT-040080-V	工法	建設汚泥を解泥分級し、処理水を再利用することによる産業廃棄物量の低減と建設コストの削減	
コンクリート矢板工				<input type="checkbox"/>	条件付試行可		マルチボード	KT-060010-V	製品	簡易型土留めPcaパネル
				<input type="checkbox"/>	未実施		ノンステーキング鋼管矢板圧入工法	KT-000106-V	工法	本技術は、自走式の施工機械類を圧入完了した矢板上にコンバウトに展開した狭隙地や傾斜地、水上施工対応の鋼管・矢板の圧入工法で、従来は仮設構台+パイロハンマ工などで対応していました。本技術の活用により仮設レスでの施工を実現しました。
側溝工		プレキャストU型側溝		<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	DRウォール	KT-050057-V	工法	ドレーン工の排水機能を備えた堤脚保護工兼堤脚水路工
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ツイン側溝	KK-080046-V	製品	排水性舗装に対応した側溝であり、舗装表層の下に埋設されることが特徴 側溝の上面には排水のための導水溝を備え、排水性舗装の層内水を線的に集水可能な構造となっている
		自由勾配側溝		<input type="checkbox"/>	未実施		かんたん側溝	SK-010015-V	製品	側溝に要求される多くの機能を有した多機能・高性能型のプレキャスト製コンクリート側溝
暗渠工		暗渠排水管		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ツイン側溝	KK-080046-V	製品	排水性舗装に対応した側溝であり、舗装表層の下に埋設されることが特徴 側溝の上面には排水のための導水溝を備え、排水性舗装の層内水を線的に集水可能な構造となっている
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		緑石分割可能型側溝ブロック	QS-050002-V	製品	公共工事コスト縮減対応型側溝
				<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度推奨技術候補 設計比較対象技術	ダイブラハウエル管による道路下カルバート工の設計・施工方法(高耐圧ポリエチレン管)	CB-980025-V	製品	道路下等の排水を流すための高密度ポリエチレン製の排水管
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	インシチュフォーム工法(INS工法)	QS-980006-V	工法	老朽化した埋設管渠に対して、筒状に縫製した不織布に熱硬化性樹脂を含浸し、水圧若しくは空気圧にて既設管渠内に反転、又は引込みにて挿入後、温水或いは蒸気にて樹脂を硬化させ、管渠内に新しい管渠を形成する技術。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		エンドレンマット	KK-980089-V	製品	主に擁壁など構造物の裏込排水やトンネルの裏面排水に用いる材料
				<input type="checkbox"/>	未実施		MTパイプ(二重式排水管)による水抜きボーリング工法	SK-980017-V	工法	この工法は、保孔管を二重式排水管にした水抜きボーリング工法で従来の保孔管は径5mmの円孔を12.5cmの千鳥配列で開けた単管で対応していた。本工法の活用により集水効率の向上及び対策工のコスト縮減及び対策工の安全性を高めることが期待できる。
				<input type="checkbox"/>	未実施		ヒューム管	QS-990022-V	工法	非開削で老朽化した下水道管きよを更生する工法で、取付管と本管を一体的に更生する技術
排水構造物工				<input type="checkbox"/>	未実施		SGICP工法 (旧技術名: ICPプリース工法)	QS-990022-V	工法	非開削で老朽化した下水道管きよを更生する工法で、取付管と本管を一体的に更生する技術

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
		水路工	その他	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		W2R工法	SK-050002-V	工法	既設側溝のリニューアル工法
		地下貯水槽		<input type="checkbox"/>	・軽量盛土材単 独、貯留槽単独 では現場での試行 可。 ・道路一体型貯留		エスレンブロックCW	KT-070092-V	工法	流出抑制や地下水涵養のために、車道下に地下貯留槽を構築するプラスチック製品
		その他		<input type="checkbox"/>	未実施		ライン導水ブロック-F型	KK-020004-V	製品	車道、歩道の路面水を縁石部に設けたスリットで集水し、縁石下部に設けた水路で排水する歩車道境界ブロック
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ウォーターウルフ	KK-060045-V	製品	配道路の路肩面や横断側溝での越流現象の発生を抑制し、雨水排水の呑み込み性能(落下率)を向上させた道路用鋼製グレーチングの改良技術
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	モジュラーテ工法	TH-980002-V	工法	多分割化されたプレキャスト部材(サイドウォール、ポルト、センターピアを現地において組立て、大断面アーチ構造物を築造するもので、分割位置を上半円弧の肩部交角90度とし、異なる規格のサイドウォールとポルトの組合せができるので多種類のアーチ断面を可能とした
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	テクスパン工法	CB-980117-V	工法	開削トンネルや短スパンの橋梁に代わる3点ヒンジ構造によるプレキャスト・アーチカルバート工法
				<input type="checkbox"/>	未実施		レジンコンクリート製・情報Box、C・C・Box	KT-990245-V	製品	本技術はレジンコンクリートを用いた電線共同溝工特殊部である。従来はプレキャスト鉄筋コンクリート製特殊部であり、本技術の活用により軽量・コンパクトな構造体を短納期で供給できトータルコストを縮減できる。
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		スタビランカ	KK-050097-V	材料
		表面安定処理工		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		マッドグリーン (ペーパースラッシュ系中性土壌固化剤)	KT-060032-V	製品	土質改良剤、土壌安定剤、土壌固化材(土壌固化剤)
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		スタビランカ	KK-050097-V	材料	軟弱地盤補強用 高強度ジオテキスタイル
				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし		超軟弱土固化処理工法 マッドミキサー M-I型	QS-980053-V	工法	バックホウに超ロングブームアームと油圧回転式の特種攪拌機(マッドミキサーM-I型)を装備し、軟弱土と固化材を連続的に機械混合し、土と固化材を化学反応させて、土質性状の安定と強度を高める工法
				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし		超軟弱土固化処理工法 マッドミキサー M-II型	QS-980054-V	工法	バックホウに超ロングブームアームと油圧回転式の特種攪拌機(マッドミキサーM-II型)を装備し、軟弱土と固化材を連続的に機械混合し、土と固化材を化学反応させて、土質性状の安定と強度を高める工法
				<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度推奨技術候補 設計比較対象技術	SCM工法	SK-020004-V	工法	軟弱地盤の改良において、特種攪拌装置を汎用性の高いバックホウに取り付けてセメントスラリー又はセメント粉体を原位置土と混合させる技術である。本工法では、バケットミキシング方式とロータリーブレンダー方式の2タイプがあり、改良の目的と深度に応じてこの2つの方式を使い分けることによりあらゆる現場条件に適応することを可能にした。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		コラムアプローチ工法	QS-980086-V	工法	軟弱地盤上道路を横断する構造物の横に生じる段差を浅層混合処理工法と深層混合処理工法を組み合わせることで緩和する工法。深層混合処理工法のコラムを構造物近くでは長く、離れるにしたがって短く施工することで一般道路部と滑らかに接近させる。
				<input type="checkbox"/>	未実施		SEリバーズ(セメント不含有品、一般・汚 泥・防塵シリーズ)	KK-010008-V	材料	本技術は土木・建築工事において発生される建設発生土・建設泥土を、用途に応じた所定の品質に再資源化し、再利用するための石灰複合型土質改良材である。
				<input type="checkbox"/>	未実施		トップベース工法(コマ型基礎工法)	QS-990016-V	工法	トップベース工法は構造物の基礎地盤面に井桁状の鉄筋(筏マット)を敷き、その上にコマ型コンクリートブロック(マイ独楽)を敷きならべ、すき間に砕石を充填して締め固め、さらにマイ独楽の釣り筋を鉄筋(筏ユニオン)で連結する軟弱地盤改良工法である。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		中性化固化改良工法	QS-030034-V	工法	泥土(浚渫土・建設汚泥)を改良機と固化材を用いて瞬時に改良、再資源化するシステム工法

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
軟弱地盤処理工	固結工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可	設計比較対象技術	汚泥改良工法	SK-980021-V	工法	建設汚泥を100%盛土等リサイクルしようとする工法であり、本法の処理技術は、無機性の汚泥を対象とし、無機固化剤マデックスを添加攪拌を行うことにより、団粒固化させ、再利用を可能とする一連の処理技術
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	ESR工法	HR-060002-V	工法	建設発生土の土質改良について、事前調査による現場条件の把握、現場条件と配合設計による使用固化材の選定と添加量の決定、自走式土質改良機による土質改良、改良土を用いた土工の施工管理を一貫して行う技術
				<input type="checkbox"/>	未実施		自走式土質改良機	KT-980459-V	工法	本技術は、建設発生土の有効利用、現場内利用の促進を目的に開発した自走式土質改良機で、従来はバックホウ混合や固定式プラントで対応していた。本技術の活用により、作業性・改良品質の向上と、作業時の粉塵発生を抑制した周辺環境に配慮した施工が期待できる。
				<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度推奨技術候補 設計比較対象技術	リテラ(BZ210・BZ200・BZ120)	KK-980067-V	工法	現場内での安定処理工等において、自走式土質改良機リテラにより、改良機内で建設発生土等の原料土を固化材と均質に混合して改良土とし、再利用するための混合技術である。
				<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度推奨技術候補 設計比較対象技術	SGM工法	SK-020004-V	工法	軟弱地盤の改良において、特殊攪拌装置を汎用性の高いバックホウに取り付けてセメントスラリー又はセメント粉体を原位置土と混合させる技術である。本工法では、バケットミキシング方式とロータリーブレンダー方式の2タイプがあり、改良の目的と深度に応じてこの2つの方式を使い分けることによりあらゆる現場条件に適合することを可能にした。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		コラムアプローチ工法	QS-980086-V	工法	軟弱地盤上道路を横断する構造物の横に生じる段差を浅層混合処理工法と深層混合処理工法を組み合わせることで緩和する工法。深層混合処理工法のコラムを構造物近くでは長く、離れるにしたがって短く施工することで一般道路部と滑らかに接近させる。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	ツイン・ブレードミキシング工法	KT-050086-V	工法	軟弱地盤を深度8m程度まで固化処理する矩形断面状の中層地盤改良工法
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	パワーブレンダー工法 (スラリー噴射方式)	CB-980012-V	工法	軟弱地盤等にセメント、セメント系固化材などの改良材をパワーブレンダー(トレンチャー式攪拌機)により強制的に攪拌混合し、強固な地盤を造成して構造物、建築物、盛土等の沈下及び安定対策と地震時対策を行う技術
	締固め改良工		サンドコンパクションバイ ル工	<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度推奨技術 H20年度推奨技術候補 設計比較対象技術	SAVEコンポーザー	CB-980039-V	工法	軟弱地盤中に径70cmの締め固められた砂杭を造成する工法
				<input type="checkbox"/>	未実施		KS-EGG工法	CG-010009-V	工法	軟弱地盤中に径700～800mmの締め固められた砂杭または砕石杭を静的に造成する工法。油圧ロータリードライブおよび油圧ウインチによって静的にケーシングを貫入、引抜き、打戻しを行うことにより、締め固めた砂杭または砕石杭を低振動低騒音(振動基準値75dB以下、騒音基準値85dB以下)で造成する。
	パーチカルドレーン工		サンドドレーン工	<input type="checkbox"/>	未実施		KS-EGG工法	CG-010009-V	工法	軟弱地盤中に径700～800mmの締め固められた砂杭または砕石杭を静的に造成する工法。油圧ロータリードライブおよび油圧ウインチによって静的にケーシングを貫入、引抜き、打戻しを行うことにより、締め固めた砂杭または砕石杭を低振動低騒音(振動基準値75dB以下、騒音基準値85dB以下)で造成する。
			ペーパードレーン工	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ネットワークドレーン工法	KT-060084-V	工法	格子状に配置した水平排水ドレーンを併せ持つ軟弱地盤圧密促進工法
	施工管理		品質管理	<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	ESR工法	HR-060002-V	工法	建設発生土の土質改良について、事前調査による現場条件の把握、現場条件と配合設計による使用固化材の選定と添加量の決定、自走式土質改良機による土質改良、改良土を用いた土工の施工管理を一貫して行う技術
	その他			<input type="checkbox"/>	現場での試行可	設計比較対象技術	汚泥改良工法	SK-980021-V	工法	建設汚泥を100%盛土等リサイクルしようとする工法であり、本法の処理技術は、無機性の汚泥を対象とし、無機固化剤マデックスを添加攪拌を行うことにより、団粒固化させ、再利用を可能とする一連の処理技術
<input type="checkbox"/>				未実施	設計比較対象技術	高強度帯状ジオンセティック バラリ ク	HR-980111-V	材料	高強度・低コストの敷網材料で、製品強度範囲(100kN/m～1250kN/m)が広く、広幅(公称幅4.5m)長尺にて施工性が際立って良く、かつ、120年以上の耐久性を有し、地盤改良との併用にてさらなるコスト削減が可能である	
			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		コラムアプローチ工法	QS-980086-V	工法	軟弱地盤上道路を横断する構造物の横に生じる段差を浅層混合処理工法と深層混合処理工法を組み合わせることで緩和する工法。深層混合処理工法のコラムを構造物近くでは長く、離れるにしたがって短く施工することで一般道路部と滑らかに接近させる。	
			<input type="checkbox"/>	試行の必要なし	設計比較対象技術	SDM工法	KT-980134-V	工法	高速低変位深層混合処理工法	

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
深層混合処理工	固結工	セメントミルク攪拌工		<input type="checkbox"/>	試行の必要なし		MTTS工法(CMSシステム)	QS-000013-V	工法	中圧噴射機械攪拌工法
				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし	少実績優良技術	ダブルミキシング工法	QS-980227-V	工法	スラリー式機械攪拌工法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		HySJET工法 (ハイエスジェット工法)	QS-060015-V	工法	従来の機械攪拌式深層混合処理工法では困難とされていた山留め壁との接合部分あるいは改良体相互の密着施工を可能にした3軸複合攪拌工法
				<input type="checkbox"/>	未実施		CDM-LODIC工法	TH-980041-V	工法	従来のセメント系固結工法における固化材の供給量などに相当する土を施工過程においてスクリーンで強制的に排土することにより、施工時の周辺地盤変位の発生を抑えて、周辺地盤や既設構造物への影響を最小限にした深層混合処理工法である。
				<input type="checkbox"/>	試行を行わず事後評価する。		ODM-コラム21工法	KT-980093-V	工法	現位置で軟弱な粘性土や、ゆるい砂地盤中にセメントスラリーを注入し軟弱地盤と混合・攪拌固化することで地盤を安定化させる地盤改良工法
				<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度活用促進技術	CI-CMC工法	QS-980018-V	工法	攪拌翼を用いセメント系改良材と軟弱土を地盤内の原位置で攪拌混合し、大径ソイルセメントコラム(大型施工機で単軸施工φ2.0m、二軸施工φ1.6m)を造成する工法。
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	エボコラム工法(地盤改良工法)	KT-980205-V	工法	深層混合処理工法
				<input type="checkbox"/>	未実施		RASコラム工法	KT-980496-V	工法	軟弱地盤中にセメントスラリーを吐出させ、地盤を強化する技術。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		HySJET工法 (ハイエスジェット工法)	QS-060015-V	工法	従来の機械攪拌式深層混合処理工法では困難とされていた山留め壁との接合部分あるいは改良体相互の密着施工を可能にした3軸複合攪拌工法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		NJP(エヌ・ジェイ・ピー)工法	KT-040011-V	工法	空気連行型超高压噴射攪拌地盤改良工法
				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし		LDIs(エルディス)工法	KT-980135-V	工法	低変位高压噴射攪拌工法
薬液注入工	非薬液系	その他		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ダブルショット工法	QS-030032-V	工法	堤防、護岸、樋門周りの恒久的漏水対策を目的としたセメント系地盤注入工法
アンカー工	グラウンドアンカー工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		荷重分散式支圧型グラウンドアンカー	CG-050001-V	工法	地上の構造物を地下の安定した地盤に引張材を介して固定するくさび型アンカー
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		無水掘工法	KK-980068-V	工法	ロックアンカー工・ロックボルト工における削孔システム
				<input type="checkbox"/>	未実施		KTB・引張型SCアンカー工法	KT-980247-V	工法	「全素線エポキシ樹脂塗装PC鋼より線」をテンドンに使用することによって、防錆性能を飛躍的に高めた引張型グラウンドアンカー工法
				<input type="checkbox"/>	未実施		SEEE永久グラウンドアンカー工法タイプ ルアンカーU型	KT-980309-V	製品	材料の細径化により工事費の縮減を実現したナット定着方式圧縮型永久グラウンドアンカー工法
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		田(DEN)パネル工法	KT-070060-V	工法

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
鉄筋挿入工				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	グリーンパネル工法	CG-010007-V	工法	本技術は、①FRP製格子状パネル(グリーンパネル)を切土補強土の法面工とした技術である。②従来は、吹付のり砕工を法面工として使用していた。地山の安定化を図り、かつ、全面緑化を可能とする防災と環境、景観に配慮した工法である。	
				<input type="checkbox"/>	未実施		竹割り型構造物掘削工法	CG-020002-V	工法	本技術は急傾斜地に構造物等を築造する場合の掘削土留め工法で、従来はグラウンドアンカー併用親杭横矢板方式土留め工で対応していた。本技術の活用により、少ない面積での施工が可能となり、工期の短縮、工事費の縮減、環境に与える影響の軽減が期待できる。	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		無水堀工法	KK-980068-V	工法	ロックアンカー工・ロックボルト工における削孔システム	
	構造物とりこわし工	コンクリート破砕器			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		W2R工法	SK-050002-V	工法	既設側溝のリニューアル工法
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		KNBB工法	KT-980690-V	工法	無発破岩盤掘削工法
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		コリジョンジェット工法	KT-050046-V	工法	はつり深さを高精度で制御できるウォータージェット工法
	ボックスカルバート工	躯体工			<input type="checkbox"/>	未実施		モルタル・コンクリート用ひび割れ抑制ファイバー	HK-030007-V	材料	クラックバスター(ポリプロピレン繊維)をブレンコンクリートに添加する事で、乾燥収縮ひび割れの抑制、コンクリート片の剥落の防止及び凍結融解抵抗性の向上を図ることができる
					<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	モジュラーチ工法	TH-980002-V	工法	多分割化されたプレキャスト部材(サイドウォール、ボルト、センターピア)を現地において組立て、大断面アーチ構造物を築造するもので、分割位置を上半円弧の肩部交角90度とし、異なる規格のサイドウォールとボルトの組合せができるので多種類のアーチ断面を可能とした
					<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	テクスパン工法	CB-980117-V	工法	開削トンネルや短スパンの橋梁に代わる3点ヒンジ構造によるプレキャスト・アーチカルバート工法
<input type="checkbox"/>					条件付試行可		SCUT工法	KT-040087-V	工法	低摩擦材による開削トンネル免震化工法	
<input type="checkbox"/>					現場での試行可		Stコン(エステーコン)	KT-050007-V	材料	新名称「ヒットコン」: Pコーン穴埋め処理材(誰でも簡単に確実にしかも均一に綺麗に出来る。)	
<input type="checkbox"/>					未実施		ビッグボックス	KT-010037-V	材料	大断面ボックスカルバートを3分割されたプレキャスト製品と現場打ちとのハイブリットにより築造する工法	
<input type="checkbox"/>					未実施	設計比較対象技術	スーパーボックスカルバート	TH-030024-V	工法	超大型断面(MAX内幅13m、高さ9m)のボックスカルバートをプレハブ化することによりプレキャストでの構築を可能とした工法である。凹型断面でPRC構造とし、工期の大幅な短縮、省人化及びコスト縮減を可能とした。	
<input type="checkbox"/>					未実施	設計比較対象技術	BCCS工法	CB-980040-V	工法	本工法は、新たに開発した自走式台車を使用してボックスカルバートを発進ヤードから設置位置まで移動運搬し、据付けけるものである。また、据付け時の上下方向の調整を上下調整機構で、横方向の調整をスライド機構で行うことにより高い施工精度を確保できる技術であり、安全且つ効率的な工法技術を社会に提供する。	
かご工	ふとん巻			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ボックスストーン工法	KK-050018-V	工法	石詰器具による布団巻施工の合理化	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	河川堤防用ドレーン工「ドレーンロックFR型」	KK-050126-V	製品	河川堤防用ドレーン工に求められる最適形状を実現すると同時に、従来工法に比べ、大幅なコスト縮減と施工性改善を実現した「かご式ドレーン工」	
					<input type="checkbox"/>	未実施		キョーワ式フィルターユニットⅠ型・Ⅱ型・マット型	KT-980199-V	材料	鉄製のかごマットやブロック等が、合成繊維の袋材に石を詰めるタイプの根固め材

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要		
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4									
その他				<input type="checkbox"/>	未実施		袋状ひし形金網製根固め工「根固めマツト」	KK-010058-V	製品	河川及び湖沼・ため池等で使用される根固め工や護床工として、高耐久性・柔軟性及び経済性を兼ね備えた袋状ひし形金網製かごを使用する技術。		
				<input type="checkbox"/>	未実施		KSパッケージ	KT-000040-V	製品	新技術は、永久構造物化させたふとんかご工である。		
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ザイベックス工法	QS-000011-V	工法	新設構造物の長寿命化、既設構造物のリハビリテーションを実現する「高性能コンクリート改質材」を使用し、コンクリートの耐久性を向上させ、ライフサイクルコストを縮減する。		
				<input type="checkbox"/>	未実施							
基礎工	鋼管・既製コンクリート杭打設工	打設工		<input type="checkbox"/>	未実施		硬質地盤クリア工法	CB-980118-V	機械	玉石混じり砂礫層や岩盤などの硬質地盤に杭や矢板を圧入する技術		
				<input type="checkbox"/>	未実施		ノンステーキング鋼管矢板圧入工法	KT-000106-V	工法	本技術は、自走式の施工機械類を圧入完了した矢板上にコンバクトに展開した狭隙地や傾斜地、水上施工対応の鋼管・矢板の圧入工法で、従来は仮設構台+パイロハンマエなどで対応していました。本技術の活用により仮設レスでの施工を実現しました。		
				<input type="checkbox"/>	未実施	H20年度推奨技術候補 設計比較対象技術	ガンテツパイル	KT-980188-V	工法	構造物の杭基礎を、既成の鋼管と現地盤へのセメントミルク注入により、『鋼管ソイルセメント杭』として構築する技術		
				<input type="checkbox"/>	未実施		上部障害クリア工法	CB-060016-V	機械	本技術は、桁下などの空頭制限下において矢板・杭を圧入施工する工法で、従来は低空頭部直下に直接矢板・杭を打設することはできませんでした。本技術の活用により、橋脚補強などでは大掛かりな仮設をなくし、大幅なコスト節減、工期短縮を図ることが可能となります。		
	場所打ち杭工	オールケーシング工			<input type="checkbox"/>	未実施		ハンディーバケット工法	SK-060024-V	工法	ケーシングチューブの中掘を回転バケットにて掘削する工法である。グリッパを張り出し油圧駆動装置をケーシングチューブに固定した後、円筒の底面に土砂取り込み口を持ったバケットを回転圧入し土砂をバケット内に取り込みバケットが一杯になったらグリッパを戻しクレーンにて引き上げ地上にて排土する掘削方法により超低振動・低騒音にて掘削する技術である。	
					<input type="checkbox"/>	未実施		ハンディーバケット工法	SK-060024-V	工法	ケーシングチューブの中掘を回転バケットにて掘削する工法である。グリッパを張り出し油圧駆動装置をケーシングチューブに固定した後、円筒の底面に土砂取り込み口を持ったバケットを回転圧入し土砂をバケット内に取り込みバケットが一杯になったらグリッパを戻しクレーンにて引き上げ地上にて排土する掘削方法により超低振動・低騒音にて掘削する技術である。	
		硬質地盤用オールケーシング工			<input type="checkbox"/>	未実施		BKF油圧ハンマーグラブ及び低騒音クラウン・硬岩対策BKF-α工法	KK-980036-V	工法	場所打ち杭の鋼管(ケーシング・スタンドパイプ)の内部掘削する技術	
					<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	R・SKT(ロックスカット)工法	CB-030083-V	工法	基礎工事において杭打設施工に適用する杭工法の技術である	
		硬質地盤用アースオーガ工				<input type="checkbox"/>	未実施	H20年度活用促進技術 H21年度推奨技術候補	場所打ち杭工法「ノバル工法」	CB-000009-V	機械	転石・玉石・岩盤等の硬質地盤を削孔して杭を打設する技術です。現場状況により削孔後、グラウトを同時に注入し工程を簡略化出来る且つスクリュウ排土機能によりスライムの飛散が非常に少ない技術です。
						<input type="checkbox"/>	未実施	H20年度活用促進技術 H21年度推奨技術候補	場所打ち杭工法「ノバル工法」	CB-000009-V	機械	転石・玉石・岩盤等の硬質地盤を削孔して杭を打設する技術です。現場状況により削孔後、グラウトを同時に注入し工程を簡略化出来る且つスクリュウ排土機能によりスライムの飛散が非常に少ない技術です。
	ダウンザホールハンマー工				<input type="checkbox"/>	未実施	H20年度活用促進技術 H21年度推奨技術候補	場所打ち杭工法「ノバル工法」	CB-000009-V	機械	転石・玉石・岩盤等の硬質地盤を削孔して杭を打設する技術です。現場状況により削孔後、グラウトを同時に注入し工程を簡略化出来る且つスクリュウ排土機能によりスライムの飛散が非常に少ない技術です。	
	深礎工	深礎工		掘削土留め工	<input type="checkbox"/>	未実施		竹割り型構造物掘削工法	CG-020002-V	工法	本技術は急傾斜地に構造物等を築造する場合の掘削土留め工法で、従来はグラウンドアンカー併用親杭横矢板式土留め工で対応していた。本技術の活用により、少ない面積での施工が可能となり、工期の短縮、工事費の縮減、環境に与える影響の軽減が期待できる。	
<input type="checkbox"/>					現場での試行可		センターポール式深礎掘削工法	KT-010232-V	工法	大深度深礎工事の機械化施工技術		
<input type="checkbox"/>					未実施		遠心力吹付け工法	HR-990043-V	工法	インペラの回転により、モルタルに遠心力を与えて、接線方向に飛び出させる吹付けコンクリート工法		

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
			構築工	<input type="checkbox"/>	未実施		GRF工法	CB-980011-V	工法	深礎基礎本体周囲にロックボルト状補強材を打設し、基礎本体と定着することで基礎耐力を向上し、基礎体寸法を縮小させることが可能な基礎工法
	ケーソン工	オープンケーソン工	沈下促進工	<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	圧入ケーソン工法(ハイアック方式)	KT-990573-V	工法	ケーソンを油圧ジャッキを併用して圧入沈設する工法。刃先は通常クラムシェルにより水中掘削する。
	鋼管矢板基礎工			<input type="checkbox"/>	未実施		硬質地盤クリア工法	CB-980118-V	機械	玉石混じり砂礫層や岩盤などの硬質地盤に杭や矢板を圧入する技術
				<input type="checkbox"/>	未実施		ノンステーキング鋼管矢板圧入工法	KT-000106-V	工法	本技術は、自走式の施工機械類を圧入完了した矢板上にコンパクトに展開した狭隘地や傾斜地、水上施工対応の鋼管・矢板の圧入工法で、従来は仮設構台+パイロハンマ工などで対応していました。本技術の活用により仮設レスでの施工を実現しました。
				<input type="checkbox"/>	未実施		上部障害クリア工法	CB-060016-V	機械	本技術は、桁下などの空頭制限下において矢板・杭を圧入施工する工法で、従来は低空頭部直下に直接矢板・杭を打設することはできませんでした。本技術の活用により、橋脚補強などでは大掛かりな仮設をなくし、大幅なコスト削減、工期短縮を図ることが可能となります。
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	鋼管矢板圧入工法	CB-980119-V	機械	「鋼管矢板圧入工法」は、圧入工法で鋼管矢板を施工し、強固な壁体を構築する機械とそれをを用いた工法です。機械は小型・軽量、低振動・低騒音で、矢板や杭の上を自走しながら施工します。
	その他			<input type="checkbox"/>	未実施		スタンドドライブ(SD)工法	SK-030015-V	工法	従来の法面鉄筋挿入工及びアンカー工はレッカーで削孔機械を吊り下げての施工が足場を仮設し足場に削孔機械を置き施工を行っていましたが、本技術のSD工法はレッカー及び足場仮設を必要とせず、削孔機械をワイヤーで設置し無重機、無足場での施工を可能にしました。
				<input type="checkbox"/>	未実施		プレガードII	SK-060003-V	製品	ガードレールに自動車や衝突した際に発生する衝撃力を本製品で分散させて擁壁に伝達させることによって擁壁が衝撃力で破壊させられるのを防ぐ技術である。本製品は全ての擁壁構造の上にガードレールを設置する場合に利用できるプレキャスト製品のガードレール基礎である。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		MLT工法	HR-990077-V	工法	硬質地盤に杭、鋼矢板を打ち込む際、排土をさせずに効率良く削孔する技術。圧密翼と攪拌翼を持ったスクリーを回転させ、削孔時に攪拌した土砂を孔壁に圧密し、間隙容積比を下げる。それによって掘削孔は自立し、ベントナイト液は不用となり残土や泥水は出ない。
				<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度推奨技術候補 H22年度活用促進技術	抵抗板付鋼製杭基礎 (ポールアンカー100型)	KK-070008-V	工法	道路付属物(道路標識柱、道路照明柱や多目的柱等)の基礎工事で、軟弱地盤、狭隘(きょうあい)な場所に対応でき、あるいは埋設物を避けて構築する技術です。
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	R・SKT(ロックスカット)工法	CB-030083-V	工法	基礎工事において杭打設施工に適用する杭打工法の技術である
	コンクリート打設			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		地下躯体部の防水システム	KT-040017-V	製品	大深度(地下40m以下)を含む地下構造物(山留壁、地下鉄、トンネル等)や防水を要する地上構造物(ダム、浄水場等)に対してコンクリート躯体からの漏水を防止する技術
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ジョイントテックスCT-400	KT-070054-V	材料	コンクリート打ち継ぎの際、レイタンスの洗い出しが不要な材料
				<input type="checkbox"/>	未実施		エスメントスーパー60を用いた高耐久プレレストレストコンクリート	QS-980177-V	材料	早強セメントの50%をエスメントスーパー60(高炉スラグ微粉末6000)に置換することで、塩害、凍結防止剤およびASRなどによるPC構造物の劣化を抑制することが可能です。特にエスメントスーパー60(高炉スラグ微粉末6000)を用いたPC構造物は、耐久性などに優れた性能を示します。
				<input type="checkbox"/>	未実施		ピカコン	SK-040007-V	工法	本製品(ピカコン)は、コンクリート表面の気泡痕を手作業のみで大幅に減少させることができる新技術である。通常のフレッシュコンクリートには、3~6%の空気が含まれているため、そのフレッシュコンクリートを型枠内に打設したままで硬化させた場合、コンクリートの表面に多数の気泡痕が残る。そこで、先端部が桶状の本製品を、コンクリート型枠の内面に当てようとして挿入し、フレッシュコンクリートの下端部に到達した後、同様に上側に抜き取ることで、表面の気泡を容易かつ確実に抜き取ることができ、美しい仕上がりになる。
				<input type="checkbox"/>	未実施		ディスプレイ	KK-990050-V	製品	本技術は、均一性に優れた高品質の打継面が得られるコンクリートの打継目処理剤で、作業時期の時間制約が大幅に緩和され、効率的で確実な打継目処理作業が行えます。
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	KKシート工法	KT-030007-V	工法	コンクリート打ち継ぎ面処理工法
				<input type="checkbox"/>	未実施					

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ユニラップ工法	KT-980565-V	工法	ポンプを使用し、斜面に対して高強度($\sigma_{ck}=24N/mm^2$)の吹付構造物を構築する技術である。	
		養生		<input type="checkbox"/>	未実施		Qマット	KT-980368-V	工法	本技術はコンクリート構造物の湿潤・保温養生材で、従来は散水養生、スポンジタイプ等の養生マットによる湿潤養生とヒーターによる給熱養生で対応していた。本技術の活用により保湿度と保温性の向上が期待できる。	
				<input type="checkbox"/>	未実施		アクアマットSタイプ	CG-060005-V	材料	コンクリート構造物における湿潤養生で湛水養生が困難な傾斜面にも使用可能な養生マットで、散水回数の削減によるアルカリ汚濁水を最小限に抑制できる事で、環境側面に対しても配慮をしながら、コンクリート表面の耐久性向上を図るものです。	
		型枠工	一般型枠工	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		Stコン(エステーコン)	KT-050007-V	材料	新名称「ヒットコン」:Pコーン穴埋め処理材(誰でも簡単に確実にしかも均一に綺麗に出来る。)	
				<input type="checkbox"/>	未実施		ママエコボードN	KK-010065-V	工法	本技術はコンクリート工事に用いられる型枠材として再生古紙(98%)とPETフィルム等(2%)で構成された製品で、環境保護をメインテーマに3R(リサイクル、リユース、リデュース)が可能な型枠である	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		CF工法(キャンパーフォーム工法)	HK-070010-V	工法	品質管理の行き届いた工場で規格製品化した3層のベニヤパネルとH型鋼材を建設現場で、作業手順書に則って容易に且つ短時間に組立・設置ができる型枠工法である。	
				埋設型枠工	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		残存化粧型枠工法 「残存化粧型枠プロテックマーク」	CB-980007-V	工法	意匠性と耐久性に優れたコンクリート製残存化粧型枠
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		残存型枠工法「残存型枠プロテックピ アスワンダー」	CB-980008-V	工法	施工性に優れたコンクリート製残存型枠
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	残存化粧型枠「バットウォール」	KT-020016-V	工法	軽量で高い強度を有する化粧付埋設型枠「バットウォール・Dウォール」/軽量で施工性に優れた埋設型枠「バットウォール・ライナー」
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		デコメッシュ	KT-070100-V	工法	意匠性を持たせた凹凸のある高耐食性で超軽量の特殊金網を使用したコンクリート構造物用残存化粧型枠でコンクリートの打設と同時に石積み状の出来型になる現場打ちコンクリート構造物の残存化粧型枠。
					<input type="checkbox"/>	未実施		KCフォーム	QS-980217-V	製品	本技術は、道路側溝の暗渠化工事で従来の金属製波板などに変わり、GRC製埋設型枠を用い現場打ちコンクリートスラブを施工するものです。型枠が現場打ちコンクリート蓋と一体化する事で、将来的腐食の心配もなく、かぶりの一部として機能します。
				その他	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		デコメッシュ	KT-070100-V	工法	意匠性を持たせた凹凸のある高耐食性で超軽量の特殊金網を使用したコンクリート構造物用残存化粧型枠でコンクリートの打設と同時に石積み状の出来型になる現場打ちコンクリート構造物の残存化粧型枠。
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		大深度地下工事における大型止水リングによる防水シート貫通孔の防水工法	KT-060095-V	工法	山留鋼材(H鋼等)にセパレータ保持アンカーであるスクリービットを設置して型枠を保持し、スクリービットによって生じる防水シートの貫通孔や、内ねじ部周辺箇所からの漏水を非加硫プラスチック製大型止水リングを加圧調整パイプによって圧着させ、最大1.0MPaの水圧作用下においてもセパレータ貫通部からの漏水を防止する技術である。
コンクリート工			鉄筋工	<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度活用促進技術	Tヘッドバー	KT-010018-V	材料	・過密配筋での施工性などを向上させる鉄筋定着工法	
				<input type="checkbox"/>	未実施		鉄筋工専用コンクリート製スベーサーの技術	KK-050123-V	製品	くさび状のねじ(ボルト)式で、固定力を強化することによって、鉄筋自然振動時や、型枠施工直後の再調整の必要が無いコンクリート製スベーサー	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		石炭灰気泡混合軽量土	SK-020003-V	工法	石炭灰気泡混合軽量土とは、気泡混合土工法(セメント・細骨材・水及び気泡から構成される気泡混合軽量土を軽量盛土材として用いた工法)の原料土として通常使用される「砂」の全量を、石炭火力発電所から発生する石炭灰のうちコンクリート用フライアッシュJIS II種またはIV種に置き換えて使用する	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		粉塵低減材ファイナッシュ	SK-010009-V	工法	コンクリートの粘性を適度に増加、および吹付け時の粉塵、リバウンド量を大幅に低減させる粉塵低減材。球形微粒子であるファイナッシュの空隙充填効果やボゾラン効果等により、吹付けコンクリートの初期強度と中長期強度が増加するとともに耐久性が向上する。	

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
		その他		<input type="checkbox"/>	未実施		モルタル・コンクリート用ひび割れ抑制 ファイバー	HK-030007-V	材料	クラックバスター(ポリプロピレン繊維)をブレンコンクリートに添加する事で、乾燥収縮ひび割れの抑制、コンクリート片の剥落の防止 及び凍結融解抵抗性の向上を図ることができる
				<input type="checkbox"/>	未実施		ピカコン	SK-040007-V	工法	本製品(ピカコン)は、コンクリート表面の気泡痕を手作業のみで大幅に減少させることができる新技術である。通常のフレッシュコン クリートには、3~6%の空気が含まれているため、そのフレッシュコンクリートを型枠内に打設したままで硬化させた場合、コンクリートの 表面に多数の気泡痕が残る。そこで、先端部が櫛状の本製品を、コンクリート型枠の内面に当てるようにして挿入し、フレッシュコンク リートの下端部に到達した後、同様に上側に抜き取ることで、表面の気泡を容易かつ確実に抜き取ることができ、美しい仕上がりにな る。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		コンクリート用電気炉酸化スラグ骨材	CB-050002-V	材料	電気炉から発生する酸化スラグを原料とした高密度のコンクリート用骨材
				<input type="checkbox"/>	未実施	H21年度活用促進技術	サンタックスバンシール誘発目地材	HR-990005-V	材料	ひび割れを所定の位置に集中させるだけでなく、鉄筋外側で漏水を防止するとともに、施工に手間がかからない誘発目地材
				<input type="checkbox"/>	未実施		Lee-con (リーコン生コンクリート)	KK-990024-V	材料	「建設副産物」のリサイクルについて、コンクリート塊より骨材を製造し、再びコンクリートに再利用するリサイクルコンクリートを製造す る技術
				<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度活用促進技術	KB目地	HK-040003-V	材料	設置した目地材をそのまま埋設するためコーキング等で補修する必要が無い、ひび割れの発生場所をコントロールし、補修手間を省 く、誘発目地
				<input type="checkbox"/>	未実施		太平洋ハイパーエクспан	QS-020033-V	材料	コンクリートに発生するひび割れは、コンクリート構造物の外観を損なうだけでなく、水密性の劣化や中性化の進展を助長し、コンク リート構造物の長期的な耐久性を低下させます。ひび割れの発生原因は、複数の要因が複雑に絡み合い特定させることは困難であ る。本技術は、コンクリートに発生するひび割れをコンクリート材料の観点から抑制しようとするものです。
				<input type="checkbox"/>	未実施		ML工法	HK-030001-V	工法	本技術は、コンクリート製橋脚の施工における省力化、工期短縮を図るとともに、経済性および耐震性の向上を可能にする技術であ る。
				<input type="checkbox"/>	未実施		デンカパワーCSA	KT-040018-V	材料	膨張コンクリート
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	浸透性吸水防止材「マジカルベラー」	TS-030006-V	材料	マジカルベラーを塗布することにより、コンクリート表層部にシリコーン樹脂の吸水防止層(シランとシロキサンを最適混合)を形成し、 塩害・中性化・凍害・アルカリ骨材反応などの劣化進行を遅らせ、コンクリート構造物の耐久性を向上させる技術である。
施工管理	施工管理	品質管理		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		単位水量測定装置 【アクアモニタ】	KK-050119-V	機械	中性子を利用したレディーミストコンクリートの単位水量測定装置
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		G-Cube・橋梁床版内部診断技術	CG-090019-V	システム	高解像度・3次元の地中レーダ技術の実用化がもたらした、床版内部の様々な損傷や状況を非破壊で検知・診断する技術。従来複数 技術の組合せで実施してきた内容が、舗装路面からの一度の調査で完結します。診断内容の多さに加え、広範囲・短期間・高い判 定精度等が特長です。
		出来形管理	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ツインパスコンクリートかぶりセンサー	KT-090017-V	製品	本技術は、コンクリート構造物の鉄筋かぶり厚・位置と比誘電率を数値で表示する測定装置で、従来は電磁波レーダ法測定結果と比 誘電率補正を計算して算出していた。本技術活用により、計測時間の短縮、データの電子化、品質向上、非専門性が期待できる。	
その他				<input type="checkbox"/>	未実施		ピカコン	SK-040007-V	工法	本製品(ピカコン)は、コンクリート表面の気泡痕を手作業のみで大幅に減少させることができる新技術である。通常のフレッシュコンク リートには、3~6%の空気が含まれているため、そのフレッシュコンクリートを型枠内に打設したままで硬化させた場合、コンクリートの 表面に多数の気泡痕が残る。そこで、先端部が櫛状の本製品を、コンクリート型枠の内面に当てるようにして挿入し、フレッシュコンク リートの下端部に到達した後、同様に上側に抜き取ることで、表面の気泡を容易かつ確実に抜き取ることができ、美しい仕上がりにな る。
			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		GRCパネル工法	KT-010172-V	工法	擬岩による景観創造技術	
			<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ザイベックス工法	QS-000011-V	工法	新設構造物の長寿命化、既設構造物のリハビリテーションを実現する「高性能コンクリート改質材」を使用し、コンクリートの耐久性能 を向上させ、ライフサイクルコストを縮減する。	
				<input type="checkbox"/>	条件付試行可		マルチボード	KT-060010-V	製品	簡易型土留めPcaパネル

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
仮設工	矢板工	矢板・H鋼打設工		<input type="checkbox"/>	未実施		硬質地盤クリア工法	CB-980118-V	機械	玉石混じり砂礫層や岩盤などの硬質地盤に杭や矢板を圧入する技術	
				<input type="checkbox"/>	未実施		ノンステーキング鋼管矢板圧入工法	KT-000106-V	工法	本技術は、自走式の施工機械類を圧入完了した矢板上にコンバウトに展開した狭隙地や傾斜地、水上施工対応の鋼管・矢板の圧入工法で、従来は仮設構台+パイロハンマ工などで対応していました。本技術の活用により仮設レスでの施工を実現しました。	
				<input type="checkbox"/>	未実施		上部障害クリア工法	CB-060016-V	機械	本技術は、桁下などの空頭制限下において矢板・杭を圧入施工する工法で、従来は低空頭部直下に直接矢板・杭を打設することはできませんでした。本技術の活用により、橋脚補強などでは大掛かりな仮設をなくし、大幅なコスト節減、工期短縮を図ることが可能となります。	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ハット型鋼矢板900	KT-050017-V	材料	建設コスト削減に寄与する新断面鋼矢板	
		矢板・H鋼引き抜き工	<input type="checkbox"/>	条件付試行可		土留部材引抜同時充填注入工法	SK-080012-V	工法	本技術は矢板引抜工において、周囲に構造物や埋設物がある場合、引抜時に発生する空隙への土砂の移動による地盤沈下を防ぐ為、空隙が発生すると同時に事前に取付けておいた注入管の先端より固化剤を充填する。これにより構造物や埋設物が、空隙による地盤変位の影響を受ける事無く矢板を回収することが出来る。また、回収することにより将来的に再掘削障害の除去ができ、さらには、再利用によって資源の減少も防ぐことができる。		
	その他		<input type="checkbox"/>	未実施		竹割り型構造物掘削工法	CG-020002-V	工法	本技術は急傾斜地に構造物等を築造する場合の掘削土留め工法で、従来はグラウンドアンカー併用親杭矢板方式土留め工で対応していた。本技術の活用により、少ない面積での施工が可能となり、工期の短縮、工事費の縮減、環境に与える影響の軽減が期待できる。		
			<input type="checkbox"/>	条件付試行可		土留部材引抜同時充填注入工法	SK-080012-V	工法	本技術は矢板引抜工において、周囲に構造物や埋設物がある場合、引抜時に発生する空隙への土砂の移動による地盤沈下を防ぐ為、空隙が発生すると同時に事前に取付けておいた注入管の先端より固化剤を充填する。これにより構造物や埋設物が、空隙による地盤変位の影響を受ける事無く矢板を回収することが出来る。また、回収することにより将来的に再掘削障害の除去ができ、さらには、再利用によって資源の減少も防ぐことができる。		
	仮設材設置撤去工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ゼロスペース工法	KT-010186-V	工法	仮設を用いる現場打ちボックスカルバート施工時における余掘り幅削減を目的とした施工法
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可	設計比較対象技術	リンクプレート	KT-060068-V	製品	建設現場用敷鉄板堅結安全止金具
					<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	ラク2タラップ	KT-010089-V	製品	現場作業員が安全昇降を要する現場にて、あらゆる現場に対応出来る自在式安全傾斜階段
<input type="checkbox"/>					条件付試行可		土留部材引抜同時充填注入工法	SK-080012-V	工法	本技術は矢板引抜工において、周囲に構造物や埋設物がある場合、引抜時に発生する空隙への土砂の移動による地盤沈下を防ぐ為、空隙が発生すると同時に事前に取付けておいた注入管の先端より固化剤を充填する。これにより構造物や埋設物が、空隙による地盤変位の影響を受ける事無く矢板を回収することが出来る。また、回収することにより将来的に再掘削障害の除去ができ、さらには、再利用によって資源の減少も防ぐことができる。	
<input type="checkbox"/>					未実施		カプセルプリズム型高輝度路上工事用標示板(工事看板)	TH-070005-V	製品	高輝度路上工事用標示板(工事看板)に使用される再帰性反射シートについて、従来技術と比較し、製造過程における排出CO2を40%削減する環境配慮型に改善(弊社環境マネジメントシステム(ISO14001に準拠)に基づく、ISO14040に定められたライフサイクルアセスメント評価手法による)。	
足場支保工	足場工			<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	法面機械構台システム足場	KT-060089-V	製品	斜面・法面工事において、削孔機・ボーリング機械等を搭載する機械構台足場。	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	設計比較対象技術	ラック足場工法	SK-050011-V	工法	建造物に沿って取り付けられる2本のレールをモーターで自走移動(7m/min)する移動式吊足場で。	
	その他	<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	特殊高所技術	SK-080009-V	工法	足場を用いることなく橋梁や構造物にロープでぶら下り、上下左右に移動し、クラック調査、写真撮影、耐久性等に関する調査・点検・施工を可能にする技術			
水位低下工	締切排水工	<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	仮締切STEP工法	KT-070065-V	工法	河川等の既設構造物(橋脚・基礎)の水中部に対してドライな作業空間を確保する技術。			
	その他	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		鋼製パネル式仮締切工法	KT-030014-V	工法	鋼製パネルを用いた仮締切工法			

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
	仮設・棧橋工			<input type="checkbox"/>	未実施		仮橋仮橋橋斜張式架設工法	KT-980222-V	工法	本技術は上部工架設先行型による仮橋・仮橋橋工法で、従来は下部工先行型による仮橋・仮橋橋工法に対応していた。本技術の活用により、安全性、工期短縮、環境保全、経済性が期待できる。
	濁水処理工(一般土木工事)			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		水澄まいる	KK-040028-V	工法	無機系凝集沈降剤
	防塵処理工			<input type="checkbox"/>	未実施		植物原料の粉塵防止剤	KT-060139-V	製品	土壌の飛砂・粉塵を抑制する粉塵防止剤。
その他				<input type="checkbox"/>	未実施		竹割り型構造物掘削工法	CG-020002-V	工法	本技術は急傾斜地に構造物等を築造する場合の掘削土留め工法で、従来はグラウンドアンカー併用親杭杭矢板方式土留め工で対応していた。本技術の活用により、少ない面積での施工が可能となり、工期の短縮、工事費の縮減、環境に与える影響の軽減が期待できる。
				<input type="checkbox"/>	未実施		ロープネット工(落石予防工)	SK-980038-V	工法	本工法は「落石予防工(初期始動防止工)」であり、従来は「法枠工」等に対応していたが、本技術の採用により「景観を壊す事なく、落石さらには小規模岩壁崩壊を防止」、「大規模な仮設工等が不要」、「軽量部材で資材搬入が容易」等の効果が期待できる
				<input type="checkbox"/>	未実施	H21年度活用促進技術	鋼製地中連続壁工法	KT-980191-V	工法	連続地中壁(柱列式)の芯材(応力材)は主にH形鋼が用いられ、不連続な配置であることから、仮設用途に限定された。本技術は芯材を連続配置可能な鋼製連壁部材(NS-BOX)を開発し、連続地中壁の本体利用を可能にした。
				<input type="checkbox"/>	未実施		常流循環式トイレ 「ウォーターズ」	HR-060018-V	製品	水の無い所・浄化槽等の放流が出来ない所でも使用できる「水洗トイレ」
				<input type="checkbox"/>	未実施		水洗・循環切替トイレ 「TOYOハイプレット」	SK-060017-V	製品	上下水道が破損していてもトイレがすぐに使用出来る災害対応型の、水洗・循環切替が可能なトイレ技術
				<input type="checkbox"/>	未実施		無放流式循環式トイレ	SK-060019-V	製品	トイレの洗浄に使用した洗浄水を好気性処理および嫌気性処理(沈殿分離)を数回繰り返し、浄化して再度洗浄に使用するトイレ
				<input type="checkbox"/>	未実施		防災対応型屋外可搬式トイレ 『バイオミカレット』	SK-060020-V	機械	上下水道の無い場所でも、かつ汲取り車の入れない場所(河川敷や山岳)や、周辺環境への配慮から処理水を放流できない場所へのトイレとして適用できる技術
				<input type="checkbox"/>	未実施		エコナ・バイオ式 消滅型トイレ	SK-060021-V	製品	微生物の分解能力により尿を炭酸ガスと水に分解消滅させるもので、水を必要とせず汲み取りが不要となる自己消滅型トイレ
				<input type="checkbox"/>	条件付試行可		PREDAM工法	CB-060009-V	工法	橋脚の耐震補強・補修を行う際に、工場製作した鋼製の作業函を用いて仮締切りする工法
				<input type="checkbox"/>	未実施		耐候性大型土のう「ツートンバッグ」	KT-060144-V	材料	河川、道路などの災害復旧事業の応急仮工事および仮締切工事、決壊防止工事や仮道工事に用いる耐候性大型土のう
<input type="checkbox"/>	未実施		スケルス	TH-020060-V	製品	工事施工の際、設置要件となる工事看板について、これら看板設置が交通事故誘発に影響を及ぼさないよう、必要部分の他は透明にする技術。				
消波根固めブロック	その他			<input type="checkbox"/>	試行の必要なし		ストーンブロックリーフ型	HR-050023-V	工法	法肩部専用ブロックを開発することにより人工リーフ全体の安定性を向上させ、その機能の維持を図る。加えて、標準ブロックの使用個数の低減による全体コスト縮減、及び藻場造成等海域環境への配慮を実現できる技術である。
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ナチュラルウッド	CB-980003-V	製品	河川の根固めで使用する「木工沈床」について、『工期短縮』と『施工の自由度』の向上を図る製品・技術である。
消波工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		VHS工法による海域制御システム	HR-050018-V	工法	海域制御機能を有し、海岸線の侵食防止を期待でき、高波浪域時も波浪低減が期待でき、海水交換性が高い構造物

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
浚渫工	揚土工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		マッドグリーン (ペーパースラッジ系中性土壌固化剤)	KT-060032-V	製品	土質改良剤、土壌安定剤、土壌固化材(土壌固化剤)
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		中性土壌改良工法	QS-030034-V	工法	泥土(浚渫土・建設汚泥)を改良機と固化材を用いて瞬時に改良、再資源化するシステム工法
	その他			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		泥土再資源化技術 E3(イーキューブ)システム	CB-030057-V	工法	建設汚泥・浚渫泥土を建設資材に再資源化する技術
				<input type="checkbox"/>	未実施		SEリバーズ(セメント不含有品、一般・汚 泥・防塵シリーズ)	KK-010008-V	材料	本技術は土木・建築工事において発生される建設発生土・建設泥土を、用途に応じた所定の品質に再資源化し、再利用するための 石灰複合型土質改良材である。
軟弱地盤上における 柔構造樋門・樋管				<input type="checkbox"/>	未実施	H21年度推奨技術候補 設計比較対象技術	KaNaFゲート	KT-980126-V	機械	排水用樋門に特化した浮体構造による自動開閉・4方水密の起伏ゲート
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	フレックスパイル FP-Z型	KT-030049-V	工法	鋼矢板遮水壁とコンクリート遮水壁の取り付け部に対して発生する沈下等の変位を可換鋼矢板を設置して吸収する技術。
多自然型護岸工	巨石積み			<input type="checkbox"/>	条件付試行可	少実績優良技術	ブランテブロック工法	CG-050005-V	工法	自然調和型土木構造物
		かごマット			<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ナチュラルウッド	CB-980003-V	製品
				<input type="checkbox"/>	未実施		スーパーかせんカゴ	QS-020035-V	材料	河川水が強い酸性を示す区間、堆分濃度の高い区間や腐植土等で構成される区間において、メッキ鉄線を樹脂で被覆した被覆鉄線 かごマットを使うことで、それらの場所でも使用できる。被覆鉄線かごマットと同等の機能でさらに安価で耐久性のある護床工や護岸 工を施工する技術。
	ブロック積(張)工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		残存化粧型枠工法 「残存化粧型枠プロテックマーク」	CB-980007-V	工法	意匠性と耐久性に優れたコンクリート製残存化粧型枠
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		残存型枠工法「残存型枠プロテックピ アスワンダー」	CB-980008-V	工法	施工性に優れたコンクリート製残存型枠
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		法勾配を連続して変化させることが できるブロック工法	KK-050081-V	製品	自然石の間知石積みと同じ外観のブロック工法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		マザーズロックⅡ型(河川用)	QS-040012-V	工法	環境保全・再生用護岸ブロック
				<input type="checkbox"/>	未実施		フェッセル(G,GP)	SK-030001-V	製品	本技術は、覆土用大型連節ブロックで、従来は連節ブロック張り工に覆土で対応していた。本技術の活用により施工性に優れ、かつ 安定した覆土状態を保ち植物の生育が期待できる。
				<input type="checkbox"/>	未実施		グリーンポーラス	KT-980397-V	製品	河川、水路の護岸用張りブロックについて、ブロック全体をポーラスコンクリートとした技術。
				<input type="checkbox"/>	条件付試行可		e芝(イーンバ)	KT-060052-V	工法	屋上、舗装面などの人工地盤を緑化する技術
			<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度推奨技術候補 設計比較対象技術	ストーンネット工法	CB-990033-V	製品	本技術は、自然石を基盤材の金網に接着材またはアンカーで一体化させた自然石固着金網の緩勾配護岸工法で、従来は練石張護 岸工で対応していた。本技術の活用により、水辺の生態系保全を可能にし、施工性及び経済性が向上する。覆土を行うので、植生の 回復が実現できる。	

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
河川海岸		その他		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		GRCパネル工法	KT-010172-V	工法	擬岩による景観創造技術
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ボトルフリース	KT-000027-V	材料	ペットボトルリサイクル吸出し防止材
				<input type="checkbox"/>	未実施	H21年度推奨技術候補 H21年度活用促進技術	地中控え護岸工法	KT-980128-V	工法	低水護岸として地中に連続ソイルセメント傾斜壁を自然河岸の背後に造成し高水敷きの侵食を食い止める技術
				<input type="checkbox"/>	未実施	H21年度推奨技術候補 H21年度活用促進技術	侵食防止シート工	QS-020022-V	工法	堤防のり面、河岸を流水による侵食から防護する技術
護岸基礎ブロック設置 工				<input type="checkbox"/>	未実施	H21年度推奨技術候補 設計比較対象技術	プレキャストコンクリート基礎工「ベース ブロック」	CB-980024-V	製品	法覆工に使用される基礎工の現場打ちコンクリートをプレキャスト化した技術
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	河川護岸基礎用プレキャストコンクリート ブロック	CG-020009-V	製品	河川護岸の基礎工に使用するプレキャストの基礎用コンクリートブロック。
野芝種子吹き付け工				<input type="checkbox"/>	未実施		植物原料の粉塵防止剤	KT-060139-V	製品	土壌の飛砂・粉塵を抑制する粉塵防止剤。
袋詰玉石工				<input type="checkbox"/>	未実施		キョウワ式フィルターユニット I 型・II 型・マット型	KT-980199-V	材料	鉄製のかごマットやブロック等が、合成繊維の袋材に石を詰めるタイプの根固め材
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		スーパ-Eユニット	CB-050029-V	材料	袋型根固め工法用袋材
				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし		ボトルユニット	KT-000028-V	材料	PETボトル再生繊維を使用した根固め工法用袋体
				<input type="checkbox"/>	未実施		エコサンクネットB型・N型	HR-000013-V	材料	河川や海岸の護岸工、橋脚等の根固め工。
				<input type="checkbox"/>	未実施		袋状ひし形網製根固め工「根固めマッ ト」	KK-010058-V	製品	河川及び湖沼・ため池等で使用される根固め工や護床工として、高耐久性・柔軟性及び経済性を兼ね備えた袋状ひし形網製かご を使用する技術。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		FTマッドキラー工法	CB-010011-V	工法	FTマッドキラーは吸水系の改良材でペーパースラッジ灰を基材に製造された、自然にやさしい改良材で、瞬時に改良可能で、化学的 固結はせず、通常の宅地盛土から中性域が求められる水環境内の盛土に利用可能で、均一で大量な施工が可能
				<input type="checkbox"/>	条件付試行可		サンプラスター工法	KT-070082-V	工法	建設工事等で発生する泥土について、石こう系特殊添加材を脱水促進材として混合し天日乾燥することにより、減容化を図ると共に 締固め可能な第2種発生土から第4種発生土に改質する技術
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		NSSブロック	CG-040013-V	製品	道路土工指針準拠の鉄筋一体型大型ブロック
				<input type="checkbox"/>	条件付試行可		マルチボード	KT-060010-V	製品	簡易型土留めPcaパネル
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		道路用プレキャストL型擁壁	SK-000016-V	製品	歩道用と車両用防護欄に対応

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
	その他			<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	DRウォール	KT-050057-V	工法	ドレーン工の排水機能を備えた堤脚保護工兼堤脚水路工	
				<input type="checkbox"/>	未実施		レジンコンクリート製・情報Box、C・C・Box	KT-990245-V	製品	本技術はレジンコンクリートを用いた電線共同溝工特殊部である。従来はプレキャスト鉄筋コンクリート製特殊部であり、本技術の活用により軽量・コンパクトな構造体を短納期で供給できトータルコストを削減できる。	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	河川堤防用ドレーン工「ドレーンロックFR型」	KK-050126-V	製品	河川堤防用ドレーン工に求められる最適形状を実現すると同時に、従来工法に比べ、大幅なコスト削減と施工性改善を実現した「かご式ドレーン工」	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	TDRショット工法	KT-050010-V	工法	断面修復用湿式吹付け工法	
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	フレックス笠コンブロック	HR-980108-V	製品	河川鋼矢板護岸の笠コンクリートを二次製品化し、広幅及び標準型鋼矢板全てに対応可能とした技術である。	
河川維持	堤防除草工	防草工	マットタイプ	<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	強壮雑草抑止用防草シート「チガヤシート」	CB-010039-V	製品	道路路肩などに群生する雑草について、柔層と剛層の二層構造により、長年に渡って防止	
			修景緑化工	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		環境グリーンコントロール工法	KT-040068-V	工法	除草等の維持管理を不要にする工法	
			その他	<input type="checkbox"/>	未実施		SLソイルサンド舗装	CG-050002-V	工法	本工法の添加剤であるSL-1900は土質に含まれる2次鉱物を改良し、円滑に水和反応が起きるよう助け、経年時の自然風化を抑制する。	
	ボーリンググラウト工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	ダブルショット工法	QS-030032-V	工法	堤防、護岸、樋門周りの恒久的漏水対策を目的としたセメント系地盤注入工法	
	沈床工	木工沈床工			<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ナチュラルウッド	CB-980003-V	製品	河川の根固めで使用する「木工沈床」について、『工期短縮』と『施工性』『設計・施工の自由度』の向上を図る製品・技術である。
	その他				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		FTマッドキラー工法	CB-010011-V	工法	FTマッドキラーは吸水系の改良材でベーパーセラミックを基材に製造された、自然にやさしい改良材で、瞬時に改良可能で、化学的固結はせず、通常の宅地盛土から中性域が求められる水環境内の盛土に利用可能で、均一で大量な施工が可能
					<input type="checkbox"/>	軽量盛土材単独、貯留槽単独では現場での試行可。 ・道路一体型貯留		エスレンブロックCW	KT-070092-V	工法	流出抑制や地下水涵養のために、車道下に地下貯留槽を構築するプラスチック製品
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		アオコ回収処理システム	CG-050014-V	システム	ダムや池で発生したアオコをフロートに浮かべたアオコ取水口より効率よく採集し、電気化学的手法によりアオコと水を分離してアオコのみを回収処理する装置。
					<input type="checkbox"/>	未実施		航空静止画作成及び編集技術【Mofix(ムーフィックス)連続画像・ビューワー、リアルタイム画像作成システム】	TH-010024-V	システム	道路・のり面、河川・海岸線に対して垂直、斜め景観画像を作成。また、トンネル覆工表面、コンクリート構造物に対して全域展開画像を作成する技術で、作成した画像を有効活用し、当該画像データに維持管理情報を保存、リンク、表示するなどインターネットブラウザで稼動する自社開発維持管理情報ツールを提供する技術
					<input type="checkbox"/>	未実施		Wフィルグラウト工法	KT-000149-V	工法	通常、地中構造物は地盤と接して築造され、常に地下水等の水による影響を受けており、周辺に空洞が発生する場合があります。このような地中構造物の背面に発生した空洞に対してグラウトを注入する技術です。
				<input type="checkbox"/>	未実施		二ドフル遮水マットWSP-10E	KK-020006-V	製品	河川の堤防法面用遮水シート	
		コンクリート投入		<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ユニラップ工法	KT-980565-V	工法	ポンプを使用し、斜面に対して高強度(σck=24N/mm2)の吹付構造物を構築する技術である。	

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
コンクリート工		型枠工		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		残存化粧型枠工法 「残存化粧型枠プロテックマーク」	CB-980007-V	工法	意匠性と耐久性に優れたコンクリート製残存化粧型枠
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		残存型枠工法「残存型枠プロテックピ アスワンダー」	CB-980008-V	工法	施工性に優れたコンクリート製残存型枠
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	残存化粧型枠「バットウォール」	KT-020016-V	工法	軽量で高い強度を有する化粧付埋設型枠「バットウォール・Dウォール」/軽量で施工性に優れた埋設型枠「バットウォール・ライナー」
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		残存メッシュ型枠	KT-050067-V	製品	コンクリート構造物対応の残存軽量型枠
				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし	少実績優良技術	PCF工法 PC-Ⅲ型	KT-980278-V	製品	コンクリート構造物対応の残存軽量型枠工法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		デコメッシュ	KT-070100-V	工法	意匠性を持たせた凹凸のある高耐食性で超軽量の特殊金網を使用したコンクリート構造物用残存化粧型枠でコンクリートの打設と同時に石積み状の出来型になる現場打ちコンクリート構造物の残存化粧型枠。
				<input type="checkbox"/>	未実施		マムエコボードN	KK-010065-V	工法	本技術はコンクリート工事に用いられる型枠材として再生古紙(98%)とPETフィルム等(2%)で構成された製品で、環境保護をメインテーマに3R(リサイクル、リユース、リデュース)が可能な型枠である
				<input type="checkbox"/>	条件付試行可		ツノ枠君	CB-040023-V	材料	間伐材残存縦置型枠
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		無人化施工対応残存型枠ブロック	HR-070001-V	製品	アンカー材など必要なく、ブロック単体でもコンクリート打設時に滑動や転倒しない従来の型枠の代替えとなる型枠ブロック。自立式残存型枠として無人化施工に対応
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	残存化粧型枠「バットウォール」	KT-020016-V	工法	軽量で高い強度を有する化粧付埋設型枠「バットウォール・Dウォール」/軽量で施工性に優れた埋設型枠「バットウォール・ライナー」
砂防工	仮設工	仮設工		<input type="checkbox"/>	未実施		リングネット工法	HR-990001-V	工法	落石による災害を未然に防止するための高エネルギー吸収落石防護柵
				<input type="checkbox"/>	未実施		耐候性大型土のう「ツートンバッグ」	KT-060144-V	材料	河川、道路などの災害復旧事業の応急仮工事および仮締切工事、決壊防止工事や仮道工事に用いる耐候性大型土のう
				<input type="checkbox"/>	未実施		MTパイプ(二重排水管)による水抜き ボーリング工法	SK-990017-V	工法	この工法は、保孔管を二重排水管にした水抜きボーリング工法で、従来の保孔管は径5mmの円孔を12.5cmの千鳥配列で開けた単管で対応していた。本工法の活用により集水効率の向上及び対策工のコスト縮減及び対策工の安全性を高めることが期待できる。
				<input type="checkbox"/>	未実施		ST集排水工法	HR-980020-V	工法	ST集排水工法は、地すべり抑制工(地下水排除工)に関するもので、地すべりの誘因となる地下水が多量に賦存する箇所等において、方向制御が可能な非回転式推進工法を発展させた、効率的に多量の地下水を排除し地すべり活動の抑制を図る大口径の集排水工法です。
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	多機能フィルター	CG-980018-V	製品	通気透水自由の養生マットです。斜面に張り付けた後の降雨や散水によって表土に密着し、濡れても空隙率が変わらず豪雨時でも通気透水を妨げず、絶妙な排水作用で余分な水は浸透させず、防災機能に優れた斜面保護マットです。
水替えとい工				<input type="checkbox"/>	未実施		リングネット工法	HR-990001-V	工法	落石による災害を未然に防止するための高エネルギー吸収落石防護柵

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ナチュラルウッド	CB-980003-V	製品	河川の根固めで使用する「木工沈床」について、『工期短縮』と『施工』『設計・施工の自由度』の向上を図る製品・技術である。
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ユニラップ工法	KT-980565-V	工法	ポンプを使用し、斜面に対して高強度($\sigma_{ck}=24N/mm^2$)の吹付構造物を構築する技術である。
	現位置機拌混合固化工法			<input type="checkbox"/>	未実施		自走式土質改良機	KT-980459-V	工法	本技術は、建設発生土の有効利用、現場内利用の促進を目的に開発した自走式土質改良機で、従来はバックホウ混合や固定式プラントで対応していた。本技術の活用により、作業性・改良品質の向上と、作業時の粉塵発生を抑制した周辺環境に配慮した施工が期待できる。
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	現位置機拌混合固化工法(ISM工法)	HR-000007-V	工法	ISM工法とは、施工箇所にある砂礫を建設残土として処理せずに、現位置においてセメントミルクと搅拌混合し、所定の強度を有するコンクリート基礎や構造体を構築するという、新しい発想に基づいた効率的な施工方法です。
	水路工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		鋼製チェーン式弾性型水平部材	HR-050008-V	材料	スリット堰堤の横棧
	集配水ボーリング工 洗浄工			<input type="checkbox"/>	未実施		MTパイプ(二重式排水管)による水抜き ボーリング工法	SK-980017-V	工法	この工法は、保孔管を二重式排水管にした水抜きボーリング工法で従来の保孔管は径5mmの円孔を12.5cmの千鳥配列で開けた単管で対応していた。本工法の活用により集水効率の向上及び対策工のコスト縮減及び対策工の安全性を高めることが期待できる。
				<input type="checkbox"/>	未実施		恒久集水ボーリング保孔管(サビレス)	KK-030021-V	製品	本技術は、一般構造用炭素鋼管に高耐食メッキ加工を施した、地すべり・斜面崩壊対策用集水ボーリング工保孔管。防錆効果は建設技術審査証明0122で確認済み。従来はSGP管で対応していた。本技術の活用により、ライフサイクルコストの低減が期待できる。
	その他			<input type="checkbox"/>	未実施		スタンドドライブ(SD)工法	SK-030015-V	工法	従来の法面鉄筋挿入工及びアンカー工はレッカーで削孔機械を吊り下げての施工が足場を仮設し足場上に削孔機械を置き施工を行っていましたが、本技術のSD工法はレッカー及び足場仮設を必要とせず、削孔機械をワイヤーで設置し無重機、無足場での施工を可能にしました。
				<input type="checkbox"/>	未実施		リング継手	KK-980045-V	工法	リング継手を使用した杭の接続作業は、上端にボックス継手を取り付けた下杭を孔中に建込んだ後、下端にピン継手を取り付けた上杭をクレーン等で吊り上げ、下杭のボックス継手に上杭のピン継手を挿入し、ボックス継手の外面からセットボルトをねじ込み、ボックス継手にセットしておいた円環状のリングキーを押し出し、ピン継手のキー溝に押しつけることによって完了する。
	路盤工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		灰テックベース	SK-050013-V	材料	フライアッシュを粒状地盤材料とする技術
				<input type="checkbox"/>	条件付試行可		アークサンドM	KT-050091-V	材料	人工砂を混合した下層路盤材
			車道舗装工	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		現場移動型小形アスファルトミキサー 「アステンコック(R)」	KK-050122-V	機械	小・中規模の舗装工事及び舗装路面補修工事において、必要な量のアスファルト合材をその場で加熱混合し、即座に施工できるようにする装置
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	QRP工法(QUICK REPAIR PAVEMENT 急速舗装修繕工法)	CG-980019-V	工法	舗装工事のうち、基層(中間層を含む)および上層路盤(瀝青安定処理を同時に1回の敷きならし(施工厚6~25cm)で舗装する施工方法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ウォームミックス	KT-010154-V	材料	アスファルト舗装の施工性改善工法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ミデアミックス舗装工法	KT-060085-V	工法	アスファルト混合物に中温化剤を添加して混合温度や施工時の温度を約30℃低減した舗装工法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		スーパーアスコンMX	KT-980214-V	工法	長寿命化高性能改質アスファルト舗装
	アスファルト舗装工			<input type="checkbox"/>	未実施		マップ工法	QS-980139-V	工法	本技術は、マルチアスファルトペーパー(特殊アスファルトフィニッシュ)を用いて、2種類のアスファルト混合物を同時に敷きならす工法で、従来は排水性舗装工で対応していた。本技術の活用により騒音低減効果の向上などが期待できる。

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要					
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4												
舗装工	アスファルト舗装工	歩道舗装工		<input type="checkbox"/>	未実施		アスパワーシート	KK-030026-V	製品	本技術はアスファルト舗装において、クラックやわだちの発生を抑制する防水機能を有したシート補強技術である。本技術の採用により、路面性能の低下抑制が期待できる。また、芯材はガラス繊維なので再生舗装材としてのリサイクル利用を妨げない。					
				<input type="checkbox"/>	未実施		タックファインE	KT-030043-V	材料	本技術は新しいタックコート用アスファルト乳剤で、従来はPK-4やPKR-Tを用いていた。本技術の活用により、施工車両等によるタックコートの剥がれが減少し層構造の確実な一体化が図れる。また施工箇所に隣接する路面を汚さない効果もある。					
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ウォームミックス	KT-010154-V	材料	アスファルト舗装の施工性改善工法					
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ミデアミックス舗装工法	KT-060085-V	工法	アスファルト混合物に中温化剤を添加して混合温度や施工時の温度を約30℃低減した舗装工法					
				<input type="checkbox"/>	未実施		タックファインE	KT-030043-V	材料	本技術は新しいタックコート用アスファルト乳剤で、従来はPK-4やPKR-Tを用いていた。本技術の活用により、施工車両等によるタックコートの剥がれが減少し層構造の確実な一体化が図れる。また施工箇所に隣接する路面を汚さない効果もある。					
		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		現場移動型小形アスファルトミキサー「アステンコック(R)」	KK-050122-V	機械	小・中規模の舗装工事及び舗装路面補修工事において、必要な量のアスファルト合材をその場で加熱混合し、即座に施工できるようにする装置							
		<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	QRP工法(QUICK REPAIR PAVEMENT 急速舗装修繕工法)	CG-990019-V	工法	舗装工事のうち、基層(中間層を含む)および上層路盤(遡青安定処理)を同時に1回の敷きならし(施工厚6~25cm)で舗装する施工方法							
		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ウォームミックス	KT-010154-V	材料	アスファルト舗装の施工性改善工法							
		<input type="checkbox"/>	未実施		マップ工法	QS-980139-V	工法	本技術は、マルチアスファルトベータ(特殊アスファルトフィニッシュ)を用いて、2種類のアスファルト混合物を同時に敷きならす工法で、従来は排水性舗装工で対応していた。本技術の活用により騒音低減効果の向上などが期待できる。							
		<input type="checkbox"/>	未実施		タックファインE	KT-030043-V	材料	本技術は新しいタックコート用アスファルト乳剤で、従来はPK-4やPKR-Tを用いていた。本技術の活用により、施工車両等によるタックコートの剥がれが減少し層構造の確実な一体化が図れる。また施工箇所に隣接する路面を汚さない効果もある。							
	排水性舗装工				<input type="checkbox"/>	未実施		パラドレン	CB-040029-V	材料	舗装体に浸透した雨水を排水樹等へ速やかに誘導、排出する技術で、滞留雨水による基層や床版防水層の劣化を防止する樹脂製の導水管				
					<input type="checkbox"/>	未実施		アメニファルトSSS	CB-980086-V	工法	従来の排水性舗装を2層構造とした工法で、耐久性、排水機能を保持したままで、通常の排水性舗装より騒音低減効果を向上させたもの				
					<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	遮水型排水性舗装(POSMAC)	KT-040084-V	工法	舗装の表層を排水性舗装とする修繕工事で、混合物層の下部に遮水機能を有する排水性舗装を1層で構築する技術				
					<input type="checkbox"/>	未実施		アスファルト合材付着防止油(エコメイトAR-1)	KK-050051-V	材料	本技術は、植物油をベースにした地球環境と作業者に優しいアスファルト合材付着防止油である。従来技術である鉱物油系に比べて、特に排水性アスファルトに対して付着防止効果が高く、アスファルト舗装の飛び石やポットホール発生を抑えることができる。				
					<input type="checkbox"/>	未実施		タックファインE	KT-030043-V	材料	本技術は新しいタックコート用アスファルト乳剤で、従来はPK-4やPKR-Tを用いていた。本技術の活用により、施工車両等によるタックコートの剥がれが減少し層構造の確実な一体化が図れる。また施工箇所に隣接する路面を汚さない効果もある。				
					<input type="checkbox"/>	未実施		アメニファルトSSS	CB-980086-V	工法	従来の排水性舗装を2層構造とした工法で、耐久性、排水機能を保持したままで、通常の排水性舗装より騒音低減効果を向上させたもの				
					その他				<input type="checkbox"/>	未実施		ファームゾール	CB-020027-V	材料	タックコート材のべたつきによる周辺路面等への汚れ防止などに対応するため、工事車両のタイヤへの付着を抑え、かつ接着性に優れたタックコート用改質アスファルト乳剤「ファームゾール」を新たに開発いたしました。

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
コンクリート舗装工	コンクリート舗装工	車道舗装工		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		アメニクリート	QS-030007-V	工法	コンクリート舗装をポーラスな構造とし、コンクリート舗装の持つ耐久性に加え排水性機能を持たせることにより、安全で低環境負荷と長寿命化を可能とした舗装技術
	その他			<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度活用促進技術	スリップフォーム工法	QS-980058-V	工法	締固め装置と整形装置を備えた自走式施工機械を用い、連続的にコンクリート構造物を構築する工法かつ型枠を設置せずにコンクリートを所定の形状に締固め・整形しながら成型装置を移動させて構築する工法
ブロック舗装	平板ブロック工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		セーフティ・アンチヒートブロック	CB-050005-V	製品	保水性複合平板
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		光触媒付歩道用平板 (エコウォーキングブリック)	CB-050012-V	製品	光触媒を利用した路面温度上昇軽減
	その他			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		リクターマット	QS-010011-V	製品	廃タイヤ等のリサイクル材を主材料とした舗装材で、透水性・保水性及び、クッション性、すべり抵抗に優れた舗装ブロック材です。
特殊舗装工	特殊舗装工	車道舗装工		<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	QRP工法(QUICK REPAIR PAVEMENT 急速舗装修繕工法)	CG-990019-V	工法	舗装工事のうち、基層(中間層を含む)および上層路盤(遅青安定処理)を同時に1回の敷きならし(施工厚6~25cm)で舗装する施工方法
				<input type="checkbox"/>	未実施		ガンコマサ(スーパーガンコマサ)防草舗装工法	SK-010017-V	材料	乾燥真砂土と固化材を既調合した製品を地面に敷きならし散水し硬化させることで所定の防草効果を発現させる。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		明色マイクログリッパ	CG-030002-V	工法	トンネル内の粗面化した路面、すべり抵抗の低下した路面を既設コンクリート舗装あるいはアスファルト舗装を切削することなく短期間で補修する工法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		アメニウレタン舗装	TH-990054-V	工法	排水性舗装の車両走行部分に弾性のあるウレタン樹脂を浸透・充填させた舗装工法で、その舗装道路上を車両が走行することによって雪水路面の水膜を破壊し、路面露出を促進させる凍結抑制舗装工法
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	道路舗装人孔鉄蓋後付工法「エボ工法」	CB-980048-V	工法	舗装工事区間に埋設されている人孔鉄蓋の高さ調整や取替時において、舗装工事前に人孔上部を撤去して規定の仮蓋を設置することにより、人孔上部の突起がない状態で、掘削、切削、舗装材料の敷き均し、転圧等の各種作業を連続機械化施工で支障なく行うことが可能になる工法技術である。さらに、表層舗装後に人孔部分を円形に切断のうえ、人孔上部の掘付け、復旧を行うため、施工性の向上、一時交通開放時の安全性の確保、人孔鉄蓋周囲の舗装の平坦性が確保ができ、沿道環境の保全が図れる。
		歩道舗装工		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		セーフティ・アンチヒートブロック	CB-050005-V	製品	保水性複合平板
				<input type="checkbox"/>	未実施		ガンコマサ(スーパーガンコマサ)防草舗装工法	SK-010017-V	材料	乾燥真砂土と固化材を既調合した製品を地面に敷きならし散水し硬化させることで所定の防草効果を発現させる。
				<input type="checkbox"/>	未実施		SLソイルサンド舗装	CG-050002-V	工法	本工法の添加剤であるSL-1900は土質中に含まれる2次鉱物を改良し、円滑に水和反応が起きるよう助け、経年時の自然風化を抑制する。
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	土路コン 景観土舗装	QS-070010-V	工法	公園の園路や広場などの歩行者系道路の表層において、自然な景観を持ち、ソフトかつ耐久性の高い土系舗装(改良土舗装)を構築する技術。
薄層カラー舗装工	薄層カラー舗装工	車道舗装工		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		環境配慮型樹脂系すべり止めカラー舗装	KT-050077-V	材料	環境に配慮したSPロードシステム
その他				<input type="checkbox"/>	未実施		ライン導水ブロック-F型	KK-020004-V	製品	車道、歩道の路面水を縁石部に設けたスリットで集水し、縁石下部に設けた水路で排水する歩道境界ブロック
		ガードパイプ設置工		<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	防護柵支柱の低騒音・低振動回転圧入工法	HR-050020-V	工法	支柱先端に加工を施し、専用マシンで回転圧入する、低騒音・低振動の防護柵支柱設置工法

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
防護柵設置工	落石防止網(ロックネット)設置工	金網及びロープ設置	<input type="checkbox"/>	未実施		ロープネット工(落石予防工)	SK-980038-V	工法	本工法は「落石予防工(初期始動防止工)」であり、従来は「法枠工」等に対応していたが、本技術の採用により「景観を壊す事なく、落石さらには小規模岩盤崩壊を防止」、「大規模な仮設工等が不要」、「軽量部材で資材搬入が容易」等の効果が期待できる	
			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		MJネット工法	SK-010023-V	工法	欧米で古くから潜水艦防護ネットとして利用されてきたASMネット(Anti-Submarine Net)に新開発のプレーキシステムを取り付けることにより、衝撃吸収機能を備えた落石防護柵	
	落石防護柵(ストーンガード)設置工		<input type="checkbox"/>	未実施		リングネット工法	HR-980001-V	工法	落石による災害を未然に防止するための高エネルギー吸収落石防護柵	
			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		MJネット工法	SK-010023-V	工法	欧米で古くから潜水艦防護ネットとして利用されてきたASMネット(Anti-Submarine Net)に新開発のプレーキシステムを取り付けることにより、衝撃吸収機能を備えた落石防護柵	
			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		メガロックキーパー	HR-060013-V	工法	落石の恐れのある道路脇等に設置し、飛来する落石から人命や車両等の財産を護るPC製の落石防護構造物	
			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ループフェンス	SK-020001-V	工法	靱性を高めた高強度支柱とエネルギー吸収機構を備えたワイヤーロープを組み合わせることで、従来の落石防護柵では対応できないとされていた大規模な落石を道路際または斜面上において捕捉する技術	
	防雪柵設置及び撤去工		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		斜風対応型防雪柵	TH-050002-V	製品	道路に対する流入風向角度が小さい斜風の吹雪に対して、視程を確保し歩行・走行の安全を助ける	
			<input type="checkbox"/>	未実施		高性能防雪柵(誘導板付忍び返し柵)	TH-040007-V	製品	道路の吹きだまり防止や視程障害の緩和を図ることを目的とした防雪施設	
			<input type="checkbox"/>	未実施		湾曲型高性能防雪柵	TH-070003-V	材料	防雪柵形状を湾曲形状にする事により飛雪を柵頂部より吹き上げ、広範囲にわたり視程を確保する。また支柱にバランスウエイトを施す事により、維持作業時に人力のみによる安全作業を可能とした。	
	雪崩発生予防柵設置工		<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	スノテップ	HK-040009-V	工法	小段付法面雪崩予防工	
	ガードレール設置工		<input type="checkbox"/>	未実施		プレガードⅡ	SK-060003-V	製品	ガードレールに自動車衝突時に発生する衝撃力を本製品で分散させて擁壁に伝達させることによって、擁壁が衝撃力で破壊させられるのを防ぐ技術である。 本製品は全ての擁壁構造の上にガードレールを設置する場合に利用できるプレキャスト製品のガードレール基礎である。	
			<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	防護柵支柱の低騒音・低振動回転圧入工法	HR-050020-V	工法	支柱先端に加工を施し、専用マシンで回転圧入する、低騒音・低振動の防護柵支柱設置工法	
			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		セルフクリーニングコート ガードレール	QS-060008-V	製品	道路構造付属物であるガードレールに、自動車の排気ガスなどによる汚れが雨で流れ落ちる機能を付与する技術	
	その他		<input type="checkbox"/>	未実施		プレガードⅡ	SK-060003-V	製品	ガードレールに自動車衝突時に発生する衝撃力を本製品で分散させて擁壁に伝達させることによって、擁壁が衝撃力で破壊させられるのを防ぐ技術である。 本製品は全ての擁壁構造の上にガードレールを設置する場合に利用できるプレキャスト製品のガードレール基礎である。	
			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		キワライト超広角反射シート	CB-050004-V	製品	次世代視線誘導用超広角反射材	
			<input type="checkbox"/>	条件付試行可		アルミと鋼のハイブリッド防護柵	HK-040011-V	製品	アルミニウム合金製横梁と鋼製鋳物支柱で構成される複合素材からなる橋梁用ビーム型防護柵	
<input type="checkbox"/>			現場での試行可		アスレール	KK-050073-V	製品	景観に配慮したアルミニウム合金製車両用防護柵		

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
遮音壁設置				<input type="checkbox"/>	未実施		ガードレール・ガードパイプ 自在R連続基礎ブロック	CB-050040-V	製品	ガードレール、ガードパイプに使用するプレキャスト連続基礎で、M27ボルトで連結して一体化し、施工期間の短縮ができます。歩車道分離の防護柵基礎タイプと、仮設防護柵の基礎タイプがあります。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ハシヤット・HST	CB-050019-V	製品	より低い高さで大きい騒音低減効果を得るために開発した従来型遮音壁の先端に設置する高性能消音装置
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	フレキャスト低層遮音壁「美サイレント」	KK-050075-V	製品	都市内の一般道路周辺における騒音の低減を主な目的として、吸音性遮音壁と植栽樹を一体化し、歩車道境界付近に設置される車道面からの高さ1m程度の遮音壁
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		サイレントウッドィ 木製防音浄化壁	KK-050102-V	工法	間伐材を利用した道路環境アメニティの改善
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		標識・付帯施設表面用の防汚性高耐久フィルム	KT-050069-V	製品	光触媒セルフクリーニング技術による標識・付帯施設表面の維持・メンテナンス
				<input type="checkbox"/>	未実施		ビューゾーン	KT-000131-V	製品	本技術は、道路遮音壁に用いる透光性、吸音性、遮音性を兼ね備えた高機能遮音板に関する技術で、従来は透光板や遮音板に対応していた。本技術の活用により、遮音壁に防音機能(吸音・遮音)に加えて透光機能を持たせ、日照、採光、景観性を向上させることが期待できる。
路側工				<input type="checkbox"/>	未実施		ライン導水ブロック-F型	KK-020004-V	製品	車道、歩道の路面水を縁石部に設けたスリットで集水し、縁石下部に設けた水路で排水する歩車道境界ブロック
橋梁付属施設設置工	橋梁上部排水樹設置工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		自在勾配排水樹(まがるくん)	CB-050015-V	製品	橋梁の路面勾配対応型排水樹
	高欄設置工			<input type="checkbox"/>	条件付試行可		アルミと鋼のハイブリッド防護柵	HK-040011-V	製品	アルミニウム合金製橋梁と鋼製鋳物支柱で構成される複合素材からなる橋梁用ビーム型防護柵
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		アスレール	KK-050073-V	製品	景観に配慮したアルミニウム合金製車両用防護柵
	その他			<input type="checkbox"/>	未実施		落橋防止構造用緩衝チェーン	SK-980036-V	製品	本技術は、チェーンの鎖間に隙間を設け当該部分にゴムを加積着して衝撃力緩和機能を持たせた橋梁用落橋防止装置で、従来は衝撃力緩和機能のないPCケーブルやチェーンで対応していました。本技術の活用により地震時の構造物に対して大規模な衝撃力の緩衝効果が期待出来ます。
			<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	角型直接段積電線管 角型TACレックス	KK-980008-V	製品	『角型TACレックス』は、管路式電線路に使用される管初の角型構造(グットデザイン賞受賞)をとることで、円形管に比べ、位置安定性が優れ管の直接段積みが可能で省スペースが実現でき、軽量かつ可とう性があり、接続も容易で施工性にも優れた多条敷設用角型直接段積電線保護管である。	
付属施設				<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度活用促進技術	スリップフォーム工法	QS-980058-V	工法	締固め装置と整形装置を備えた自走式施工機械を用い、連続的にコンクリート構造物を構築する工法かつ型枠を設置せずにコンクリートを所定の形状に締固め・整形しながら成型装置を移動させて構築する工法
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	道路舗装人孔鉄蓋後付工法「エボ工法」	CB-980048-V	工法	舗装工事区間に埋設されている人孔鉄蓋の高さ調整や取替時において、舗装工事前に入孔上部を撤去して規定の仮蓋を設置することにより、人孔上部の突起がない状態で、掘削、切削、舗装材料の敷き均し、転圧等の各種作業を連続機械化施工で支障なく行うことが可能になる工法技術である。さらに、表層舗装後に人孔部分を円形に切断のうえ、人孔上部の据付け、復旧を行うため、施工性の向上、一時交通開放時の安全性の確保、人孔鉄蓋周囲の舗装の平坦性が確保ができ、沿道環境の保全が図れる。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		標識・付帯施設表面用の防汚性高耐久フィルム	KT-050069-V	製品	光触媒セルフクリーニング技術による標識・付帯施設表面の維持・メンテナンス
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		サイン入り点字タイル「マヨワーズ」(高齢者、身体障害者等誘導用ブロック)	CB-040049-V	製品	視覚障害者・一般障害者・高齢者・健常者併用サイン(標識)入り点字タイル
				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし	H21年度推奨技術 設計比較対象技術	ランブルストリップス(センターライン対応型)	HK-030032-V	工法	警告型切削溝による正面衝突事故対策

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
道路付属物工				<input type="checkbox"/>	未実施		避難誘導技術「照明装置」LEDソーラー照明灯	SK-060027-V	製品	太陽電池と蓄電池を組み合わせた自己発電機能を持ち、災害時・停電時等でも夜間照明を可能とした技術
				<input type="checkbox"/>	未実施		避難誘導技術(照明装置)	SK-060028-V	製品	防災・防犯照明灯、また地球温暖化防止・二酸化炭素削減効果製品として配線配管工事を不要とし、新エネルギー(太陽光・風力)のみによって発電する照明灯
				<input type="checkbox"/>	未実施		避難場所誘導標識	SK-060034-V	製品	夜間の視認性の向上を図るため、イ図柄部(発光部(絵表示、矢印))に高輝度LED光源を使用し、ロ標識の下地、文字部分には、プリズム型反射シートを使用した避難場所誘導標識
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	ソーラー式視線誘導標サーモアイ	TH-050019-V	製品	製品複数個の点滅タイミングを同調させる(以下、「同期点滅」ということ)により線形表示を行うことで、効果的な視線誘導が行えるソーラー式視線誘導標。 連続的な道路線形の表示によって、ドライバーの視線を遠方に誘導できるため、減速・制動などの適切な運転挙動が行える。 また、本製品は外気温低下を感知しLEDの発光色を可変できるため、ドライバーに路面凍結注意を促すことができる。
				<input type="checkbox"/>	未実施		Lee-con二次製品	KK-980023-V	製品	Lee-con二次製品は、年間3,500万トン以上も排出されるコンクリート廃材をより有効に利用するため、コンクリート塊より骨材を製造し、再びコンクリートに再利用して再生骨材コンクリート二次製品を製造する自然環境に優しく、付加価値の高いリサイクル品です。
				<input type="checkbox"/>	未実施		デルタクッション	TH-020040-V	製品	作業帯内に侵入もしくは侵入しようとする車両に対して緩衝体と衝突させる事によりドライバーに障害物として認識させブレーキをかせさせて停止を促す
				<input type="checkbox"/>	未実施		ソララ	KT-050031-V	製品	太陽電池とニッケル水素電池を採用した保安灯
				<input type="checkbox"/>	未実施		広角プリズム型反射式案内標識	KT-990218-V	材料	一般の道路標識の反射性能を、自動車のヘッドライト(ロービーム)の再帰反射光だけで十分なサービス水準が提供できるようにした標識素材技術
				<input type="checkbox"/>	未実施		面発光標識(LEDプリリアントボード)	SK-010028-V	製品	面発光標識は、薄暮・夜間及び雨天時においてドライバーの視認性・判読性を向上させる。従来の反射標識板と同じ取付で容易に施工できる。
				<input type="checkbox"/>	未実施		ニューネオソーラー	TH-020038-V	製品	本体を強化プラスチック、LED7灯、電池にニッケル水素バッテリーを使用し電池寿命を3~4年となり廃棄についても、バッテリーは、リサイクル可能で環境にも優しい道路工事に用保安灯。
			<input type="checkbox"/>	未実施		カプセルプリズム型高輝度路上工事用標示板(工事看板)	TH-070005-V	製品	高輝度路上工事用標示板(工事看板)に使用される再帰性反射シートについて、従来技術と比較し、製造過程における排出CO2を40%削減する環境配慮型に改善(弊社環境マネジメントシステム(ISO14001に準拠)に基づく、ISO14040に定められたライフサイクルアセスメント評価手法による)。	
道路標識設置工				<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度推奨技術候補 H22年度活用促進技術	抵抗板付鋼製杭基礎 (ボールアンカー100型)	KK-070008-V	工法	道路付属物(道路標識柱、道路照明柱や多目的柱等)の基礎工事で、軟弱地盤、狭隘(きょうあい)な場所に対応でき、あるいは埋設物を避けて構築する技術です。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		標識・付帯施設表面用の防汚性高耐久フィルム	KT-050069-V	製品	光触媒セルフクリーニング技術による標識・付帯施設表面の維持・メンテナンス
				<input type="checkbox"/>	未実施		避難場所誘導標識	SK-060034-V	製品	夜間の視認性の向上を図るため、イ図柄部(発光部(絵表示、矢印))に高輝度LED光源を使用し、ロ標識の下地、文字部分には、プリズム型反射シートを使用した避難場所誘導標識
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		高輝度蓄光式表示板	TH-050001-V	製品	高輝度蓄光機能機能を付加し、暗所での視認性を高める独自の新構造を開発・導入すると同時に整備コストを削減した表示板。
				<input type="checkbox"/>	未実施		太陽電池工事名表示板びかつくん	TH-030025-V	製品	電力使用料がかからないこと、発光に伴う付随設備が不要なこと、維持管理費等ランニングコストを負担する必要がないことで、工事経費の削減に資する、視認性の高い工事名表示板
				<input type="checkbox"/>	未実施		ソララ	KT-050031-V	製品	太陽電池とニッケル水素電池を採用した保安灯

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
道路植栽工				<input type="checkbox"/>	未実施		広角プリズム型反射式案内標識	KT-980218-V	材料	一般の道路標識の反射性能を、自動車のヘッドライト(ロービーム)の再帰反射光だけで十分なサービス水準が提供できるようにした標識素材技術	
				<input type="checkbox"/>	未実施		面発光標識(LEDプリリアントボード)	SK-010028-V	製品	面発光標識は、薄暮・夜間及び雨天時においてドライバーの視認性・判断性を向上させる。従来の反射標識板と同じ取付で容易に施工できる。	
	植樹工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		EG植栽バック	CB-050053-V	材料	急傾斜地等の植栽困難地において、簡便な苗木植栽を可能にする集水保水型植栽袋
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ゴムチップ成型緑化工法	HR-050002-V	工法	コケの特性を活かし、水分の供給ができない場所でも雨だけで水分を補給し緑化を継続させる工法
					<input type="checkbox"/>	未実施		発酵下水汚泥コンポスト「タテヤマユーキ」	TH-980011-V	材料	下水汚泥脱水ケーキを、通性嫌気発酵によりコンポスト化しうえて、顆粒状に整形し、植栽基盤土壌改良材として利用する技術
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		エコ・ユニット工法	QS-010009-V	工法	変化によって失われる自然環境資源、地上部の樹林、草本類や地下部の土壌動物、菌類、埋土種子を現状のまま移設する方法で、移設対象物の大きさや土壌条件等に適合した大きさのユニットに分割し、生物相にストレスの少ない移設を行う為、生態系の早期回復が可能となる
	その他				<input type="checkbox"/>	・軽量盛土材単独、貯留槽単独では現場での試行可。 ・道路一体型貯留		エスレンブロックCW	KT-070092-V	工法	流出抑制や地下水涵養のために、車道下に地下貯留槽を構築するプラスチック製品
					<input type="checkbox"/>	未実施		避難誘導技術(照明装置)	SK-060028-V	製品	防災・防犯照明灯、また地球温暖化防止・二酸化炭素削減効果製品として配線配管工事を不要とし、新エネルギー(太陽光・風力)のみによって発電する照明灯
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ゴムチップ成型緑化工法	HR-050002-V	工法	コケの特性を活かし、水分の供給ができない場所でも雨だけで水分を補給し緑化を継続させる工法
					<input type="checkbox"/>	未実施		メタルロード工法	QS-980157-V	工法	急斜面や河川沿い、既存交通の影響を回避したい道路に対し、従来工法である切土・盛土・橋梁等の幅幅・新設に比べ、優位性を発揮できる工法。搬送性の良い部材構成であり、最大の施工重機は50tクレーンが搬入できる場所で概ね対応可能。
<input type="checkbox"/>					未実施		ソララ	KT-050031-V	製品	太陽電池とニッケル水素電池を採用した保安灯	
路面切削工	切削オーバーレイ			<input type="checkbox"/>	未実施		アメリファルトSSS	CB-980086-V	工法	従来の排水性舗装を2層構造とした工法で、耐久性、排水機能を保持したままで、通常の排水性舗装より騒音低減効果を向上させたもの	
				<input type="checkbox"/>	未実施		サミーシート	KK-020053-V	製品	舗装のクラック箇所に貼り付けし、その補強効果によってクラック発生を抑制し、耐久性の向上を図ることができる	
道路打換え工				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	QRP工法(QUICK REPAIR PAVEMENT 急速舗装修繕工法)	CG-990019-V	工法	舗装工事のうち、基層(中間層を含む)および上層路盤(瀝青安定処理)を同時に1回の敷きならし(施工厚6~25cm)で舗設する施工方法	
道路付属物塗替工				<input type="checkbox"/>	条件付試行可		トモリック	KK-050124-V	工法	溶融亜鉛鍍金やジンクリッチプライマーに代わる長期防錆用被覆剤	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		プラスワイヤー工法	QS-040005-V	工法	プラズマ溶射とは、金属やセラミックスなどを高温で溶融し、その溶融した材料粒子を構造物などの表面に高速で吹き付け、腐食や磨耗などから構造物を保護する皮膜を作る方法	
				<input type="checkbox"/>	未実施		IMI仕様塗膜軟化剤	KK-990021-V	工法	本技術は、鋼構造物やコンクリート構造物等の既存塗膜を、素地調整2種相当で剥離・除去する技術です。既存塗膜に対し原液のまま塗布し、1時間~24時間放置することにより既存塗膜の粒子や粒子をつなぐ樹脂の結合力を弱め、又、接着力を弱める事で剥離作業が容易となります。既存塗膜は飛散せず、ウエットな鱗片状・シート状に剥離しますので剥離した塗膜の回収も容易になりました。また、IMI仕様塗膜軟化剤は生分解性があり、環境への影響が少ない軟化剤です。	

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
				<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度活用促進技術	紫外線硬化型ガラス繊維強化プラスチックシートによる照明柱根元防食及び道路構造物腐食部補修	CB-990022-V	材料	道路上鋼構造物(照明柱・歩道橋など)の腐食部補修及び予防保全
	断面修復工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	TDRショット工法	KT-050010-V	工法	断面修復用湿式吹付け工法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ジョツツ・クリート工法	KK-060016-V	工法	既存コンクリートとの一体性(付着性およびせん断伝達性)に優れ、初期強度が高く、厚付けが可能な湿式吹付けによる断面修復技術。湿式吹付けによる断面修復技術にアルカリフリー液体急結剤を使用することにより、吹付け後(40~50分以内)の左官仕上げが可能となり、表面の平坦性が確保できる断面修復工法。
	表面保護工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		鉄筋腐食抑制工法 「プロテクトシル CIT」	HR-060004-V	材料	RC構造物用鉄筋腐食抑制タイプ含浸系表面保護材
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ONR工法	KT-990214-V	工法	Part1(塩害対策)
	ひび割れ注入工	エポキシ系樹脂		<input type="checkbox"/>	未実施		ピックス工法	QS-990009-V	材料	コンクリート構造物のひび割れに、エポキシ樹脂注入材で膨らんだゴム製注入器が縮む力により、時間をかけてひび割れの奥深くまで確実に樹脂を注入するひび割れ注入工法。ポンプにより直接注入する従来の工法に較べて微細なひび割れへの注入が可能です。
			無収縮モルタル		<input type="checkbox"/>	未実施		ハイスタッフ	QS-980215-V	材料
	新素材繊維接着工			<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	フォルカトウシート工法	QS-990014-V	製品	カーボン、アラミドなどの高性能連続強化繊維を一方に配列させた「トウシート」を、エポキシ樹脂等の常温硬化型接着剤を用いて対象物の表面に貼り付けるだけで、コンクリート構造物の補修・補強をずる工法
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ショーボンドハイブリッドシート工法	TH-010017-V	工法	ショーボンドハイブリッドシート工法は、工場製作の特殊ラミネートシート(ショーボンドHBシート)一層をエポキシ樹脂系接着剤でコンクリート構造物に貼り付け一体化し、コンクリート片のはく落を防止する工期短縮型の工法です。
				<input type="checkbox"/>	未実施		二方向アラミドシート補修・補強工法	CB-000024-V	工法	二方向アラミドシート工法は、わが国で250件程度の施工実績があり、構造物の耐力の向上を図るとともに疲労による劣化を抑制し、構造物の寿命を延命させることができます。
	鋼板巻立て工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		PCウェル-リフレ工法	KT-000063-V	工法	PCウェル耐震補強
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	H21年度推奨技術候補 少実績優良技術	Kui Taishin-SSP工法	KT-000101-V	工法	バイルベント橋脚の耐震補強
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ピアーリフレ工法	KT-060074-V	工法	RC橋脚に対して鋼板を圧入にて巻き立て補強する工法
	RC巻立て工			<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度活用促進技術	PCコンファインド工法	QS-980057-V	工法	既設RC橋脚の耐震補強工法
	防食対策工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		鉄筋腐食抑制工法 「プロテクトシル CIT」	HR-060004-V	材料	RC構造物用鉄筋腐食抑制タイプ含浸系表面保護材
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	重防食根巻積層嵩上補修工法	KK-990010-V	工法	犬の放尿、酸性雨等の影響で経年変化により根腐劣化の生じた支柱類を、減肉減少が生じているが支柱類の構造耐力が十分有している間に、当工法の採用により支柱根元部を腐食環境より遮断保護し供用寿命の延長と安全の向上を実現させるための重防食施工技術
				<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度活用促進技術	紫外線硬化型ガラス繊維強化プラスチックシートによる照明柱根元防食及び道路構造物腐食部補修	CB-990022-V	材料	道路上鋼構造物(照明柱・歩道橋など)の腐食部補修及び予防保全

橋梁補修補強工

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
道路維持修繕工	上・下面増厚工			<input type="checkbox"/>	条件付試行可		リードライン埋設工法	KT-060064-V	工法	本技術は既設道路橋コンクリート床版上面の張出部や支点部の補強工法で、従来は鋼板接着工法で対応していたが、本技術の活用により補強材腐食の心配がなく、死荷重増もほとんどないため、コスト縮減・工期短縮等の効果が期待できる	
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	FRPグリッド増厚・巻立て工法	CG-000009-V	工法	既設コンクリート構造物において、耐久性に優れた軽量のFRPグリッドを吹付けポリマーセメントモルタル(以下PCモルタルと呼ぶ)によって既設コンクリート構造に一体化させ、補修・補強をおこなう技術である。	
	橋梁地覆補修工			<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度活用促進技術	紫外線硬化型ガラス繊維強化プラスチックシートによる照明柱根元防食及び道路構造物腐食部補修	CB-980022-V	材料	道路上鋼構造物(照明柱・歩道橋など)の腐食部補修及び予防保全	
	支承取替工				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	トルクアップ	KK-010051-V	工法	一般的な油圧ジャッキの油圧を不要とし、電動ドライバーを使用してジャッキアップ・ダウンを行う技術
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		多機能高耐久コンクリート沓工法	QS-050012-V	工法	既設橋梁の老朽化した鋼製支承をジャッキアップを行わずに主桁反力を盛り替える技術
	その他				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		G-Cube・橋梁床版内部診断技術	CG-090019-V	システム	高解像度・3次元の地中レーダ技術の実用化がもたらした、床版内部の様々な損傷や状況为非破壊で検知・診断する技術。従来複数技術の組合せで実施してきた内容が、舗装路面からの一度の調査で完結します。診断内容の多さに加え、広範囲・短時間・高い判定精度等が特長です。
					<input type="checkbox"/>	未実施		落橋防止構造用緩衝チェーン	SK-980036-V	製品	本技術は、チェーンの鎖間に隙間を設け当該部分にゴムを加磁接着して衝撃力緩和機能を持たせた橋梁用落橋防止装置で、従来は衝撃力緩和機能のないPCケーブルやチェーンで対応していました。本技術の活用により地震時の構造物に対して大幅な衝撃力の緩和効果が期待出来ます。
					<input type="checkbox"/>	未実施		IMI仕様塗膜軟化剤	KK-980021-V	工法	本技術は、鋼構造物やコンクリート構造物等の既存塗膜を、素地調整2種相当で剥離・除去する技術です。既存塗膜に対し原液のまま塗布し、1時間～24時間放置することにより既存塗膜の粒子や粒子をつなぐ樹脂の結合力を弱め、又、接着力を弱める事で剥離作業が容易となります。既存塗膜は飛散せず、ウエットな鱗片状・シート状に剥離しますので剥離した塗膜の回収も容易になりました。また、IMI仕様塗膜軟化剤は生分解性があり、環境への影響が少ない軟化剤です。
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	高塗着スプレー塗装	HR-050017-V	工法	現場可搬の高塗着スプレー塗装装置を使用して、周囲への塗料飛散を極力なくした塗膜形成工法
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		AT-P工法	QS-060003-V	工法	河積阻害や建築限界等の構造上の制限や、重量増加の伴う基礎構造及び地盤への負担増等で耐震補強を見送られる橋脚に有効である。
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	桁下診断システム	SK-010029-V	システム	本技術は、橋梁の点検・調査において、橋梁(下面)の損傷をデジタルビデオカメラを使用して撮影し、得られた画像により損傷状況を診断するシステムである。
					<input type="checkbox"/>	未実施		PP工法(PAE系ポリマーセメントモルタルマグネタイト・ビアー補強工法)	KT-980187-V	工法	ポリマーセメントモルタル(PPマグネライン)の薄層巻き立てによる既設RC橋脚の耐震補強
					<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度活用促進技術	鋼合成サンドイッチパネル	TH-020041-V	製品	鋼合成サンドイッチパネルは、道路橋床版の施工の合理化・省力化、また、橋梁の長寿命化、ライフサイクルコストの低減を目的に開発された鋼・コンクリートサンドイッチ合成床版です。
	<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ザイベックス工法	QS-000011-V	工法	新設構造物の長寿命化、既設構造物のリハビリテーションを実現する「高性能コンクリート改質材」を使用し、コンクリートの耐久性能を向上させ、ライフサイクルコストを縮減する。				
	修景緑化工	マットタイプ			<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	強壮雑草抑止用防草シート「テガヤシート」	CB-010039-V	製品	道路路肩などに群生する雑草について、柔層と剛層の二層構造により、長年に渡って防止
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		環境グリーンコントロール工法	KT-040068-V	工法	除草等の維持管理を不要にする工法
					<input type="checkbox"/>	未実施		ガゼニアンクイーンTM並びにガゼニアンプリンセスTM	SK-980039-V	材料	雑草が発生して年間の管理費が高くなっている場所で6鉢/m ² 植付ることにより雑草を抑制する効果がある技術

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
道路除草工	防草工		その他	<input type="checkbox"/>	未実施		防草土「エコクリーンソイル」工法	TH-000030-V	工法	本技術は自然土を主体にした特殊防草舗装土で、従来は除草剤などの薬剤で対応していた。本技術の活用により自然環境の維持や自然にやさしい環境を提供できる。	
				<input type="checkbox"/>	未実施		ガンコマサ(スーパーガンコマサ)防草舗装工法	SK-010017-V	材料	乾燥真砂土と固化材を既調合した製品を地面に敷きならし散水し硬化させることで所定の防草効果を発現させる。	
				<input type="checkbox"/>	未実施		ガゼニアンクイーンTM並びにガゼニアンプリンセスTM	SK-980039-V	材料	雑草が発生して年間の管理費が高いつている場所で6鉢/㎡植付けることにより雑草を抑制する効果がある技術	
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	目地防草用資材「目地バリシート」	CB-060034-V	製品	道路のアスファルト舗装とコンクリートブロックの隙間など、目地からの雑草の発生を未然に抑止する技術。	
				<input type="checkbox"/>	未実施		SLソイルサンド舗装	CG-050002-V	工法	本工法の添加剤であるSL-1900は土質中に含まれる2次鉱物を改良し、円滑に水和反応が起きるよう助け、経年時の自然風化を抑制する。	
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	土路コン 景観土舗装	QS-070010-V	工法	公園の園路や広場などの歩行者系道路の表層において、自然な景観を持ち、ソフトかつ耐久性の高い土系舗装(改良土舗装)を構築する技術。	
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	防草材 ポーソーシールT(新設・打換え工事用)・ポーソーシールTC(天端貼付タイプ)・Hタイプ(加熱注入タイプ)	QS-980223-V	材料	舗装と構造物との境界部に発生する雑草を防止する技術である。	
	路面清掃工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		パービアスクリーン	KT-050072-V	機械	排水性舗装機能維持・回復工法
	ガードレール清掃工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		標識・付帯施設表面用の防汚性高耐久フィルム	KT-050069-V	製品	光触媒セルフクリーニング技術による標識・付帯施設表面の維持・メンテナンス
	標識清掃工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		標識・付帯施設表面用の防汚性高耐久フィルム	KT-050069-V	製品	光触媒セルフクリーニング技術による標識・付帯施設表面の維持・メンテナンス
	排水構造物清掃工	側溝清掃、管渠清掃工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		自然石透水型グレーチング	HR-060001-V	製品	従来のグレーチング(金属性側溝蓋)底部に金属網溶接とメッキ塗装を施し、その空隙部分に樹脂加工を施した単粒度自然石を充填した製品
	漏水対策工				<input type="checkbox"/>	未実施		ハイスタッフ	QS-980215-V	材料	コンクリート構造物に発生した各種ひび割れに対し、高い注入性能により躯体の空隙を可能な限り充填することでコンクリートへの劣化因子の侵入を抑制し、構造物の耐久性向上、長期的な機能を維持できる技術。
	トンネル補修補強工	その他			<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	TDRショット工法	KT-050010-V	工法	断面修復用湿式吹付け工法
<input type="checkbox"/>					未実施		二方向アラミドシート補修・補強工法	CB-000024-V	工法	二方向アラミドシート工法は、わが国で250件程度の施工実績があり、構造物の耐力の向上を図るとともに疲労による劣化を抑制し、構造物の寿命を延命させることができます。	
<input type="checkbox"/>					未実施	少実績優良技術	FRPグリッド増厚・巻立て工法	CG-000009-V	工法	既存コンクリート構造物において、耐久性に優れた軽量のFRPグリッドを吹付けポリマーセメントモルタル(以下PCモルタルと呼ぶ)によって既存コンクリート構造物に一体化させ、補修・補強をおこなう技術である。	
<input type="checkbox"/>					現場での試行可		ジョツツ・クリート工法	KK-060016-V	工法	既存コンクリートとの一体性(付着性およびせん断伝達性)に優れ、初期強度が高く、厚付けが可能な湿式吹付けによる断面修復技術。湿式吹付けによる断面修復技術にアルカリフリー液体急結剤を使用することにより、吹付け後(40~50分以内)の左官仕上げが可能となり、表面の平坦性が確保できる断面修復工法。	
<input type="checkbox"/>					未実施	設計比較対象技術	ユニラップ工法	KT-980565-V	工法	ポンプを使用し、斜面に対して高強度($\sigma_{ck}=24N/mm^2$)の吹付構造物を構築する技術である。	

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ザイベックス工法	QS-000011-V	工法	新設構造物の長寿命化、既設構造物のリハビリテーションを実現する「高性能コンクリート改質材」を使用し、コンクリートの耐久性を向上させ、ライフサイクルコストを縮減する。
路面補修工	欠損部補修工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		現場移動型小形アスファルトミキサー「アステンコック(R)」	KK-050122-V	機械	小・中規模の舗装工事及び舗装路面補修工事において、必要な量のアスファルト合材をその場で加熱混合し、即座に施工できるようにする装置
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	道路舗装人孔鉄蓋後付工法「エボ工法」	CB-980048-V	工法	舗装工事区間に埋設されている人孔鉄蓋の高さ調整や取替時において、舗装工事前に人孔上部を撤去して規定の仮蓋を設置することにより、人孔上部の突起がない状態で、掘削、切削、舗装材料の敷き均し、転圧等の各種作業を連続機械化施工で支障なく行うことが可能になる工法技術である。さらに、表層舗装後に人孔部分を円形に切断のうえ、人孔上部の据付け、復旧を行うため、施工性の向上、一時交通開放時の安全性の確保、人孔鉄蓋周囲の舗装の平坦性が確保ができ、沿道環境の保全が図れる。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	簡易舗装表面補修材「Uコート」	KK-060001-V	材料	短期施工と耐久性を両立させた簡易補修材
	その他	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		明色マイクログリッパ	CG-030002-V	工法	トンネル内の粗面化した路面、すべり抵抗の低下した路面を既設コンクリート舗装あるいはアスファルト舗装を切削することなく短期間で補修する工法		
防護柵復旧工				<input type="checkbox"/>	未実施		ブレガードⅡ	SK-060003-V	製品	ガードレールに自動車衝突した際に発生する衝撃力を本製品で分散させて擁壁に伝達させることによって、擁壁が衝撃力で破損させられるのを防ぐ技術である。 本製品は全ての擁壁構造の上にガードレールを設置する場合に利用できるプレキャスト製品のガードレール基礎である。
横断歩道橋補修工				<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度活用促進技術	紫外線硬化型ガラス繊維強化プラスチックシートによる照明柱根元防食及び道路構造物腐食部補修	CB-990022-V	材料	道路上鋼構造物(照明柱・歩道橋など)の腐食部補修及び予防保全
その他				<input type="checkbox"/>	未実施		ReSP工法	KT-980212-V	工法	既設吹付モルタルの効果が完全に喪失する前に、補修・補強することによって、効果を再度高め、法面を再構築する工法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		W2R工法	SK-050002-V	工法	既設側溝のリニューアル工法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	重防食根巻層嵩上補修工法	KK-980010-V	工法	犬の放尿、酸性雨等の影響で経年変化により根腐劣化の生じた支柱類を、減肉減少が生じている支柱類の構造耐力が十分有している間に、当工法の採用により支柱根元部を腐食環境より遮断保護し供用寿命の延長と安全の向上を実現させるための重防食施工技術
				<input type="checkbox"/>	未実施	H21年度活用促進技術	排水性舗装用区画線消去工法「Jリムーバー」	CB-000013-V	工法	超高圧水発生装置(ウォータージェットポンプ)から超高圧水をホースで連結された回転式ノズル噴射機器(スピンジェット)に送り、消去対象とする道路区画線表面に回転噴射することで路面を傷めず完全消去し、同時に処理水と塗膜スラッジを超強力吸引装置にて完全吸引する
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	スチール透水蓋工法	QS-030044-V	工法	排水構造を持つスチール透水蓋。この製品を用い、車道と同時に機械施工可能な工法
				<input type="checkbox"/>	未実施		ピタリング(簡易式体感マット)	TH-040016-V	製品	一般ドライバーの「脇見・居眠り運転」に起因するもらい事故防止を目的として、道路面上に設置し振動を与える「体感マット」
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	Gガード	KK-040026-V	製品	既設のグレーチングの跳ね上げを簡単に防止する技術。 グレーチングの跳ね上げ事故の増加に伴い、早急な対策が求められている中で、安価で簡単な工法が求められていた。 本技術の活用により、跳ね上げ防止だけでなく、グレーチングの老朽化によるガタツキや大雨による持ち上がり等の対策も可能である。
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	アマグレフィット、アマグレピット	QS-030011-V	製品	グレーチングに跳ね上がり防止機能を持たせる事により、飛び跳ねによる第三者への事故防止となり、又ボルト固定用の開口部をなくすることにより人や自転車等の転倒を防ぐ事ができます。既設受枠を再利用できるため、新規にボルト固定式に改良する場合に比べ工期短縮、資材の有効活用が可能になります。
								<input type="checkbox"/>	未実施	H21年度活用促進技術
		共同溝		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		Siコン(エステーコン)	KT-050007-V	材料	新名称「ヒットコン」:Pコーン穴埋め処理材(誰でも簡単に確実にしかも均一に綺麗に出来る。)

共同溝(現場打ち)

従来工法		チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2								レベル3
共同溝工			<input type="checkbox"/>	未実施	少突績優良技術	道路舗装人孔鉄蓋後付工法「エボ工法」	CB-980048-V	工法	舗装工事区間に埋設されている人孔鉄蓋の高さ調整や取替時において、舗装工事前に人孔上部を撤去して規定の仮蓋を設置することにより、人孔上部の突起がない状態で、掘削、切削、舗装材料の敷き均し、転圧等の各種作業を連続機械化施工で支障なく行うことが可能になる工法技術である。さらに、表層舗装後に人孔部分を円形に切断のうえ、人孔上部の掘付け、復旧を行うため、施工性の向上、一時交通開放時の安全性の確保、人孔鉄蓋周囲の舗装の平坦性が確保でき、沿道環境の保全が図れる。
		その他	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		大深度地下工事における大型止水リングによる防水シート貫通孔の防水工法	KT-060095-V	工法	山留鋼材(H鋼等)にセパレータ保持アンカーであるスクルービットを設置して型枠を保持し、スクルービットによって生じる防水シートの貫通孔や、内ねじ部周辺箇所からの漏水を非加硫ブチルゴム製大型止水リングを加圧調整パイプによって圧着させ、最大1.0MPaの水圧作用下においてもセパレータ貫通部からの漏水を防止する技術である。
	電線共同溝工		<input type="checkbox"/>	未実施		レジンコンクリート製・情報Box、C・C・Box	KT-990245-V	製品	本技術はレジンコンクリートを用いた電線共同溝工特殊部である。従来はプレキャスト鉄筋コンクリート製特殊部であり、本技術の活用により軽量・コンパクトな構造物を短納期で供給できトータルコストを縮減できる。
			<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	角型直接積電線管 角型TACレックス	KK-980008-V	製品	『角型TACレックス』は、管路式電線路に使用される管初の角型構造(グットデザイン賞金賞を受賞)をとることで、円形管に比べ、位置安定性が優れた管の直接積積みが可能で省スペースが実現でき、軽量かつ可とう性があり、接続も容易で施工性にも優れた多糸敷設用角型直接積電線保護管である。
その他		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		VASARA(バサラ)シールド工法	KT-050003-V	工法	シールドトンネルにおいて特定区間(道路トンネルにおける非常駐車帯など)のみを拡張する技術	
トンネル工	トンネル工(NATM)	コンクリート吹付工	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		粉塵低減材ファイナッシュ	SK-010009-V	工法	コンクリートの粘性を適度に増加、および吹付け時の粉塵、リバウンド量を大幅に低減させる粉塵低減材。球形微粒子であるファイナッシュの空隙充填効果やボラン効果等により、吹付けコンクリートの初期強度と中長期強度が増加するとともに耐久性が向上する。
			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ベルトショット(Belt Shot)	KT-020009-V	工法	トンネルの吹付けコンクリート工において、粉じんの発生量を低減する工法
		補助工法	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		F-Sポルト工法	KK-050087-V	工法	トンネル掘削前にスリット入り鋼管を打設することにより、地山の変位を拘束し、切羽前方のゆるみや崩壊を抑制する技術
		仮設備工	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		排気ファンと湿式集塵機を併用したトンネル工事用換気システム	KK-050002-V	システム	湿式集塵機の開発
		トンネル裏込め注入工	<input type="checkbox"/>	未実施		スペースロック(SR-2)工法	KK-020058-V	工法	従来のエアモルタル材に可塑材(SRP-L)を混合し注入時に速やかにゲル化して可塑性を持たせた裏込め注入工
	立坑・斜坑		<input type="checkbox"/>	未実施	H21年度活用促進技術	鋼製地中連続壁工法	KT-980191-V	工法	連続地中壁(柱列式)の芯材(応力材)は主にH形鋼が用いられ、不連続な配置であることから、仮設用途に限定された。本技術は芯材を連続配置可能な鋼製連壁部材(NS-BOX)を開発し、連続地中壁の本体利用を可能にした。
	アーチカルバート工		<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	モジュラーチ工法	TH-980002-V	工法	多分割化されたプレキャスト部材(サイドウォール、ポルト、センターピア)を現地において組立て、大断面アーチ構造物を築造するもので、分割位置を上半円弧の肩部交角90度とし、異なる規格のサイドウォールとポルトの組合せができるので多種類のアーチ断面を可能とした
			<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	テクスパン工法	CB-980117-V	工法	開削トンネルや短スパンの橋梁に代わる3点ヒンジ構造によるプレキャスト・アーチカルバート工法
	その他		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		大深度地下工事における大型止水リングによる防水シート貫通孔の防水工法	KT-060095-V	工法	山留鋼材(H鋼等)にセパレータ保持アンカーであるスクルービットを設置して型枠を保持し、スクルービットによって生じる防水シートの貫通孔や、内ねじ部周辺箇所からの漏水を非加硫ブチルゴム製大型止水リングを加圧調整パイプによって圧着させ、最大1.0MPaの水圧作用下においてもセパレータ貫通部からの漏水を防止する技術である。
			<input type="checkbox"/>	未実施		航空静止画作成及び編集技術【Mofix(ムーフィクス)連続画像・ビューワー、リアルタイム画像作成システム】	TH-010024-V	システム	道路・のり面、河川・海岸線に対して垂直、斜め景観画像を作成。また、トンネル覆工表面、コンクリート構造物に対して全域展開画像を作成する技術で、作成した画像を有効活用し、当該画像データに維持管理情報を保存、リンク、表示するなどインターネットブラウザで稼動する自社開発維持管理情報ツールを提供する技術
		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		VASARA(バサラ)シールド工法	KT-050003-V	工法	シールドトンネルにおいて特定区間(道路トンネルにおける非常駐車帯など)のみを拡張する技術	
		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		トンネル坑口 砂充填密閉式防音扉(mode140)	KK-060013-V	製品	発破掘削をするトンネル工事の発破騒音を防音扉を設け低減し、近隣の民家や家畜、動物に発破騒音の影響を低減する技術である。	

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
	鋼橋製作工			<input type="checkbox"/>	未実施		製品モデルシステム「Symphony」	KK-040011-V	システム	鋼構造物の3次元CADモデルをパソコン上に作成し、主に原寸作業に活用する生産情報システム技術である。従来は2次元CADデータをベースとしたバッチ型橋梁原寸システムと手作業の併用で対応していた。本技術の活用により原寸作業における効率化や品質向上が図れる。	
	橋梁塗装工(新設)			<input type="checkbox"/>	条件付試行可		トモリック	KK-050124-V	工法	溶融亜鉛鍍金やジンクリッチプライマーに代わる長期防錆用被覆剤	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ガラスワイヤー工法	QS-040005-V	工法	プラズマ溶射とは、金属やセラミクスなどを高温で溶融し、その溶融した材料粒子を構造物などの表面に高速で吹き付け、腐食や磨耗などから構造物を保護する皮膜を作る方法	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	高塗着スプレー塗装	HR-050017-V	工法	現場可搬の高塗着スプレー塗装装置を使用して、周囲への塗料飛散を極力なくした塗膜形成工法	
	鋼橋架設工	沓据付工		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		固定ゴム支承装置(FxSB)	KK-040051-V	製品	高圧応力度(25N/mm ²)の荷重支持板(HPS)技術を利用した小型でコンパクトな固定支承装置	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		機能内蔵型SNゴム支承	KK-050062-V	製品	水平力支持機能を内蔵したタイプBゴム支承	
				<input type="checkbox"/>	未実施		機能分離型支承装置(HSBバウファ平置きタイプ)	KK-000028-V	製品	鉛直荷重と水平荷重を支持する機能を、鉛直力支持装置と水平力支持装置の2つに分離した支承。また、全方向に反力分散構造および免震構造が適用できる技術	
				<input type="checkbox"/>	未実施		機能分離型支承装置(HSBバウファ縦置きタイプ)	KK-980082-V	製品	鉛直荷重と水平荷重を支持する機能を、鉛直力支持装置と水平力支持装置の2つに分離した支承。また、全方向に反力分散構造および免震構造が適用できる技術	
		落橋防止装置取付工			<input type="checkbox"/>	未実施		落橋防止構造用緩衝チェーン	SK-980036-V	製品	本技術は、チェーンの鎖間に隙間を設け当該部分にゴムを加圧接合して衝撃力緩和機能を持たせた橋梁用落橋防止装置で、従来は衝撃力緩和機能のないVPCケーブルやチェーンで対応していました。本技術の活用により地震時の構造物に対して大幅な衝撃力の緩衝効果が期待出来ます。
橋梁上部工		鋼橋床版工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		G-Cube・橋梁床版内部診断技術	CG-090019-V	システム	高解像度・3次元の地中レーダ技術の実用化がもたらした、床版内部の様々な損傷や状況を非破壊で検知・診断する技術。従来複数技術の組合せで実施してきた内容が、舗装路面からの一度の調査で完結します。診断内容の多さに加え、広範囲・短時間・高い判定精度等が特長です。
					<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	FRPグリッド増厚・巻立て工法	CG-000009-V	工法	既設コンクリート構造物において、耐久性に優れた軽量のFRPグリッドを吹付けポリマーセメントモルタル(以下PCモルタルと呼ぶ)によって既設コンクリート構造に一体化させ、補修・補強をおこなう技術である。
	<input type="checkbox"/>				未実施	H22年度活用促進技術	鋼合成サンドイッチパネル	TH-020041-V	製品	鋼合成サンドイッチパネルは、道路橋床版の施工の合理化・省力化、また、橋梁の長寿命化、ライフサイクルコストの低減を目的に開発された鋼・コンクリートサンドイッチ合成床版です。	
	<input type="checkbox"/>				現場での試行可		PCF壁高欄工法(VFRCタイプ)	CB-050024-V	工法	ビニロン繊維補強セメント複合材料(VFRC)を埋設型枠に用いた場所打ち壁高欄工法	
	PC橋架設工			<input type="checkbox"/>	未実施		DSR工法	KK-980072-V	工法	ゴムの圧縮剛性を利用して、水平力支持機能を担う、支承機能と水平力支持機能を分離させた「機能分離型支承」	
	RC場所打ちホロスラブ橋工			<input type="checkbox"/>	未実施		モルタル・コンクリート用ひび割れ抑制ファイバー	HK-030007-V	材料	クラックバスター(ポリプロピレン繊維)をブレンコンクリートに添加する事で、乾燥収縮ひび割れの抑制、コンクリート片の剥落の防止及び凍結融解抵抗性の向上を図ることができる	
	プレキャストコンクリートPC床版設置工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		HSLスラブ工法	KT-010080-V	工法	道路橋RC床版取換用高強度軽量プレキャストPC床版	
	橋面防水工			<input type="checkbox"/>	未実施		ハイスタッフ	QS-980215-V	材料	コンクリート構造物に発生した各種ひび割れに対し、高い注入性能により躯体の空隙を可能な限り充填することでコンクリートへの劣化因子の侵入を抑制し、構造物の耐久性向上、長期的な機能を維持できる技術。	

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
	施工管理	施工管理	その他	<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	桁下診断システム	SK-010029-V	システム	本技術は、橋梁の点検・調査において、橋梁(下面)の損傷をデジタルビデオカメラを使用して撮影し、得られた画像により損傷状況を診断するシステムである。	
	その他			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		多機能高耐久コンクリート省工法	QS-050012-V	工法	既設橋梁の老朽化した鋼製支承をジャッキアップを行わずに主桁反力を盛り替える技術	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	高塗着スプレー塗装	HR-050017-V	工法	現場可搬の高塗着スプレー塗装装置を使用して、周囲への塗料飛散を極力なくした塗膜形成工法	
公園	公園植栽工	植栽工(中・低木)		<input type="checkbox"/>	未実施		発酵下水汚泥コンポスト「タテヤマユーキ」	TH-980011-V	材料	下水汚泥脱水ケーキを、通性嫌気発酵によりコンポスト化したうえで、顆粒状に整形し、植栽基盤土壌改良材として利用する技術	
				<input type="checkbox"/>	未実施		植物原料の粉塵防止剤	KT-060139-V	製品	土壌の飛砂・粉塵を抑制する粉塵防止剤。	
		地被類植付工			<input type="checkbox"/>	条件付試行可		e芝(イーンバ)	KT-060052-V	工法	屋上、舗装面などの人工地盤を緑化する技術
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		EG植栽パック	CB-050053-V	材料	急傾斜地等の植栽困難地において、簡便な苗木植栽を可能にする集水保水型植栽袋
					<input type="checkbox"/>	未実施		発酵下水汚泥コンポスト「タテヤマユーキ」	TH-980011-V	材料	下水汚泥脱水ケーキを、通性嫌気発酵によりコンポスト化したうえで、顆粒状に整形し、植栽基盤土壌改良材として利用する技術
	公園除草工				<input type="checkbox"/>	未実施		ガザニアンクイーンTM並びにガザニアンプリンセスTM	SK-980039-V	材料	雑草が発生して年間の管理費が高くついている場所で6鉢/m ² 植付けることにより雑草を抑制する効果がある技術
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		環境グリーンコントロール工法	KT-040068-V	工法	除草等の維持管理を不要にする工法
	公園工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		マッドグリーン (ハーバースラッジ系中性土壌固着剤)	KT-060032-V	製品	土質改良剤、土壌安定剤、土壌固着材(土壌固着剤)
					<input type="checkbox"/>	軽量盛土材単 独、貯留槽単 独では現場 での試行 可。 ・道路一体型貯留		エスレンブロックCW	KT-070092-V	工法	流出抑制や地下水涵養のために、車道下に地下貯留槽を構築するプラスチック製品
					<input type="checkbox"/>	未実施		常流循環式トイレ 「ウォーター」	HR-060018-V	製品	水の無い所・浄化槽等の放流が出来ない所でも使用できる「水洗トイレ」
<input type="checkbox"/>					現場での試行可		セーフティ・アンチヒートブロック	CB-050005-V	製品	保水性複合平板	
<input type="checkbox"/>					未実施		屋外トイレユニット せせらぎ	CB-040011-V	製品	上下水道を敷設できない河川敷や山岳、海岸など、また、周辺環境への配慮から処理水を放流できない場所への水洗式公衆トイレとして適用できる技術	
<input type="checkbox"/>					未実施		SLソイルサンド舗装	CG-050002-V	工法	本工法の添加剤であるSL-1900は土質中に含まれる2次鉱物を改良し、円滑に水和反応が起きるよう助け、経年時の自然風化を抑制する。	
<input type="checkbox"/>					未実施	設計比較対象技術	土路コン 景観土舗装	QS-070010-V	工法	公園の園路や広場などの歩行者系道路の表層において、自然な景観を持ち、ソフトかつ耐久性の高い土系舗装(改良土舗装)を構築する技術。	

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
	その他			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		エコ・ユニット工法	QS-010009-V	工法	改変によって失われる自然環境資源、地上部の樹林、草本類や地下部の土壤動物、菌類、埋土種子を現状のまま移設する方法で、移設対象物の大きさや土壌条件等に適合した大きさのユニットに分割し、生物相にストレスの少ない移設を行う為、生態系の早期回復が可能となる	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		アオコ回収処理システム	CG-050014-V	システム	ダムや池で発生したアオコをフロートに浮かべたアオコ取水口より効率よく採集し、電気化学的手法によりアオコと水を分離してアオコのみを回収処理する装置。	
ダム	コンクリートダム堤体工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	残存化粧型枠「バットウォール」	KT-020016-V	工法	軽量で高い強度を有する化粧付埋設型枠「バットウォール・ロウォール」/軽量で施工性に優れた埋設型枠「バットウォール・ライナー」	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		残存メッシュ型枠	KT-050067-V	製品	コンクリート構造物対応の残存軽量型枠	
				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし	少実績優良技術	PCF工法 PC-Ⅲ型	KT-990278-V	製品	コンクリート構造物対応の残存軽量型枠工法	
	フィルダム堤体工	その他		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		コンタクトクレイの吹き付け工法	TH-050003-V	工法	フィルダム着岩部の機械化施工技術	
	基礎処理・ボウリング工			<input type="checkbox"/>	未実施		スタンドドライブ(SD)工法	SK-030015-V	工法	従来の法面鉄筋挿入工及びアンカー工はレッカーで削孔機械を吊り下げての施工が足場を仮設し足場上に削孔機械を置き施工を行っていましたが、本技術のSD工法はレッカー及び足場仮設を必要とせず、削孔機械をワイヤーで設置し無重機、無足場での施工を可能にしました。	
	ダム維持管理工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	特殊高所技術	SK-080009-V	工法	足場を用いることなく橋梁や構造物にロープでぶら下り、上下左右に移動し、クラック調査、写真撮影、耐久性等に関する調査・点検・施工を可能にする技術
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ゲート機側操作盤診断装置	KT-050090-V	システム	ダム・堰のゲート昇降制御回路の監視と故障時の原因部品の特定
					<input type="checkbox"/>	未実施		ハイスタッフ	QS-980215-V	材料	コンクリート構造物に発生した各種ひび割れに対し、高い注入性能により躯体の空隙を可能な限り充填することでコンクリートへの劣化因子の侵入を抑制し、構造物の耐久性向上、長期的な機能を維持できる技術。
	施工管理	施工管理	品質管理	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		地盤のふかく乱試料採取技術	KK-990045-V	工法	崖錐層から軟岩等の各種地盤や台形CSGダムでのふかく乱試料採取技術	
	その他				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		アオコ回収処理システム	CG-050014-V	システム	ダムや池で発生したアオコをフロートに浮かべたアオコ取水口より効率よく採集し、電気化学的手法によりアオコと水を分離してアオコのみを回収処理する装置。
シールド掘進工	その他			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		VASARA(バサラ)シールド工法	KT-050003-V	工法	シールドトンネルにおいて特定区間(道路トンネルにおける非常駐車帯など)のみを拡幅する技術	
シールド覆工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		VASARA(バサラ)シールド工法	KT-050003-V	工法	シールドトンネルにおいて特定区間(道路トンネルにおける非常駐車帯など)のみを拡幅する技術	
				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし		コッター・クイックジョイントセグメント	KT-980307-V	製品	二次覆工省略化対応セグメント	
土砂搬出				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		FTマッドキラー工法	CB-010011-V	工法	FTマッドキラーは吸水系の改良材でペーパースラッジ灰を基材に製造された、自然にやさしい改良材で、瞬時に改良可能で、化学的固結はせず、通常の宅地盛土から中性域が求められる水環境内の盛土に利用可能で、均一で大量な施工が可能	
泥水処理設備工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		泥土再資源化技術 E3(イーキューブ)システム	CB-030057-V	工法	建設汚泥・浚渫泥土を建設資材に再資源化する技術	

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
	その他特殊工法	拡径シールド		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		VASARA(バサラ)シールド工法	KT-050003-V	工法	シールドトンネルにおいて特定区間(道路トンネルにおける非常駐車帯など)のみを拡幅する技術	
推進工	小口径推進工			<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	アーバンノーディグ工法	QS-010005-V	工法	アーバンノーディグ工法は非開削工法の1種で、一般名称でHDD工法(誘導式水平ドリル工法)と呼ばれ、地上からの操作により埋設管を非開削で布設する工法である。地中のビーコン(発信器)から発信された電波を地上のロケータ(受信器)で受信し、地表から遠隔操作により誘導されたドリルヘッドにより掘削を行う。その後、計画された布設管を形成された掘削孔へ、引き込み事により小口径管を布設する工法である。	
				<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度推奨技術候補 設計比較対象技術	テラ・ジェット工法	QS-980013-V	工法	最大管径400mmまでのパイプ、ケーブル等を先行掘削、拡孔、管材引き込みの3工程を行い、非開削にて埋設する工法。第1工程はドリルヘッドの先端より掘削流体を噴射させながら本体からの回転力と推進力で掘削を行う先導掘削工法である。掘削流体は生分解性特殊ポリマーを標準使用し、流体の圧力は土質状況に応じて調整を行う。テラジェットの流体コントロール方式は孔壁を完全に保護するため掘削崩壊に関する問題を少なくしている。ドリルヘッドには発信機が内蔵されており、ドリルヘッドの位置(深度)、ロール(回転)角度、チルト(傾斜)角	
	泥水処理設備工			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		泥土再資源化技術 E3(イーキューブ)システム	CB-030057-V	工法	建設汚泥・浚渫泥土を建設資材に再資源化する技術	
上下水道工	送配水工			<input type="checkbox"/>	未実施		レジンコンクリート製・情報Box、C・C・Box	KT-980245-V	製品	本技術はレジンコンクリートを用いた電線共同溝工特殊部である。従来はプレキャスト鉄筋コンクリート製特殊部であり、本技術の活用により軽量・コンパクトな構造体を短納期で供給できトータルコストを縮減できる。	
	汚水処理工			<input type="checkbox"/>	未実施		発酵下水汚泥コンポスト「タテヤマユーキ」	TH-980011-V	材料	下水汚泥脱水ケーキを、通性嫌気発酵によりコンポスト化しうえて、顆粒状に整形し、植栽基盤土壌改良材として利用する技術	
	維持管理				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	インシチュフォーム工法(INS工法)	QS-980006-V	工法	老朽化した埋設管渠に対して、筒状に縫製した不織布に熱硬化性樹脂を含浸し、水圧若しくは空気圧にて既設管渠内に反転、又は引込みにて挿入後、温水或いは蒸気にて樹脂を硬化させ、管渠内に新しい管渠を形成する技術。
					<input type="checkbox"/>	未実施		SGICP工法 (旧技術名: ICPブリース工法)	QS-980022-V	工法	非開削で老朽化した下水道管きよを更生する工法で、取付管と本管を一体的に更生する技術
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	TDRショット工法	KT-050010-V	工法	断面修復用湿式吹付け工法
					<input type="checkbox"/>	未実施		二方向アラミドシート補修・補強工法	CB-000024-V	工法	二方向アラミドシート工法は、わが国で250件程度の施工実績があり、構造物の耐力の向上を図るとともに疲労による劣化を抑制し、構造体の寿命を延命させることができます。
	水門設備	共通			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		FRP製水門	CB-050025-V	製品	繊維強化プラスチック製水門
<input type="checkbox"/>					未実施		鉛フリー固体潤滑剤埋め込み型軸受	KT-060033-V	製品	水門や水力発電用水車などに使われる固体潤滑剤埋め込み型軸受から鉛を全廃し、同時に専用グリス、コート剤についても鉛を使用していないものへ変更した技術	
河川用水門設備					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ゲート機側操作盤診断装置	KT-050080-V	システム	ダム・堰のゲート昇降制御回路の監視と故障時の原因部品の特定
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		HSRゲート	CG-060003-V	製品	河川の新型可動堰
					<input type="checkbox"/>	未実施	H21年度推奨技術候補 H21年度活用促進技術	オートゲート(門柱レス樋門)	TH-980145-V	機械	オートゲート(バランスウエイト式フラップゲート)はフラップ形式のゲートに、バランスウエイトを取り付け、扉体の開閉力を小さくする事で、水位の変動に合った的確なタイミングで作動する無動力式の自動開閉ゲートです。
ダム用水門設備					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ゲート機側操作盤診断装置	KT-050080-V	システム	ダム・堰のゲート昇降制御回路の監視と故障時の原因部品の特定
	<input type="checkbox"/>				未実施		鉛レス固体潤滑剤埋設型無給油軸受	KT-070008-V	材料	鉛レス固体潤滑剤埋設型無給油摺動部材	

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
機械設備	ポンプ設備	揚排水ポンプ設備		<input type="checkbox"/>	未実施		鉛フリー固体潤滑剤埋め込み型軸受	KT-060033-V	製品	水門や水力発電用水車などに使われる固体潤滑剤埋め込み型軸受から鉛を全廃し、同時に専用グリス、コート剤についても鉛を使用していないものへ変更した技術	
				<input type="checkbox"/>	未実施		乾式滴水ユニット	QS-010003-V	機械	吸い上げ形式の横軸ポンプ内部を満水にする(始動を補助する)設備 吸い上げ形式の横軸ポンプでは、インペラ部が水中に没していないため、始動時には真空ポンプにより横軸ポンプ内部を水で満たす必要がある。真空ポンプは、吸水槽内の水を吸い上げ、ポンプ内部を満水にし、インペラを水没状態にさせるものである。	
		水中ポンプ設備		<input type="checkbox"/>	未実施		鉛フリー固体潤滑剤埋め込み型軸受	KT-060033-V	製品	水門や水力発電用水車などに使われる固体潤滑剤埋め込み型軸受から鉛を全廃し、同時に専用グリス、コート剤についても鉛を使用していないものへ変更した技術	
	ダム施工機械設備			<input type="checkbox"/>	未実施		鉛レス固体潤滑剤埋設型無給油軸受	KT-070008-V	材料	鉛レス固体潤滑剤埋設型無給油潤滑部材	
	消・融雪設備				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		空気融雪ACCESS	HR-050001-V	工法	空気熱媒体融雪工法
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		消雪パイブロック(メンテナンス対応型)	HR-080003-V	製品	プレキャスト消雪パイプの接続部を改良し、省力化、施工時の安全性向上、維持管理性の向上を行った技術
	ダム管理設備				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ゲート機側操作盤診断装置	KT-050090-V	システム	ダム・堰のゲート昇降制御回路の監視と故障時の原因部品の特定
	塗装・防食				<input type="checkbox"/>	条件付試行可		トモリック	KK-050124-V	工法	溶融亜鉛鍍金やジンクリッチプライマーに代わる長期防錆用被覆剤
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ガラスワイヤー工法	QS-040005-V	工法	プラズマ溶射とは、金属やセラミックスなどを高温で溶融し、その溶融した材料粒子を構造物などの表面に高速で吹き付け、腐食や摩耗などから構造物を保護する皮膜を作る方法
					<input type="checkbox"/>	未実施		IMI仕様塗膜軟化剤	KK-980021-V	工法	本技術は、鋼構造物やコンクリート構造物等の既存塗膜を、素地調整2種相当で剥離・除去する技術です。 既存塗膜に対し原液のまま塗布し、1時間～24時間放置することにより既存塗膜の粒子や粒子をつなぐ樹脂の結合力を弱め、又、接着力を弱める事で剥離作業が容易となります。 既存塗膜は飛散せず、ウエットな鱗片状・シート状に剥離しますので剥離した塗膜の回収も容易になりました。 また、IMI仕様塗膜軟化剤は生分解性があり、環境への影響が少ない軟化剤です。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	高塗着スプレー塗装	HR-050017-V	工法	現場可搬の高塗着スプレー塗装装置を使用して、周囲への塗料飛散を極力なくした塗膜形成工法	
その他				<input type="checkbox"/>	未実施		三重かご形電動機	CB-030014-V	機械	電動機について低始動電流化と高効率化を同時に行う技術。	
コンクリート工事				<input type="checkbox"/>	未実施		モルタル・コンクリート用ひび割れ抑制ファイバー	HK-030007-V	材料	クラックバスター(ポリプロピレン繊維)をプレーンコンクリートに添加する事で、乾燥収縮ひび割れの抑制、コンクリート片の剥落の防止及び凍結融解抵抗性の向上を図ることができる	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		大深度地下工事における大型止水リングによる防水シート貫通孔の防水工法	KT-060095-V	工法	山留鋼材(H鋼等)にセパレータ保持アンカーであるスクリュービットを設置して型枠を保持し、スクリュービットによって生じる防水シートの貫通孔や、内ねじ部周辺箇所からの漏水を非加硫ブチルゴム製大型止水リングを加圧調整パイプによって圧着させ、最大1.0MPaの水圧作用下においてもセパレータ貫通部からの漏水を防止する技術である。	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		Stコン(エステーコン)	KT-050007-V	材料	新名称「ヒットコン」:Pコーン穴埋め処理材(誰でも簡単に確実にしかも均一に綺麗に出来る。)	
				<input type="checkbox"/>	未実施		ママエコボードN	KK-010065-V	工法	本技術はコンクリート工事に用いられる型枠材として再生古紙(98%)とPETフィルム等(2%)で構成された製品で、環境保護をメインテーマに3R(リサイクル、リユース、リデュース)が可能な型枠である	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		鉄筋腐食抑制工法「プロテクトシル CIT」	HR-060004-V	材料	RC構造物用鉄筋腐食抑制タイプ含浸系表面保護材	

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
建築	防水工事			<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ザイベックス工法	QS-000011-V	工法	新設構造物の長寿命化、既設構造物のリハビリテーションを実現する「高性能コンクリート改質材」を使用し、コンクリートの耐久性能を向上させ、ライフサイクルコストを縮減する。	
	左官工事			<input type="checkbox"/>	未実施		SLソイルサンド舗装	CG-050002-V	工法	本工法の添加剤であるSL-1900は土質中に含まれる2次鉱物を改良し、円滑に水和反応が起きるよう助け、経年時の自然風化を抑制する。	
	塗装工事				<input type="checkbox"/>	条件付試行可		トモリック	KK-050124-V	工法	溶融亜鉛鍍金やジンクリッチプライマーに代わる長期防錆用被覆剤
					<input type="checkbox"/>	未実施		IMI仕様塗膜軟化剤	KK-980021-V	工法	本技術は、鋼構造物やコンクリート構造物等の既存塗膜を、素地調整2種相当で剥離・除去する技術です。既存塗膜に対し原液のまま塗布し、1時間～24時間放置することにより既存塗膜の粒子や粒子をつなぐ樹脂の結合力を弱め、又、接着力を弱める事で剥離作業が容易となります。既存塗膜は飛散せず、ウエットな鱗片状・シート状に剥離しますので剥離した塗膜の回収も容易になりました。また、IMI仕様塗膜軟化剤は生分解性があり、環境への影響が少ない軟化剤です。
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ダイヤスーパーセラ	KT-040101-V	材料	建築物及び鋼構造物用超耐久性・可撓形無機塗料
	舗装工事				<input type="checkbox"/>	未実施		ガンコマサ(スーパーガンコマサ)防草舗装工法	SK-010017-V	材料	乾燥真砂土と固化材を既混合した製品を地面に敷きならし散水し硬化させることで所定の防草効果を発現させる。
					<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	土路コン 景観土舗装	QS-070010-V	工法	公園の園路や広場などの歩行者系道路の表層において、自然な景観を持ち、ソフトかつ耐久性の高い土系舗装(改良土舗装)を構築する技術。
	排水工事				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		自然石透水型グレーチング	HR-060001-V	製品	従来のグレーチング(金属性側溝蓋)底部に金属網溶接とメッキ塗装を施し、その空隙部分に樹脂加工を施した単粒度自然石を充填した製品
	植栽工事				<input type="checkbox"/>	条件付試行可		e芝(イーシバ)	KT-060052-V	工法	屋上、舗装面などの人工地盤を緑化する技術
					<input type="checkbox"/>	未実施		発酵下水汚泥コンポスト「タテヤマユーキ」	TH-980011-V	材料	下水汚泥脱水ケーキを、通性嫌気発酵によりコンポスト化したうえで、顆粒状に整形し、植栽基盤土壌改良材として利用する技術
	改修工事				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		鉄筋腐食抑制工法「プロテクトシル CIT」	HR-060004-V	材料	RC構造物用鉄筋腐食抑制タイプ含浸表面保護材
					<input type="checkbox"/>	条件付試行可		イーコン工法(浸透剤・捕捉剤入り石綿除去工法)	CG-060002-V	工法	吹付け石綿を粉じん飛散させない除去工法
					<input type="checkbox"/>	未実施		ハイスタッフ	QS-980215-V	材料	コンクリート構造物に発生した各種ひび割れに対し、高い注入性能により躯体の空隙を可能な限り充填することでコンクリートへの劣化因子の侵入を抑制し、構造物の耐久性向上、長期的な機能を維持できる技術。
	施工管理	施工管理	出来形管理		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ツインパスコンクリートかぶりセンサー	KT-090017-V	製品	本技術は、コンクリート構造物の鉄筋かぶり厚・位置と比誘電率を数値で表示する測定装置で、従来は電磁波レーダ測定結果と比誘電率補正を計算して算出していた。本技術活用により、計測時間の短縮、データの電子化、品質向上、非専門性が期待できる。
その他				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	設計比較対象技術	ラック足場工法	SK-050011-V	工法	建造物に沿って取り付けられる2本のレールをモーターで自走移動(7m/min)する移動式吊足場です。	
				<input type="checkbox"/>	未実施		屋外トイレユニット せせらぎ	CB-040011-V	製品	上下水道を敷設できない河川敷や山岳、海岸など、また、周辺環境への配慮から処理水を放流できない場所への水洗式公衆トイレとして適用できる技術	
通信・情報設備工事				<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度活用促進技術	吸熱バック耐火防護シート	TH-020036-V	製品	耐火断熱材に水バクを組合わせて防水性を持った外装材で包装仕上げして一体化した耐火防護シートです。水の気化熱を利用する事により薄い肉厚で高い耐火断熱性能を実現しました。	

建築設備(電気)

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
	その他建築設備(電気)			<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	角型直接積電線管 角型TACレックス	KK-980008-V	製品	『角型TACレックス』は、管路式電線路に使用される管初の角型構造(グットデザイン賞金賞を受賞)をとることで、円形管に比べ、位置安定性が優れ管の直接積みが可能で省スペースが実現でき、軽量かつ可とう性があり、接続も容易で施工性に優れた多条敷設用角型直接積電線保護管である。
建築設備(機械)	給排水衛生設備工事			<input type="checkbox"/>	未実施		水洗・循環切換トイレ 「TOYOハイフレット」	SK-060017-V	製品	上下水道が破損していてもトイレがすぐに使用出来る災害対応型の、水洗・循環切換が可能なトイレ技術
				<input type="checkbox"/>	未実施		無放流式循環式トイレ	SK-060019-V	製品	トイレの洗浄に使用した洗浄水を好気性処理および嫌気性処理(沈殿分離)を数回繰り返し、浄化して再度洗浄に使用するトイレ
				<input type="checkbox"/>	未実施		防災対応型屋外可搬式トイレ 『バイオミカレット』	SK-060020-V	機械	上下水道の無い場所で、かつ汲取り車の入れない場所(河川敷や山岳)や、周辺環境への配慮から処理水を放流できない場所へのトイレとして適用できる技術
				<input type="checkbox"/>	未実施		エコナ・バイオ式 消滅型トイレ	SK-060021-V	製品	微生物の分解能力により尿を炭酸ガスと水に分解消滅させるもので、水を必要とせず汲み取りが不要となる自己消滅型トイレ
騒音防止対策工				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	岩盤切削機サーフィスマイナー	CG-990014-V	工法	岩盤掘削工事において、発破の使用が制限される場合に、低騒音・低振動・低粉塵の機械施工を実現したもので、中硬岩から硬岩までの岩盤に対して掘削作業を可能にした。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ハシヤット・HST	CB-050019-V	製品	より低い高さで大きい騒音低減効果を得るために開発した従来型音壁の先端に設置する高性能消音装置
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	フレキャスト低層遮音壁「美サイレント」	KK-050075-V	製品	都市市内の一般道路周辺における騒音の低減を主な目的として、吸音性遮音壁と植栽樹を一体化し、歩車道境界付近に設置される車道面からの高さ1m程度の遮音壁
振動防止対策工				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	岩盤切削機サーフィスマイナー	CG-990014-V	工法	岩盤掘削工事において、発破の使用が制限される場合に、低騒音・低振動・低粉塵の機械施工を実現したもので、中硬岩から硬岩までの岩盤に対して掘削作業を可能にした。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		制振ソルバック工法	CB-050035-V	工法	本技術は、道路交通振動対策として、土のう積層体(土あるいは土に類するものをバック)が有するエネルギー減衰効果の利点を用いて開発された振動低減対策技術である。
水質保全工				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	多機能フィルター	CG-980018-V	製品	通気透水自由の養生マットです。斜面に張り付けた後の降雨や散水によって表土に密着し、濡れても空隙率が変わらず豪雨時でも通気透水を妨げず、絶妙な排水作用で余分な水は浸透させず、防災機能に優れた斜面保護マットです。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		水澄まいる	KK-040028-V	工法	無機系凝集沈降剤
				<input type="checkbox"/>	未実施		常流循環式トイレ 「ウォーター」	HR-060018-V	製品	水の無い所・浄化槽等の放流が出来ない所でも使用できる「水洗トイレ」
				<input type="checkbox"/>	未実施		水洗・循環切換トイレ 「TOYOハイフレット」	SK-060017-V	製品	上下水道が破損していてもトイレがすぐに使用出来る災害対応型の、水洗・循環切換が可能なトイレ技術
				<input type="checkbox"/>	未実施		無放流式循環式トイレ	SK-060019-V	製品	トイレの洗浄に使用した洗浄水を好気性処理および嫌気性処理(沈殿分離)を数回繰り返し、浄化して再度洗浄に使用するトイレ
				<input type="checkbox"/>	未実施		防災対応型屋外可搬式トイレ 『バイオミカレット』	SK-060020-V	機械	上下水道の無い場所で、かつ汲取り車の入れない場所(河川敷や山岳)や、周辺環境への配慮から処理水を放流できない場所へのトイレとして適用できる技術
				<input type="checkbox"/>	未実施		エコナ・バイオ式 消滅型トイレ	SK-060021-V	製品	微生物の分解能力により尿を炭酸ガスと水に分解消滅させるもので、水を必要とせず汲み取りが不要となる自己消滅型トイレ

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
環境対策工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		アオコ回収処理システム	CG-050014-V	システム	ダムや池で発生したアオコをフロートに浮かべたアオコ取水口より効率よく採集し、電気化学的手法によりアオコと水を分離してアオコのみを回収処理する装置。	
				<input type="checkbox"/>	未実施		屋外トイレユニット せせらぎ	CB-040011-V	製品	上下水道を敷設できない河川敷や山岳、海岸など、また、周辺環境への配慮から処理水を放流できない場所への水洗式公衆トイレとして適用できる技術	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		UTK式微細気泡対流攪拌装置「グラナ」	KK-050059-V	システム	閉鎖性水域のアオコ、藻類、悪臭、有機汚泥を攪拌汚濁なしに微細気泡(マイクロバブル含む)により対流攪拌し、解消、抑制するシステム。	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ミラクルソル水質浄化システム	QS-050003-V	システム	河川・湖沼・海域の水質浄化システム	
				<input type="checkbox"/>	事前審査のためのデータが不足している。		汚濁水濾過システム「モノベ式MAXフィルター」	KT-060044-V	システム	繰返し再生の出来る半永久寿命の濾過装置	
	地盤沈下対策工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		マッドグリーン(ペーパースラッジ系中性土壌固化剤)	KT-060032-V	製品	土質改良剤、土壌安定剤、土壌固化材(土壌固化剤)
	景観対策工				<input type="checkbox"/>	条件付試行可		e芝(イーシバ)	KT-060052-V	工法	屋上、舗装面などの人工地盤を緑化する技術
					<input type="checkbox"/>	試行の必要なし		バイオ・オーガニック工法	CG-980020-V	工法	客土注入マット工
					<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	多機能フィルター	CG-980018-V	製品	通気透水自由の養生マットです。斜面に張り付けた後の降雨や散水によって表土に密着し、濡れても空隙率が変わらず豪雨時でも通気透水を妨げず、絶妙な排水作用で余分な水は浸透させず、防災機能に優れた斜面保護マットです。
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		GRCパネル工法	KT-010172-V	工法	擬岩による景観創造技術
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		環境グリーンコントロール工法	KT-040068-V	工法	除草等の維持管理を不要にする工法
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可		アオコ回収処理システム	CG-050014-V	システム	ダムや池で発生したアオコをフロートに浮かべたアオコ取水口より効率よく採集し、電気化学的手法によりアオコと水を分離してアオコのみを回収処理する装置。
					<input type="checkbox"/>	未実施		ガンコマサ(スーパーガンコマサ)防草舗装工法	SK-010017-V	材料	乾燥真砂土と固化材を既調合した製品を地面に敷きならし散水し硬化させることで所定の防草効果を発現させる。
					<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	プレキャスト低層遮音壁「美サイレント」	KK-050075-V	製品	都市内の一般道路周辺における騒音の低減を主な目的として、吸音性遮音壁と植栽樹を一体化し、歩車道境界付近に設置される車道面からの高さ1m程度の遮音壁
					<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	土路コン 景観土舗装	QS-070010-V	工法	公園の園路や広場などの歩行者系道路の表層において、自然な景観を持ち、ソフトかつ耐久性の高い土系舗装(改良土舗装)を構築する技術。
廃棄処理場				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	H20年度推奨技術候補 少実績優良技術	「すきとり土」の現場内選別工法	HK-030003-V	工法	「すきとり土」を草根と土砂に選別し、土砂を現場内に流用出来るようにする工法	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		中性土壌改良工法	QS-030034-V	工法	泥土(浚渫土・建設汚泥)を改良機と固化材を用いて瞬時に改良、再資源化するシステム工法	

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
生物・生態保全対策 工				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		表土ブロック移植工法	KT-050021-V	工法	自然環境の復元、自然再生工法
				<input type="checkbox"/>	試行の必要なし		マザーソイル工法	CB-010041-V	工法	表土シード/バンク活用工法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		EG植栽バック	CB-050053-V	材料	急傾斜地等の植栽困難地において、簡便な苗木植栽を可能にする集水保水型植栽袋
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		自生種回復緑化工法	CG-080004-V	工法	本技術は、外来植物を使用せず埋土種子が含まれた森林表土を採取し、植生基材中に混合したうえで法面へ吹き付けの法面緑化工法である。従来、輸入した牧草などの外来植物を使用した緑化と比較し、地域固有の植生を再生することが可能である。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		エコ・ユニット工法	QS-010009-V	工法	改変によって失われる自然環境資源、地上部の樹林、草本類や地下部の土壌動物、菌類、埋土種子を現状のまま移設する方法で、移設対象物の大きさや土壌条件等に適合した大きさのユニットに分割し、生物相にストレスの少ない移設を行う為、生態系の早期回復が可能となる
				<input type="checkbox"/>	条件付試行可	少実績優良技術	ブランテブロック工法	CG-050005-V	工法	自然調和型土木構造物
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	ナチュラルウッド	CB-980003-V	製品	河川の根固めで使用する「木工沈床」について、『工期短縮』と『施工性』『設計・施工の自由度』の向上を図る製品・技術である。
その他				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ホントラン工法	TH-020042-V	工法	建設汚泥や浚渫土砂、軟弱土等に古紙破砕物、セメント系固化工材を添加・混合することで優れた強度特性、高い耐久性を有する盛土・埋戻し材にリサイクルする技術
				<input type="checkbox"/>	条件付試行可		ヒ素汚染土壌の不溶化剤	HK-080003-V	工法	ヒ素に汚染された土壌(自然由来)に対して、石膏粉からなる不溶化剤を添加・均一混合することで、土壌中のヒ素が不溶化され、ヒ素溶出量を基準値以下とすることができる。
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	PRE(ピーアールイー)緑化工法	CG-020023-V	工法	道路開設などの建設工事によって発生する伐根、根株、剪定枝などの植物発生材を破砕し、現場内で植生基盤材として活用するための技術
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		泥土再資源化技術 E3(イーキューブ)システム	CB-030057-V	工法	建設汚泥・浚渫泥土を建設資材に再資源化する技術
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		環境グリーンコントロール工法	KT-040068-V	工法	除草等の維持管理を不要にする工法
				<input type="checkbox"/>	条件付試行可		イーコン工法 (浸透剤・捕捉剤入り石綿除去工法)	CG-060002-V	工法	吹付け石綿を粉じん飛散のさせない除去工法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ダイオラップ工法	KT-080049-V	工法	ダイオキシン類汚染底泥の処理工法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		アムスRC40とアムスエコプラントシステム工法	TH-080003-V	工法	アムスエコプラントシステム工法は、日本初の酸化マグネシウム系固化工材の分野で特許を取得し汚染土壌の改良剤を使用した、移動式プラントによって汚染土を溶出抑制し、環境基準以下にするものであり又、溶出抑制された汚染土をリサイクル資源として活用するものである。
				<input type="checkbox"/>	未実施		植物原料の粉塵防止剤	KT-060139-V	製品	土壌の飛砂・粉塵を抑制する粉塵防止剤。
				<input type="checkbox"/>	未実施		地上型3次元レーザーキャナ計測システム	QS-020039-V	システム	本システムは、構造物や地形などに対してレーザーを放射し、高密度な3次元座標データとして取得することができる。レーザーを放射して計測するため、対象物への接触がない。取得した3次元座標データを利用して3次元モデル及び平面図や断面図などを作成し、対象物の形状を詳細に再現することができる。

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
測量	地上測量			<input type="checkbox"/>	未実施		トータルステーション併用3次元デジタルカメラ測量	SK-070017-V	システム	地形測量について、トータルステーション測量と写真測量を組み合わせ、測量作業を省力化、省人化する技術である。特に、災害発生時の初動時測量などでは、離れた場所から迅速かつ安全に測量できる技術である。	
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	フィールドワーク	SK-070019-V	システム	市販のトータルステーションを用いて地形・構造物を三次元で計測し、観測点に対する経緯情報・属性情報を、簡易な記号だけ用いてトータルステーションに記録する。	
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	地上型3Dレーザースキャナ-空間情報計測システム	SK-070020-V	システム	本システムは、地上型3Dレーザースキャナを使用して開発したソフトにより三次元データ(X・Y・Z)を算出し直接図化する技術です。	
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	デジタルフォトセオドライトを用いた三次元測量技術	SK-070022-V	システム	災害現場等において、デジタルフォトセオドライトを用いたデジタル写真撮影により三次元測量を行い自社開発ソフトにより地形図、縦横断面図を迅速に作成するシステムです。	
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	地上3次元レーザースキャナ-斜面災害地形形状取得技術	SK-070023-V	システム	レーザ光を放射して目標物から反射して戻ってくる時間差を調べて距離を決定し、地形や構造物の3次元形状を短時間に高精度・高密度に計測することができる。災害地等の危険箇所でも離れた場所から計測できるので、従来の計測技術と組み合わせることで活用することにより効果を発揮する。	
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	3次元設計データを用いた計測及び誘導システム	KT-060150-V	システム	土木現場にデジタル設計データを持ち出す事により杭打ちや丁張り作業を効率化するシステム。	
	写真測量				<input type="checkbox"/>	未実施		航空静止画作成及び編集技術【Mofix(ムーフィックス)連続画像・ビューワー、リアルタイム画像作成システム】	TH-010024-V	システム	道路・のり面、河川・海岸線に対して垂直、斜め景観画像を作成。また、トンネル覆工表面、コンクリート構造物に対して全域展開画像を作成する技術で、作成した画像を有効活用し、当該画像データに維持管理情報を保存、リンク、表示するなどインターネットブラウザで稼動する自社開発維持管理情報ツールを提供する技術
					<input type="checkbox"/>	未実施		トータルステーション併用3次元デジタルカメラ測量	SK-070017-V	システム	地形測量について、トータルステーション測量と写真測量を組み合わせ、測量作業を省力化、省人化する技術である。特に、災害発生時の初動時測量などでは、離れた場所から迅速かつ安全に測量できる技術である。
					<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	デジタルフォトセオドライトを用いた三次元測量技術	SK-070022-V	システム	災害現場等において、デジタルフォトセオドライトを用いたデジタル写真撮影により三次元測量を行い自社開発ソフトにより地形図、縦横断面図を迅速に作成するシステムです。
					<input type="checkbox"/>	未実施		航空機デジタルマルチラインセンサーシステム	CG-020012-V	システム	地形図の作成や空間情報の取得を目的とする地表面のデジタル画像データを取得する技術
					<input type="checkbox"/>	未実施		デジカメ写真のオルソモザイク	SK-060022-V	システム	災害時など早期に現地状況を確認したい場合、直ちに小型ヘリを現地上空に飛ばしてデジカメ空撮を行い、簡易オルソ補正を施したモザイク写真データを早期提供する技術
					<input type="checkbox"/>	未実施		デジタル航空カメラによるオルソ画像データ作成技術	SK-060023-V	システム	デジタル空中写真測量によるオルソ画像データ作成、図化及び高分解能リモートセンシングデータ取得を同時に行えるシステム
	その他				<input type="checkbox"/>	未実施		トータルステーション併用3次元デジタルカメラ測量	SK-070017-V	システム	地形測量について、トータルステーション測量と写真測量を組み合わせ、測量作業を省力化、省人化する技術である。特に、災害発生時の初動時測量などでは、離れた場所から迅速かつ安全に測量できる技術である。
					<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	フィールドワーク	SK-070019-V	システム	市販のトータルステーションを用いて地形・構造物を三次元で計測し、観測点に対する経緯情報・属性情報を、簡易な記号だけ用いてトータルステーションに記録する。
					<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	地上型3Dレーザースキャナ-空間情報計測システム	SK-070020-V	システム	本システムは、地上型3Dレーザースキャナを使用して開発したソフトにより三次元データ(X・Y・Z)を算出し直接図化する技術です。
					<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	デジタルフォトセオドライトを用いた三次元測量技術	SK-070022-V	システム	災害現場等において、デジタルフォトセオドライトを用いたデジタル写真撮影により三次元測量を行い自社開発ソフトにより地形図、縦横断面図を迅速に作成するシステムです。
					<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	地上3次元レーザースキャナ-斜面災害地形形状取得技術	SK-070023-V	システム	レーザ光を放射して目標物から反射して戻ってくる時間差を調べて距離を決定し、地形や構造物の3次元形状を短時間に高精度・高密度に計測することができる。災害地等の危険箇所でも離れた場所から計測できるので、従来の計測技術と組み合わせることで活用することにより効果を発揮する。

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
地質調査		地表調査		<input type="checkbox"/>	条件付試行可		地上リモートセンシングによる岩斜面の性状および安定性評価技術	KK-050033-V	システム	可視～近赤外反射スペクトル観測と温度分布観測による岩斜面の調査技術
				<input type="checkbox"/>	未実施		キャスポル	KK-980055-V	システム	本技術は、構造物などの基礎地盤の支持力計算に必要なパラメータを測定し、施工管理に活かす技術である。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		地盤の不かく乱試料採取技術	KK-980045-V	工法	崖麓層から軟岩等の各種地盤や台形CSGダムでの不かく乱試料採取技術
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		FDEM探査	KK-050083-V	システム	周波数領域電磁波探査機による地盤調査
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		リピートアンカーを反力装置とした多成分コーン貫入試験	KT-060030-V	工法	電気式静的コーン貫入試験
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		3次元高密度弾性波探査	KT-050062-V	システム	平面的および立体的に測定点を配置し、地盤の立体的な弾性波速度構造を求める探査法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		無人ヘリコプター空中電磁探査法(ミニボーン)	KT-060050-V	システム	無人ヘリコプターを用いて空中から地下の比抵抗を測定し、比抵抗構造から地下の地質構造を三次元的に推定する技術である。
水文調査		観測システム		<input type="checkbox"/>	現場での活用可		通信ルートを自動的に組み換える無線通信を用いた水位センシングシステム	QS-090024-V	システム	簡易水位計のデータを通信ルートを自動的に組み換える無線通信を用いて中継装置から一定間隔(1分/10分間隔)で収集し、さらにそのデータを監視装置に送信し、河川の水位を監視する技術。
調査試験				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		G-Cube・橋梁床版内部診断技術	CG-090019-V	システム	高解像度・3次元の地中レーダ技術の実用化がもたらした、床版内部の様々な損傷や状況为非破壊で検知・診断する技術。従来複数技術の組合せで実施してきた内容が、舗装路面からの一度の調査で完結します。診断内容の多さに加え、広範囲・短時間・高い判定精度等が特長です。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ツインパスコンクリートかぶりセンサー	KT-090017-V	製品	本技術は、コンクリート構造物の鉄筋かぶり厚・位置と比誘電率を数値で表示する測定装置で、従来は電磁波レーダ測定結果と比誘電率補正を計算して算出していた。本技術活用により、計測時間の短縮、データの電子化、品質向上、非専門性が期待できる。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	特殊高所技術	SK-080009-V	工法	足場を用いることなく橋梁や構造物にロープでぶら下り、上下左右に移動し、クラック調査、写真撮影、耐久性等に関する調査・点検・施工を可能にする技術
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	桁下診断システム	SK-010029-V	システム	本技術は、橋梁の点検・調査において、橋梁(下面)の損傷をデジタルビデオカメラを使用して撮影し、得られた画像により損傷状況を診断するシステムである。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		リピートアンカーを反力装置とした多成分コーン貫入試験	KT-060030-V	工法	電気式静的コーン貫入試験
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		新設構造物用鋼材腐食モニタリングシステム	KT-050104-V	システム	アノード・ラダー・システム
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		構造物の変位計測システム	KK-050104-V	システム	構造物に悪影響を与える代表的な変状要素である「傾斜・上下不同変位および水平変位」を正確に量的確認できる変位計測システム
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		既設構造物用鋼材腐食モニタリングシステム	KT-060011-V	システム	本技術は既設の鉄筋コンクリート構造物中の鋼材腐食の危険性をモニタリングする技術で、従来は自然電位法によりこれを予測していたが、本技術の活用により継続的な腐食測定について、省力化・省人化および予測精度の向上が期待できる
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	土木(建築)構造物一般図作成システム	KK-020041-V	システム	本システムは橋梁・トンネル等の道路構造物や河川構造物を、非接触型計測システムである3Dレーザースキャナを活用して3次元での現況計測を行い、そのデータをもとに一般図を作成するものである。

非破壊試験 鋼材

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
構造物調査				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		コンクリート用超音波探知装置	CB-030006-V	機械	本技術は、超音波を用いて、コンクリートの厚さ及びクラックの深さを高精度で計測する探知装置である。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		コンクリート構造物の損傷・劣化検出システム	QS-020025-V	システム	高精細デジタルビデオカメラによる撮影と独自に開発した画像処理技術を用いてコンクリート構造物(主にトンネル覆工)のひび割れ等の外観変状の顕在化を行い、撮影画像展開図あるいはひび割れ処理画像展開図を作成するものである。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		疲労センサによる鋼構造物の疲労寿命評価	KK-030027-V	工法	繰返し応力を受ける鋼構造物の部位について、疲労損傷度を間接的に評価して疲労寿命を推定する技術
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		塩化物イオン濃度の現地測定システム	SK-090005-V	システム	本技術はコンクリート構造物中の任意深さの塩化物イオン濃度を現位置で迅速に測定するもので、従来は試料を採取して試験室に持ち帰り化学分析により対応していた。本技術は化学分析が不要であるため大幅な工期短縮とコスト削減が期待できる。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		携帯型鉄筋腐食診断器	SK-090004-V	機械	本装置は電気化学的手法によりコンクリート構造物中の鉄筋の分極抵抗を測定して、腐食範囲および腐食速度を非(微)破壊で診断する装置である。従来ははつりて対応していたが、本装置により測定され腐食速度に腐食年数を掛けることにより調査時点での腐食量を推定できる。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		M.EYE チェッカー	SK-080018-V	機械	本技術はコンクリート構造物中の鉄筋破断の有無を検査する装置であり、従来は部分のはつりて対応していた。本装置は磁気法による非破壊検査であり、本技術の活用により、構造物に影響を与えず、且つ広範囲に検査が可能で、補修・補強の判定や対策検討がより適切に行える。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		鉄筋探査用電磁波レーダー	SK-080015-V	機械	本装置は、電磁波を用いてコンクリート構造物中にある鉄筋・その他埋設管(非磁性体)の被り深さ及び位置を非破壊で調べることができる装置である。従来は、はつり作業後、目視による直接確認で対応してきましたが、本装置の活用によって、省力化・コスト削減が期待できます。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ひび割れ自動撮影システム	KT-060047-V	システム	コンクリートのひび割れ幅を、自動連続分割撮影方式及び画像処理技術を用いて自動抽出し、測定結果を表示・保存する技術。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		コンクリート構造物のひび割れ検出システム	KT-080007-V	システム	コンクリートひび割れの検出および管理技術
	耐久性等調査				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	特殊高所技術	SK-080009-V	工法
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		疲労センサによる鋼構造物の疲労寿命評価	KK-030027-V	工法	繰返し応力を受ける鋼構造物の部位について、疲労損傷度を間接的に評価して疲労寿命を推定する技術
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		塩化物イオン濃度の現地測定システム	SK-090005-V	システム	本技術はコンクリート構造物中の任意深さの塩化物イオン濃度を現位置で迅速に測定するもので、従来は試料を採取して試験室に持ち帰り化学分析により対応していた。本技術は化学分析が不要であるため大幅な工期短縮とコスト削減が期待できる。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		携帯型鉄筋腐食診断器	SK-090004-V	機械	本装置は電気化学的手法によりコンクリート構造物中の鉄筋の分極抵抗を測定して、腐食範囲および腐食速度を非(微)破壊で診断する装置である。従来ははつりて対応していたが、本装置により測定され腐食速度に腐食年数を掛けることにより調査時点での腐食量を推定できる。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		M.EYE チェッカー	SK-080018-V	機械	本技術はコンクリート構造物中の鉄筋破断の有無を検査する装置であり、従来は部分のはつりて対応していた。本装置は磁気法による非破壊検査であり、本技術の活用により、構造物に影響を与えず、且つ広範囲に検査が可能で、補修・補強の判定や対策検討がより適切に行える。
その他				<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	特殊高所技術	SK-080009-V	工法	足場を用いることなく橋梁や構造物にロープでぶら下り、上下左右に移動し、クラック調査、写真撮影、耐久性等に関する調査・点検・施工を可能にする技術
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		塩化物イオン濃度の現地測定システム	SK-090005-V	システム	本技術はコンクリート構造物中の任意深さの塩化物イオン濃度を現位置で迅速に測定するもので従来は試料を採取して試験室に持ち帰り化学分析により対応していた。本技術は化学分析が不要であるため大幅な工期短縮とコスト削減が期待できる。
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		携帯型鉄筋腐食診断器	SK-090004-V	機械	本装置は電気化学的手法によりコンクリート構造物中の鉄筋の分極抵抗を測定して、腐食範囲および腐食速度を非(微)破壊で診断する装置である。従来ははつりて対応していたが、本装置により測定され腐食速度に腐食年数を掛けることにより調査時点での腐食量を推定できる。

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		M.EYE チェッカー	SK-080018-V	機械	本技術はコンクリート構造物中の鉄筋破断の有無を検査する装置であり、従来は部分はつりて対応していた。本装置は磁気法による非破壊検査であり、本技術の活用により、構造物に影響を与えず、且つ広範囲に検査が可能で、補修・補強の判定や対策検討がより適切に行える。	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		鉄筋探査用電磁波レーダー	SK-080015-V	機械	本装置は、電磁波を用いてコンクリート構造物中にある鉄筋・その他埋設管(非磁性体)の被り深さ及び位置を非破壊で調べることのできる装置です。従来は、はつり作業後、目視による直接確認で対応してきましたが、本装置の活用によって、省力化・コスト縮減が期待できます。	
	環境調査	その他		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		航空機搭載型熱赤外センサー(TABI)	KT-050013-V	システム	高精度・高解像度航空機リモートセンシング技術による地表面放射温度のモニタリングシステム	
	分析・予測システム			<input type="checkbox"/>	現場での試行可		G-Cube・橋梁床版内部診断技術	CG-090019-V	システム	高解像度・3次元の地中レーダ技術の実用化がもたらした、床版内部の様々な損傷や状況为非破壊で検知・診断する技術。従来複数技術の組合せで実施してきた内容が、舗装路面からの一度の調査で完結します。診断内容の多さに加え、広範囲・短期間・高い判定精度等が特長です。	
<input type="checkbox"/>				現場での試行可		疲労センサによる鋼構造物の疲労寿命評価	KK-030027-V	工法	繰返し応力を受ける鋼構造物の部位について、疲労損傷度を間接的に評価して疲労寿命を推定する技術		
<input type="checkbox"/>				現場での試行可		塩化物イオン濃度の現地測定システム	SK-090005-V	システム	本技術はコンクリート構造物中の任意深さの塩化物イオン濃度を現位置で迅速に測定するもので従来は試料を採取して試験室に持ち帰り化学分析により対応していた。本技術は化学分析が不要であるため大幅な工期短縮とコスト縮減が期待できる。		
<input type="checkbox"/>				現場での試行可		脱着式路床部埋設型車両検出器	CB-060006-V	機械	カンーガ・マイクロロープコイル式車両検出器		
<input type="checkbox"/>				未実施		デジタル処理型磁気探査	KT-060019-V	システム	磁気探査記録・処理方式をデジタル化し、解析時点で種々のデジタル処理を可能にする。		
<input type="checkbox"/>				現場での試行可		塩化物イオン濃度の現地測定システム	SK-090005-V	システム	本技術はコンクリート構造物中の任意深さの塩化物イオン濃度を現位置で迅速に測定するもので従来は試料を採取して試験室に持ち帰り化学分析により対応していた。本技術は化学分析が不要であるため大幅な工期短縮とコスト縮減が期待できる。		
	その他			<input type="checkbox"/>	未実施		デジタル処理型磁気探査	KT-060019-V	システム	磁気探査記録・処理方式をデジタル化し、解析時点で種々のデジタル処理を可能にする。	
<input type="checkbox"/>				現場での試行可	少実績優良技術	デジタル画像による構造物の点検・分析支援システム	CB-050020-V	システム	デジタルカメラの画像データを利用し、画像処理技術で構造物の点検や劣化分析を支援する。		
<input type="checkbox"/>				現場での試行可		スピードレコーダー	KT-040106-V	システム	車両の速度をノートパソコンに自動記録		
				ITS関連技術	交通管理の最適化		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		OVI・Roadock光学式交通調査分析システム	KK-040084-V
	共通設備	配管・配線設備	配管	<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	角型直接積電線管 角型TACレックス	KK-980008-V	製品	「角型TACレックス」は、管路式電線路に使用される管初の角型構造(グットデザイン賞金賞を受賞)をとることで、円形管に比べ、位置安定性が優れ管の直接段積みが可能で省スペースが実現でき、軽量かつ可とう性があり、接続も容易で施工性にも優れた多条敷設用角型直接積電線保護管である。	
		ハンドホール		<input type="checkbox"/>	未実施		レジンコンクリート製・情報Box、C・C・Box	KT-980245-V	製品	本技術はレジンコンクリートを用いた電線共同溝工特殊部である。従来はプレキャスト鉄筋コンクリート製特殊部であり、本技術の活用により軽量・コンパクトな構造物を短納期で供給できトータルコストを縮減できる。	
		発電・電源設備	水力		<input type="checkbox"/>	未実施		鉛フリー固体潤滑剤埋め込み型軸受	KT-060033-V	製品	水門や水力発電用水車などに使われる固体潤滑剤埋め込み型軸受から鉛を全廃し、同時に専用グリス、コート剤についても鉛を使用していないものへ変更した技術
					<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度推奨技術候補 H22年度活用促進技術	抵抗板付鋼製杭基礎 (ボールアンカー100型)	KK-070008-V	工法	道路付属物(道路標識柱、道路照明柱や多目的柱等)の基礎工事で、軟弱地盤、狭隘(きょうあい)な場所に対応でき、あるいは埋設物を避けて構築する技術です。

従来工法				チェック欄	事前審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要	
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4								
電気通信設備	電気設備	道路照明、トンネル照明設備		<input type="checkbox"/>	未実施		避難誘導技術「照明装置」LEDソーラー照明灯	SK-060027-V	製品	太陽電池と蓄電池を組み合わせた自己発電機能を持ち、災害時・停電時等でも夜間照明を可能とした技術	
				<input type="checkbox"/>	未実施		避難誘導技術(照明装置)	SK-060028-V	製品	防災・防犯照明灯、また地球温暖化防止・二酸化炭素削減効果製品として配線配管工事を不要とし、新エネルギー(太陽光・風力)のみによって発電する照明灯	
				<input type="checkbox"/>	未実施	設計比較対象技術	角型直接積電線管 角型TACレックス	KK-980008-V	製品	『角型TACレックス』は、管路式電線路に使用される管初の角型構造(グットデザイン賞金賞を受賞)をとることで、円形管に比べ、位置安定性が優れた管の直接積込みが可能で省スペースが実現でき、軽量かつ可とう性があり、接続も容易で施工性にも優れた多用途角型直接積電線保護管である。	
		共同溝附帯設備、地下駐車場電気設備		<input type="checkbox"/>	未実施	H22年度活用促進技術	紫外線硬化型ガラス繊維強化プラスチックシートによる照明柱根元防食及び道路構造物腐食部補修	CB-980022-V	材料	道路上鋼構造物(照明柱・歩道橋など)の腐食部補修及び予防保全	
	通信設備	テレメータ設備		<input type="checkbox"/>	現場での活用可		通信ルートを自動的に組み換える無線通信を用いた水位センシングシステム	QS-090024-V	システム	簡易水位計のデータを通信ルートを自動的に組み換える無線通信を用いて中継装置から一定間隔(1分/10分間隔)で収集し、さらにそのデータを監視装置に送信し、河川の水位を監視する技術。	
	電子応用設備	管理用カメラ、センサー設備	カメラ		<input type="checkbox"/>	未実施		前田式無人化機械土工システム	SK-060025-V	システム	土工機械(バックホウ、ダンプトラック、不整地運搬車、ブルドーザ、ブレイカ)を約1000m程度離れた場所でもモニター画面だけを見ながら遠隔操縦し掘削・積込、運搬、土砂撒きだし整地及び転石破砕作業を継続的に実施する技術
		道路交通情報設備、トンネル・路側通信設備	道路交通情報		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		省エネ道路情報提供装置	HK-030015-V	製品	NHL型情報板仕様の他メーカー既存製品に対して、大幅な電力消費削減を実現した道路情報板である。
		河川情報設備	河川情報		<input type="checkbox"/>	現場での活用可		通信ルートを自動的に組み換える無線通信を用いた水位センシングシステム	QS-090024-V	システム	簡易水位計のデータを通信ルートを自動的に組み換える無線通信を用いて中継装置から一定間隔(1分/10分間隔)で収集し、さらにそのデータを監視装置に送信し、河川の水位を監視する技術。
					<input type="checkbox"/>	未実施		前田式無人化機械土工システム	SK-060025-V	システム	土工機械(バックホウ、ダンプトラック、不整地運搬車、ブルドーザ、ブレイカ)を約1000m程度離れた場所でもモニター画面だけを見ながら遠隔操縦し掘削・積込、運搬、土砂撒きだし整地及び転石破砕作業を継続的に実施する技術
					<input type="checkbox"/>	未実施		常流循環式トイレ「ウオータス」	HR-060018-V	製品	水の無い所・浄化槽等の放流が出来ない所でも使用できる「水洗トイレ」
				<input type="checkbox"/>	未実施		水洗・循環切替トイレ「TOYOハイプレット」	SK-060017-V	製品	上下水道が破損していてもトイレがすぐに使用出来る災害対応型の、水洗・循環切替が可能なトイレ技術	
				<input type="checkbox"/>	未実施		無放流式循環式トイレ	SK-060019-V	製品	トイレの洗浄に使用した洗浄水を好気性処理および嫌気性処理(沈殿分離)を数回繰り返して、浄化して再度洗浄に使用するトイレ	
				<input type="checkbox"/>	未実施		防災対応型屋外可搬式トイレ『バイオミカレット』	SK-060020-V	機械	上下水道の無い場所でも、かつ汲取り車の入れない場所(河川敷や山岳)や、周辺環境への配慮から処理水を放流できない場所へのトイレとして適用できる技術	
				<input type="checkbox"/>	未実施		エコナ・バイオ式 消滅型トイレ	SK-060021-V	製品	微生物の分解能力により尿を炭酸ガスと水に分解消滅させるもので、水を必要とせず汲み取りが不要となる自己消滅型トイレ	
				<input type="checkbox"/>	未実施		航空静止画作成及び編集技術【Mofix(ムーフィックス)連続画像・ビューワー、リアルタイム画像作成システム】	TH-010024-V	システム	道路・のり面、河川・海岸線に対して垂直、斜め景観画像を作成。また、トンネル覆工表面、コンクリート構造物に対して全域展開画像を作成する技術で、作成した画像を有効活用し、当該画像データに維持管理情報を保存、リンク、表示するなどインターネットブラウザで稼動する自社開発維持管理情報ツールを提供する技術	
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		現場移動型小形アスファルトミキサー「アステンコック(R)」	KK-050122-V	機械	小・中規模の舗装工事及び舗装路面補修工事において、必要な量のアスファルト合材をその場で加熱混合し、即座に施工できるようにする装置	
				<input type="checkbox"/>	未実施		避難誘導技術「照明装置」LEDソーラー照明灯	SK-060027-V	製品	太陽電池と蓄電池を組み合わせた自己発電機能を持ち、災害時・停電時等でも夜間照明を可能とした技術	

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
災害対策機械				<input type="checkbox"/>	未実施		避難誘導技術(照明装置)	SK-060028-V	製品	防災・防犯照明灯、また地球温暖化防止・二酸化炭素削減効果製品として配線配管工事を不要とし、新エネルギー(太陽光・風力)のみによって発電する照明灯
				<input type="checkbox"/>	未実施		避難場所誘導標識	SK-060034-V	製品	夜間の視認性の向上を図るため、イ図柄部(発光部(絵表示、矢印))に高輝度LED光源を使用し、口標識の下地、文字部分には、プリズム型反射シートを使用した避難場所誘導標識
				<input type="checkbox"/>	未実施		太陽電池工事名表示板びかつくん	TH-030025-V	製品	電力使用料がかからないこと、発光に伴う付随設備が不要なこと、維持管理費等ランニングコストを負担する必要がないことで、工事経費の削減に資する、視認性の高い工事名表示板
				<input type="checkbox"/>	未実施		屋外トイレユニット せせらぎ	CB-040011-V	製品	上下水道を敷設できない河川敷や山岳、海岸など、また、周辺環境への配慮から処理水を放流できない場所への水洗式公衆トイレとして適用できる技術
				<input type="checkbox"/>	未実施		トータルステーション併用3次元デジタルカメラ測量	SK-070017-V	システム	地形測量について、トータルステーション測量と写真測量を組み合わせ、測量作業を省力化、省人化する技術である。特に、災害発生時の初動時測量などでは、離れた場所から迅速かつ安全に測量できる技術である。
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	フィールドワーク	SK-070019-V	システム	市販のトータルステーションを用いて地形・構造物を三次元で計測し、観測点に対する結線情報・属性情報を、簡易な記号だけ用いてトータルステーションに記録する。
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	地上型3Dレーザースキャナ-空間情報計測システム	SK-070020-V	システム	本システムは、地上型3Dレーザースキャナを使用して開発したソフトにより三次元データ(X・Y・Z)を算出し直接図化する技術です。
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	デジタルフォトセオドライトを用いた三次元測量技術	SK-070022-V	システム	災害現場等において、デジタルフォトセオドライトを用いたデジタル写真撮影により三次元測量を行い自社開発ソフトにより地形図、縦横断面を迅速に作成するシステムです。
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	地上3次元レーザースキャナ-斜面災害地形取得技術	SK-070023-V	システム	レーザ光を放射して目標物から反射して戻ってくる時間差を調べて距離を決定し、地形や構造物の3次元形状を短時間に高精度・高密度に計測することができる。災害地等の危険箇所でも離れた場所から計測できるので、従来の計測技術と組み合わせることで活用することにより効果を発揮する。
				<input type="checkbox"/>	未実施		航空機デジタルマルチラインセンサーシステム	CG-020012-V	システム	地形図の作成や空間情報の取得を目的とする地表面のデジタル画像データを取得する技術
				<input type="checkbox"/>	未実施		デジカメ写真のオルソモザイク	SK-060022-V	システム	災害時など早期に現地での状況を確認したい場合、直ちに小型ヘリを現地上空に飛ばしてデジカメ撮影を行い、簡易オルソ補正をしたモザイク写真データを早期提供する技術
				<input type="checkbox"/>	未実施		デジタル航空カメラによるオルソ画像データ作成技術	SK-060023-V	システム	デジタル空中写真測量によるオルソ画像データ作成、図化及び高分解能リモートセンシングデータ取得を同時に行えるシステム
その他	その他			<input type="checkbox"/>	未実施		航空静止画作成及び編集技術【Mofix(ムーフィックス)連続画像・ビューワー、リアルタイム画像作成システム】	TH-010024-V	システム	道路・のり面、河川・海岸線に対して垂直、斜め景観画像を作成。また、トンネル覆工表面、コンクリート構造物に対して全域展開画像を作成する技術で、作成した画像を有効活用し、当該画像データに維持管理情報を保存、リンク、表示するなどインターネットブラウザで稼動する自社開発維持管理情報ツールを提供する技術
				<input type="checkbox"/>	現場での試行可		ICタグ入退場管理システム	KT-060042-V	システム	ICタグ、ゲートを利用した作業員の入退場管理
				<input type="checkbox"/>	未実施	少実績優良技術	「Orpheus」オルフェウス	KT-060093-V	システム	土木施工会社の安全管理に於けるリスクアセスメント
海上地盤改良工	圧密・排水工	敷砂	<input type="checkbox"/>	条件付試行可		スクレーパ付きベルトコンベア方式薄層撤出し工法	CGK-070001-V	工法	海底に薄くかつ均一な覆砂が施工できる工法です。1度に施工幅6m、厚さ5cm以上の撤出しが可能です。施工水深は1.5m程度まで可能です。ベルトコンベアのホッパーから覆砂材を定量に切り出し、ナイアガラの滝の様な状態で落下させながら台船を一定速度で直線移動させます。	
	基礎盛砂工	盛砂	<input type="checkbox"/>	条件付試行可		スクレーパ付きベルトコンベア方式薄層撤出し工法	CGK-070001-V	工法	海底に薄くかつ均一な覆砂が施工できる工法です。1度に施工幅6m、厚さ5cm以上の撤出しが可能です。施工水深は1.5m程度まで可能です。ベルトコンベアのホッパーから覆砂材を定量に切り出し、ナイアガラの滝の様な状態で落下させながら台船を一定速度で直線移動させます。	

従来工法				チェック 欄	事前 審査	有用な技術	新技術名	NETIS登録番号	区分	技術概要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4							
港湾・港湾海岸・ 空港	基礎工	基礎捨石工	捨石本均し	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		重錘式捨石均し工法 (斜面对応型)	CGK-030001-V	工法	重錘式捨石均し船を使用したケーソン等の基礎捨石を均す工法であり、斜面施工が可能な船体の均し装置に装備された重錘を基礎捨石の直上から自由落下させ、その重力エネルギーによって連続的に均す技術
			捨石荒均し	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		重錘式捨石均し工法 (斜面对応型)	CGK-030001-V	工法	重錘式捨石均し船を使用したケーソン等の基礎捨石を均す工法であり、斜面施工が可能な船体の均し装置に装備された重錘を基礎捨石の直上から自由落下させ、その重力エネルギーによって連続的に均す技術
	本体工(鋼杭式)	その他		<input type="checkbox"/>	現場での試行可		アーク矢板ジャケット工法	CBK-070001-V	工法	本工法は、護岸の土留機能をアーク状(平面的な円弧状)に配置した直線形鋼矢板が受け持ち、その反力をジャケット構造物のレグ材で線的に支持させるものである。土留構造の合理化により、従来必要としていた腹起しおよび剛性部材が不要となり、鋼材材料が大幅に低減される。
	被覆・根固工	被覆ブロック工	被覆ブロック製作	<input type="checkbox"/>	条件付試行可		エコリーフブロック	HKK-030005-V	工法	消波機能と魚礁・藻礁機能も具備した被覆ブロックを提供し、併せて海水に溶解しない建設廃材(コンクリート殻や建設岩屑等)や建設発生土又は燃えがら(灰)を改良した固化体の有効活用を図る工法
		その他		<input type="checkbox"/>	条件付試行可		キョーワ式フィルターユニットS型	CBK-040002-V	材料	合成繊維の網袋に石を中詰めるタイプの根固め材使用した海岸・港湾の根固め工技術
	消波工	消波ブロック工	消波ブロック製作	<input type="checkbox"/>	条件付試行可		エコリーフブロック	HKK-030005-V	工法	消波機能と魚礁・藻礁機能も具備した被覆ブロックを提供し、併せて海水に溶解しない建設廃材(コンクリート殻や建設岩屑等)や建設発生土又は燃えがら(灰)を改良した固化体の有効活用を図る工法
	陸上地盤改良工	締固工	サンドコンパクションパイル	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		SAVE-SP工法	SKK-090002-V	工法	小型施工機を用いて狭隙地や既設構造物直下の地盤を締固める工法。従来は薬液注入工による固化に対応していた。従来技術に比べ大幅なコスト、工期の低減が可能であり、また使用する流動化砂は薬液注入工の注入材に比べ、周辺環境への影響も低減される。
	土工	盛土工	土砂盛土	<input type="checkbox"/>	現場での試行可		太平洋カルストン(人工軽量盛土材)	CBK-040001-V	材料	太平洋カルストンは中材であり、特長として軽量性、耐久性、透水性、施工の簡易性が挙げられ、結果として、盛土重量の軽減、沈下・側方流動の低減、滑り破壊の抑制、構造物への土圧軽減、排水性の向上を図れ、また、水に浮かないことが従来の軽量土との違いである
	構造物撤去工	撤去工	ブロック撤去	<input type="checkbox"/>	現場での試行可	少実績優良技術	クラブ式異形ブロック撤去装置	HRK-040003-V	機械	異形ブロックの撤去・移設作業において、クレーン船等に油圧装置を吊り下げ遠隔操作することにより、足場の悪いブロック上での人力による玉掛け作業をなくすることができる
	環境対策工	その他		<input type="checkbox"/>	条件付試行可		スクレーパ付きベルトコンベア方式薄層撤出し工法	CGK-070001-V	工法	海底に薄くかつ均一な覆砂が施工できる工法です。1度に施工幅9m、厚さ5cm以上の撤出しが可能です。施工水深は1.5m程度まで可能です。ベルトコンベアのホッパーから覆砂材を定量に切り出し、ナイアガラ滝の様な状態で落下させながら台船を一定速度で直線移動させます。
<input type="checkbox"/>				条件付試行可		エコリーフブロック	HKK-030005-V	工法	消波機能と魚礁・藻礁機能も具備した被覆ブロックを提供し、併せて海水に溶解しない建設廃材(コンクリート殻や建設岩屑等)や建設発生土又は燃えがら(灰)を改良した固化体の有効活用を図る工法	
その他			<input type="checkbox"/>	条件付試行可		津波対応型フローティング式防潮扉	CBK-050001-V	製品	津波による浸水をふせぐため地震発生時に感震開放装置が働き、地盤面下方に格納されたフローティング式の防潮扉がせり上がり、通路を閉鎖し浸水を防ぐ技術 また、台風による高潮の際には、水位の上昇に伴い、地盤面下方に格納されたフローティング式の防潮扉がせり上がり、通路を閉鎖し浸水を防ぐ	